

**平成7年3月実施**

**通信産業設備投資等実態調査報告書**

**平成7年5月**

**郵政省通信政策局**

## 〈 目次 〉

|     |                           |     |
|-----|---------------------------|-----|
| I   | 調査要領                      | 1   |
| II  | 概 要                       | 3   |
| 1   | 設備投資動向（工事ベース）             | 3   |
| 2   | 長期資金調達・運用状況（支払・純増減・全社ベース） | 6   |
| 3   | 経営状況等                     | 8   |
| III | 調査結果                      | 1 1 |
| 1   | 設備投資動向（工事ベース）             | 1 1 |
| (1) | 電気通信事業                    | 1 1 |
| ア   | 設備投資額                     | 1 1 |
| イ   | 投資目的別構成比                  | 1 3 |
| ウ   | 投資項目別構成比                  | 1 4 |
| (2) | 放送事業                      | 1 6 |
| ア   | 設備投資額                     | 1 6 |
| イ   | 投資目的別構成比                  | 1 7 |
| ウ   | 投資項目別構成比                  | 1 8 |
| (3) | 地方別投資額（第一種電気通信事業のみ）       | 1 9 |
| (4) | 本社所在地別設備投資額               | 2 0 |
| 2   | 長期資金調達・運用状況（支払・純増減・全社ベース） | 2 1 |
| (1) | 電気通信事業                    | 2 1 |
| (2) | 放送事業                      | 2 4 |
| 3   | リース契約状況                   | 2 5 |
| (1) | 電気通信事業                    | 2 5 |
| (2) | 放送事業                      | 2 5 |
| 4   | 研究開発費の動向                  | 2 6 |
| (1) | 研究開発費                     | 2 6 |
| (2) | 研究開発投資の方針                 | 2 7 |
| (3) | 研究開発費の使用目的                | 2 8 |
| (4) | 現在研究開発を行っていない理由           | 2 9 |
| 5   | 設備投資環境等                   | 3 0 |
| (1) | 当該事業を巡る景気                 | 3 0 |
| (2) | 当該事業部門の経常損益（黒字・赤字、累積欠損）   | 3 1 |
| 6   | 経営上の問題点                   | 3 4 |
| 7   | 当該事業への参入理由及び参入時の問題点       | 3 6 |
| IV  | 集計表                       | 3 9 |
| V   | 調査票                       | 4 9 |

# **I      調 査 要 領**

## I 調査要領

### 1 調査の目的

この調査は、郵政省が郵政省所管の通信産業における設備投資等の実態を把握するため、総務庁承認統計調査として実施したものである。

### 2 調査の対象と方法

この調査は、郵政省所管の電気通信事業（第一種、第二種電気通信事業）及び放送事業（ケーブルテレビ事業を含む。）を営む全事業者（ケーブルテレビ事業については営利型のみ）を対象としてアンケート（調査票送付、各社自記入）により行ったものである。

### 3 調査事項

主な調査事項は次のとおりである。

- （１）設備投資額（平成５年度実績額、平成６年度実績見込額、平成７年度計画額）
- （２）長期資金調達・運用状況（平成５年度実績額、平成６年度実績見込額、平成７年度計画額）
- （３）経営状況等

### 4 調査時点

平成７年３月１０日

### 5 回答事業者数

| 区 分         | 送付数   | 回答数   | 回答率    |
|-------------|-------|-------|--------|
| 電気通信事業      | 1,209 | 593   | 49.0 % |
| 第一種電気通信事業   | 108   | 106   | 98.1   |
| 特別第二種電気通信事業 | 43    | 35    | 81.4   |
| 一般第二種電気通信事業 | 1,058 | 452   | 42.7   |
| 放送事業        | 466   | 431   | 92.4 % |
| 放送事業(民放)    | 221   | 212   | 95.9   |
| ケーブルテレビ事業   | 245   | 219   | 89.4   |
| 合 計         | 1,675 | 1,024 | 61.1 % |

#### [利用上の注意]

- 1 NHK（日本放送協会）は本調査の調査対象とはしていないが、「設備投資額」の通信産業全体及び放送事業全体の集計について、NHKを含めて算出している。
- 2 金額ベースによる投資項目別構成比とは、設備投資額と投資項目別構成比から算出した個々の事業者毎の投資項目別設備投資額（推計値）を集計したものである。
- 3 算出基準は、設備投資動向においては当該事業部門の「工事ベース」、長期資金調達・運用状況においては全社の「支払・純増減ベース」である。
- 4 設備投資額等における２か年共通回答（ベース）とは、今回調査を行っている平成５年度（実績）、平成６年度（実績見込）、平成７年（計画）について、連続する２年（平成５年と平成６年または平成６年と平成７年）に回答があった事業者のみ集計したもの。２年間の増減（率）を算出する際に、回答数の違いによる誤差を排除するために多くの調査において使用されている。
- 5 本報告書において、NCC（新第一種電気通信事業者）とは、NTT及びKDD以外の第一種電気通信事業者（NTT移動通信網㈱等を含む）としている。
- 6 長期資金調達・運用状況において、借入金等の内訳が合計と一致しないのは、区分不明のものが含まれているためである。

## II 概 要

## II 概 要

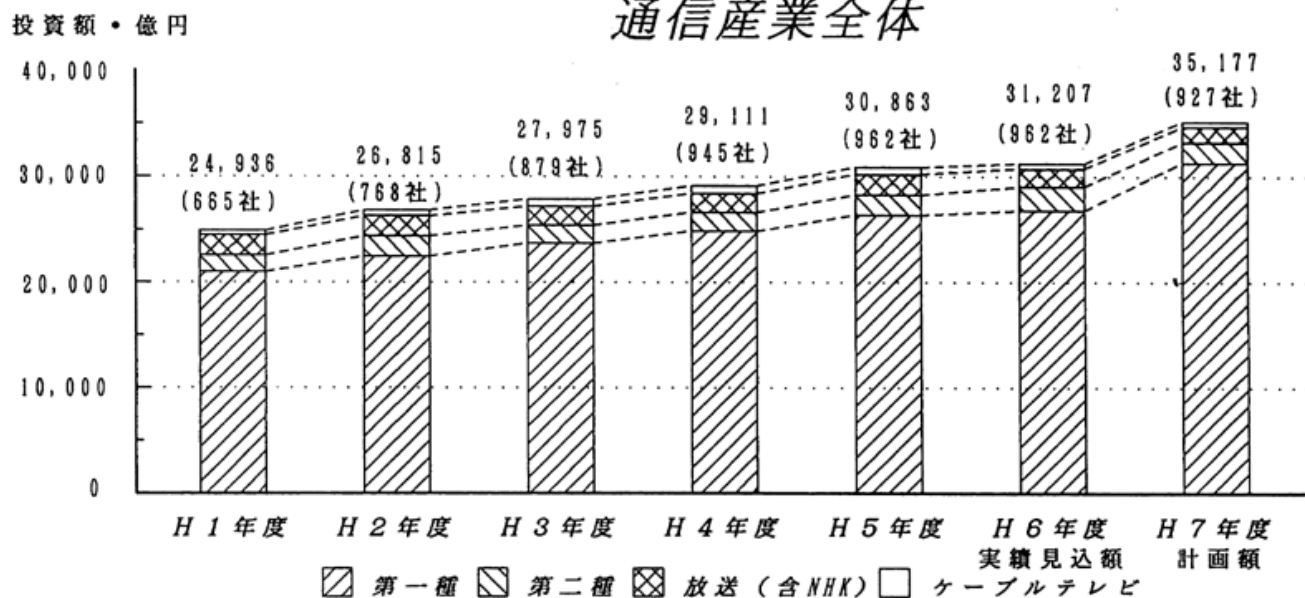
## 1 設備投資動向（工事ベース）

通信産業全体の設備投資の平成7年度実績見込額（NHKを含む。）は、927社で3兆5,177億円であり、対前年度比13.8%増と大幅な伸びを示している。また、全産業ベースでの設備投資の伸び率が3.5%減と見込まれている（経済企画庁「法人企業動向調査報告」（平成7年3月実施）による。）ことから、通信産業の設備投資意欲は依然として好調さを維持している。

これは、NCC（新第一種電気通信事業）の設備投資額の大幅な増加等により電気通信事業の平成7年度計画額がはじめて3兆円の大台を超えて、3兆3,215億円と4ったことが影響している。

なお、全産業の設備投資額に占める比率は、平成6年度が7.5%、平成7年度が8.8%と高くなる見込みである。

図2-1 設備投資額推移  
通信産業全体



注1 H1～4年度は、第4回、6回、8回及び10回調査の数値

注2 (社)は、回答事業者数

表2-1 通信産業全体 設備投資額(2か年共通回答)

| 区 分        |            |             |               |               | (社、百万円、%) |            |               |               |               |
|------------|------------|-------------|---------------|---------------|-----------|------------|---------------|---------------|---------------|
|            | 回答<br>事業者数 | H5年度<br>実績額 | H6年度<br>実績見込額 | 前年度比<br>H6/H5 |           | 回答<br>事業者数 | H6年度<br>実績見込額 | H7年度<br>計画見込額 | 前年度比<br>H7/H6 |
| 通信産業全体     | 962        | 3,086,281   | 3,120,711     | 101.1         |           | 927        | 3,091,246     | 3,517,664     | 113.8         |
| 電気通信事業     | 538        | 2,826,317   | 2,903,480     | 102.7         |           | 522        | 2,883,223     | 3,321,516     | 115.2         |
| 放送事業(含NHK) | 424        | 259,964     | 217,231       | 83.6          |           | 405        | 208,023       | 196,148       | 94.3          |

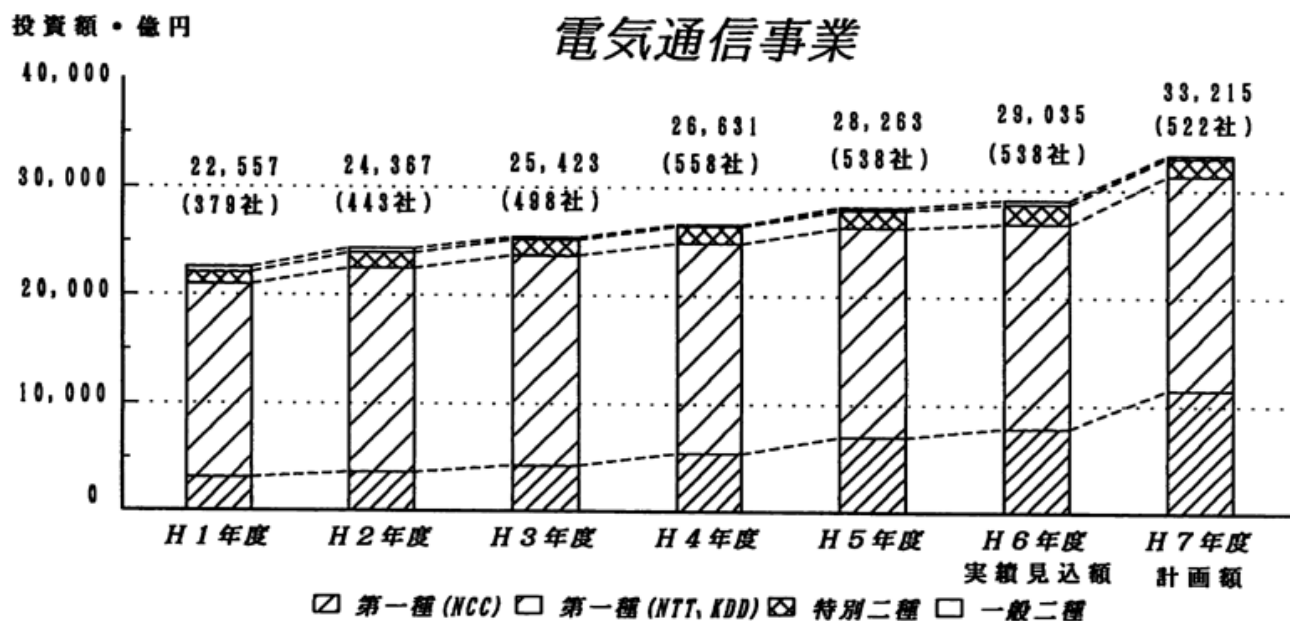
## [電気通信事業]

電気通信事業の平成6年度設備投資実績見込額は538社で2兆9,035億円であり、対前年度比2.7%増となっている。また、平成7年度計画額は522社で3兆3,215億円であり、対前年度比15.2%増となっており、電気通信事業の設備投資は好調な伸びを示している。

第一種電気通信事業の平成6年度設備投資実績見込額は106社で2兆6,810億円であり、対前年度比1.6%増となっている。また、平成7年度計画額では105社で3兆1,298億円であり、対前年度比17.5%増となっている。なかでも、NCCについてみると、PHS（簡易型携帯電話）の事業開始に伴う設備投資、携帯・自動車電話の加入者による需要増に対応した設備投資等により、平成7年度計画額は、対前年度比48.9%増と大幅に伸びている。

第二種電気通信事業の平成6年度実績見込額は、特別第二種電気通信事業が33社で1,857億円であり、対前年度比13.3%増となっており、「安全・信頼性の向上」のための投資の比率が高まっている。一般第二種電気通信事業では399社で368億円であり、対前年度比51.5%増となっており、「需要増加に対処」に伴う投資が多いものの「維持・補修」、「更新（老朽代替）」の投資の比率も高くなっている。一方、平成7年度計画額では、特別第二種電気通信事業が30社で1,644億円であり、対前年度比10.3%減となっており、「需要増加の対処」のための投資が一段落し投資額が減ったものと思われる。一般第二種電気通信事業が387社で273億円であり、前年度比22.9%減となっており、特別第二種事業者と同様の理由と思われる。

### 図2-2A 設備投資額推移 電気通信事業



### 表2-2A 設備投資額総括表 (2か年共通回答)

| <電気通信事業>    |        |           |           |           | (社、百万円、%) |           |           |           |
|-------------|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 区分          | 回答事業者数 | H5年度実績額   | H6年度実績見込額 | 前年度比H6/H5 | 回答事業者数    | H6年度実績額   | H7年度実績見込額 | 前年度比H7/H6 |
| 第一種電気通信事業   | 106    | 2,638,096 | 2,680,998 | 101.6     | 105       | 2,664,522 | 3,129,783 | 117.5     |
| NTT, KDD    | 2      | 1,936,150 | 1,894,680 | 97.9      | 2         | 1,894,680 | 1,983,600 | 104.7     |
| NCC         | 104    | 701,946   | 786,318   | 112.0     | 103       | 769,842   | 1,146,183 | 148.9     |
| 第二種電気通信事業   | 432    | 188,221   | 222,482   | 118.2     | 417       | 218,701   | 191,733   | 87.7      |
| 特別第二種       | 33     | 163,936   | 185,701   | 113.3     | 30        | 183,274   | 164,402   | 89.7      |
| 一般第二種       | 399    | 24,285    | 36,781    | 151.5     | 387       | 35,427    | 27,331    | 77.0      |
| 合計          | 538    | 2,826,317 | 2,903,480 | 102.7     | 522       | 2,883,223 | 3,321,516 | 115.2     |
| NTT, KDDを除く | 536    | 890,167   | 1,008,800 | 113.3     | 520       | 988,543   | 1,337,916 | 135.3     |

## [放送事業]

放送事業全体（NHKを含む。）の平成6年度設備投資実績見込額は424社で2,172億円であり、対前年度比16.4%減、平成7年度計画額は405社で1,961億円であり、対前年度比5.7%減となっている。

放送事業（民放）の平成6年度設備投資実績見込額は210社で1,080億円であり、対前年度比18.3%減になっている。これは平成5年度に本社社屋の建て替えのため多額の設備投資を行った事業者があることが大きく影響して6年度の伸び率が低くなったものと思われる。また、平成7年度計画額は197社で843億円であり、対前年度比15.4%減となっている。

ケーブルテレビ事業の平成6年度設備投資実績見込額は213社で492億円であり、対前年度比28.7%減となっているが、平成7年度計画額は207社で516億円であり、対前年度比6.7%増とプラスに転じている。現在、多数の企業がケーブルテレビ事業への新規参入を計画していること、ケーブルテレビの加入者が増加していることから、今後さらに設備投資は増加するものと思われる。

図2-2B 設備投資額推移

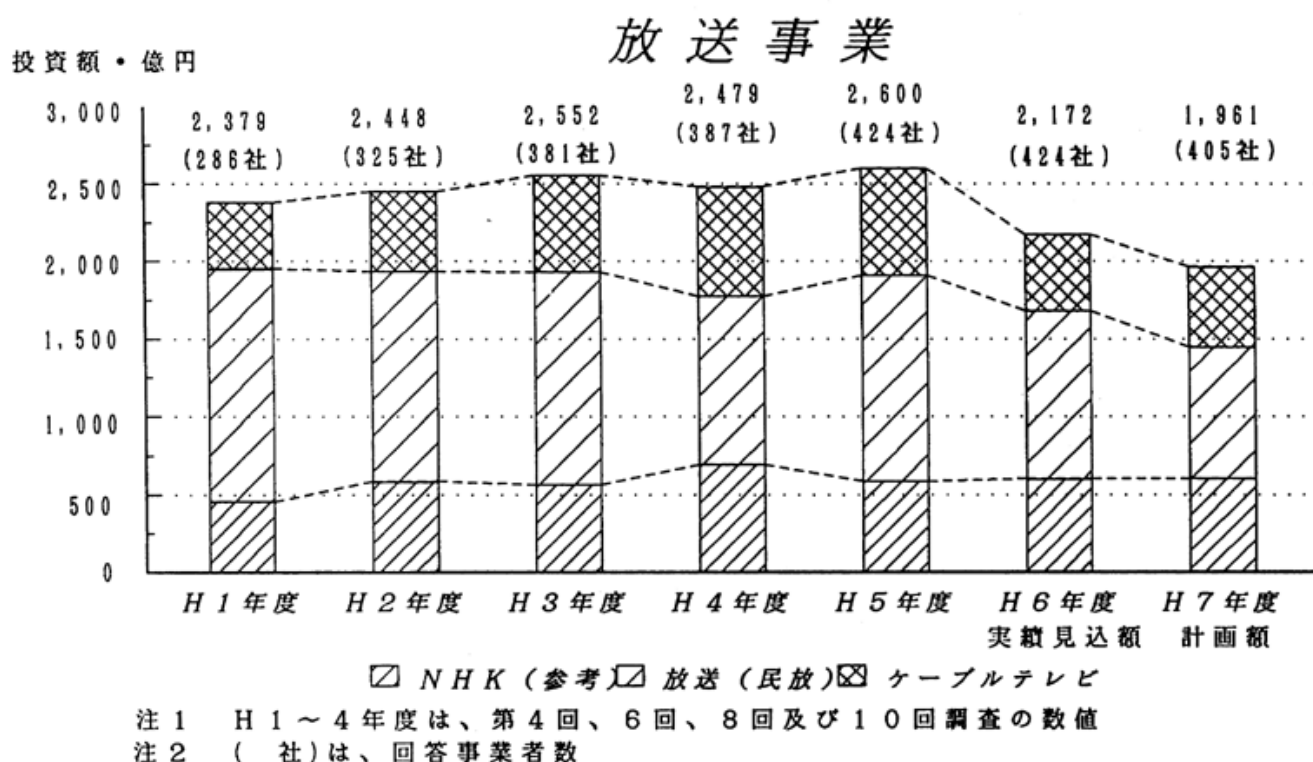


表2-2B 設備投資額総括表 (2か年共通回答)

| <放送事業>    |        |         |           |           | (社、百万円、%) |           |         |           |
|-----------|--------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|
| 区分        | 回答事業者数 | H5年度実績額 | H6年度実績見込額 | 前年度比H6/H5 | 回答事業者数    | H6年度実績見込額 | H7年度計画額 | 前年度比H7/H6 |
| 放送事業(民放)  | 210    | 132,227 | 108,040   | 81.7      | 197       | 99,638    | 84,259  | 84.6      |
| ケーブルテレビ事業 | 213    | 68,971  | 49,191    | 71.3      | 207       | 48,385    | 51,629  | 106.7     |
| 合 計       | 423    | 201,198 | 157,231   | 78.1      | 404       | 148,023   | 135,888 | 91.8      |

| <参考>   |      |         |         |           | (社、百万円、%) |         |         |           |
|--------|------|---------|---------|-----------|-----------|---------|---------|-----------|
| 区分     | 事業者数 | H5年度実績額 | H6年度計画額 | 前年度比H6/H5 | 事業者数      | H6年度計画額 | H7年度計画額 | 前年度比H7/H6 |
| 日本放送協会 | 1    | 58,766  | 60,000  | 102.1     | 1         | 60,000  | 60,260  | 100.4     |



## 2 長期資金調達・運用状況（支払・純増減・全社ベース）

### [電気通信事業]

第一種電気通信事業者の長期資金調達では、「内部資金」による資金調達が6割近くを占めている。また、「借入金」の比率は低下傾向にあり、反面、増資等「株式」による資金調達が大幅に増加している。

第二種電気通信事業では、他の事業と兼業している事業者が多く含まれており、全社ベースで調査を行っているために第二種電気通信通信事業特有の傾向は現れにくくなっているが、当該事業の売上高が全社の売上高に占める割合が50%以上の一般第二種電気通信通信事業者についてみると、長期資金調達の大部分が「借入金」及び「内部資金」となっており、「社債」による資金調達は見られない。

表2-3A 長期資金調達・運用状況（2か年共通回答）  
（百万円、%）

| ＜第一種電気通信事業＞ |            | H5・H6年度共通回答（102社） |       |           |       |        |
|-------------|------------|-------------------|-------|-----------|-------|--------|
| 項 目         |            | H5年度              |       | H6年度      |       | 前年度比   |
|             |            | 実績額               | 構成比   | 実績見込額     | 構成比   | H6/H5  |
| 長期資金運用      | 取得設備投資所要資金 | 778,058           | 90.6  | 874,920   | 84.3  | 112.7  |
|             | 投 融 資      | 22,176            | 2.6   | 35,890    | 3.5   | 161.8  |
|             | 国内関係会社投融資  | 10,226            | 1.2   | 12,566    | 1.2   | 122.9  |
|             | 海外直接投融資    | 2,587             | 0.3   | 4,310     | 0.4   | 167.9  |
|             | その他        | 8,948             | 1.0   | 18,488    | 1.8   | 206.7  |
|             | 短期資金への振替   | 58,458            | 6.8   | 127,082   | 12.2  | 217.4  |
|             | 合 計        | 856,692           | 100.0 | 1,037,892 | 100.0 | 121.2  |
| 長期資金調達      | 株 式        | 70,953            | 8.3   | 273,952   | 26.4  | 386.1  |
|             | 社 債        | -1,816            | -0.2  | -2,790    | -0.3  | 153.6  |
|             | 国内社債       | -1,816            | -0.2  | -2,790    | -0.3  | 153.6  |
|             | 海外社債       | 0                 | 0.0   | 0         | 0.0   | —      |
|             | 借 入 金      | 307,640           | 35.9  | 161,652   | 15.6  | 52.5   |
|             | 政府系金融機関    | 157,624           | 18.4  | 75,097    | 7.2   | 47.6   |
|             | 民間金融機関     | 123,173           | 14.4  | 111,568   | 10.7  | 90.6   |
|             | その他        | 18,833            | 2.2   | -30,595   | -2.9  | -162.5 |
|             | 内部資金       | 479,915           | 56.0  | 605,078   | 58.3  | 126.1  |
|             | うち減価償却     | 361,838           | 42.2  | 445,455   | 42.9  | 123.1  |

表2-3B 長期資金調達・運用状況（2か年共通回答）  
＜特別第二種電気通信事業・・・当該事業の売上高50%以上＞  
（百万円、%）

| ＜特別第二種電気通信事業・・・当該事業の売上高50%以上＞ |            | H5・H6年度共通回答（18社） |       |         |       |        |
|-------------------------------|------------|------------------|-------|---------|-------|--------|
| 項 目                           |            | H5年度             |       | H6年度    |       | 前年度比   |
|                               |            | 実績額              | 構成比   | 実績見込額   | 構成比   | H6/H5  |
| 長期資金運用                        | 取得設備投資所要資金 | 179,118          | 104.2 | 176,249 | 136.5 | 98.4   |
|                               | 投 融 資      | 1,025            | 0.6   | 1,508   | 1.2   | 147.1  |
|                               | 国内関係会社投融資  | 957              | 0.6   | 161     | 0.1   | 16.8   |
|                               | 海外直接投融資    | 280              | 0.2   | 329     | 0.3   | 117.5  |
|                               | その他        | 1,830            | 1.1   | 118     | 0.1   | 6.4    |
|                               | 短期資金への振替   | -8,400           | -4.9  | -48,624 | -37.7 | 578.9  |
|                               | 合 計        | 171,743          | 100.0 | 129,133 | 100.0 | 75.2   |
| 長期資金調達                        | 株 式        | 182              | 0.1   | 500     | 0.4   | 274.7  |
|                               | 社 債        | 20,000           | 11.6  | 30,000  | 23.2  | 150.0  |
|                               | 国内社債       | 0                | 0.0   | 20,000  | 15.5  | —      |
|                               | 海外社債       | 20,000           | 11.6  | 10,000  | 7.7   | 50.0   |
|                               | 借 入 金      | 4,763            | 2.8   | -20,482 | -15.9 | -430.0 |
|                               | 政府系金融機関    | 1,158            | 0.4   | 21      | 0.0   | 1.8    |
|                               | 民間金融機関     | 3,204            | 1.6   | -20,640 | -16.0 | -644.2 |
|                               | その他        | 401              | 0.2   | 137     | 0.1   | 34.2   |
|                               | 内部資金       | 146,798          | 85.5  | 119,115 | 92.2  | 81.1   |
|                               | うち減価償却     | 138,671          | 80.7  | 111,862 | 86.6  | 80.7   |

表2-3C 長期資金調達・運用状況 (2か年共通回答)  
 <一般第二種電気通信事業…当該事業の売上高50%以上> (百万円、%)

| 項 目             |            | H5・H6年度共通回答 ( 101 社) |       |        |       | 前年度<br>比<br>H6/H5 |
|-----------------|------------|----------------------|-------|--------|-------|-------------------|
|                 |            | H5年度                 |       | H6年度   |       |                   |
|                 |            | 実績額                  | 構成比   | 実績見込額  | 構成比   |                   |
| 長期<br>資金<br>運用  | 取得設備投資所要資金 | 9,088                | 45.6  | 11,926 | 78.0  | 131.2             |
|                 | 投 融 資      | 919                  | 4.6   | -526   | -3.4  | -57.2             |
|                 | 国内関係会社投融資  | 0                    | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |
|                 | 海外直接投融資    | 0                    | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |
|                 | その他        | 919                  | 4.6   | -526   | -3.4  | -57.2             |
|                 | 短期資金への振替   | 9,928                | 49.8  | 3,899  | 25.5  | 39.3              |
| 合 計             |            | 19,935               | 100.0 | 15,299 | 100.0 | 76.7              |
| 長期<br>資金<br>調 達 | 株 式        | 1,800                | 9.0   | 1,310  | 8.6   | 72.8              |
|                 | 社 債        | 0                    | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |
|                 | 国 内 社 債    | 0                    | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |
|                 | 海 外 社 債    | 30                   | 0.2   | 0      | 0.0   | —                 |
|                 | 借 入 金      | 16,513               | 82.8  | 8,712  | 56.9  | 52.8              |
|                 | 政府系金融機関    | -61                  | -0.3  | -98    | -0.6  | 160.7             |
|                 | 民間金融機関     | 13,889               | 69.7  | 8,454  | 55.3  | 60.9              |
|                 | その他        | 2,102                | 10.5  | -135   | -0.9  | -6.4              |
|                 | 内部資金       | 1,622                | 8.1   | 5,277  | 34.5  | 325.3             |
|                 | うち減価償却     | 2,407                | 12.1  | 2,342  | 15.3  | 97.3              |

注:特別第二種電気通信事業及び一般第二種電気通信事業については、一部通商産業省調査のデータを引用

#### [放送事業]

放送事業（民放）の長期資金調達では、「内部資金」による資金調達が大部分を占めており、長期資金運用では「取得設備投資所要資金」の比率が大部分を占めている。また、「短期資金への振替」がマイナスであることから「取得設備投資所要資金」等に充てるため短期資金より長期資金への充当が多く行われたことがうかがえる。

ケーブルテレビ事業の長期資金調達では、「借入金」の比率が50%台と高く、「社債」による資金調達は見られない。また、借入金の中では、「政府系金融機関」と「民間金融機関」からの借入金がほぼ同じ割合となっている。

表2-3D 長期資金調達・運用状況 (2か年共通回答)  
 <放送事業(民放)> (百万円、%)

| 項 目             |            | H5・H6年度共通回答 ( 185 社) |       |         |       |                   |
|-----------------|------------|----------------------|-------|---------|-------|-------------------|
|                 |            | H5年度                 |       | H6年度    |       | 前年度<br>比<br>H6/H5 |
|                 |            | 実績額                  | 構成比   | 実績見込額   | 構成比   |                   |
| 長期<br>資金<br>運用  | 取得設備投資所要資金 | 122,733              | 124.1 | 115,748 | 102.3 | 94.3              |
|                 | 投 融 資      | 11,011               | 11.1  | 13,388  | 11.8  | 121.6             |
|                 | 国内関係会社投融資  | 3,471                | 3.5   | 6,302   | 5.6   | 181.6             |
|                 | 海外直接投融資    | 108                  | 0.1   | 1,040   | 0.9   | 963.0             |
|                 | その他        | 7,093                | 7.2   | 49,478  | 4.4   | 69.8              |
|                 | 短期資金への振替   | -34,847              | -35.2 | -15,969 | -14.1 | 45.8              |
| 合 計             |            | 98,897               | 100.0 | 113,167 | 100.0 | 114.4             |
| 長期<br>資金<br>調 達 | 株 式        | 5,567                | 5.6   | 23,115  | 20.4  | 415.2             |
|                 | 社 債        | 4,719                | 4.8   | -7,323  | -6.5  | -155.2            |
|                 | 国 内 社 債    | 4,165                | 4.2   | -7,250  | -6.4  | -174.1            |
|                 | 海 外 社 債    | 560                  | 0.6   | 0       | 0.0   | —                 |
|                 | 借 入 金      | 10,065               | 10.2  | 9,023   | 8.0   | 89.6              |
|                 | 政府系金融機関    | 7,000                | 7.1   | 5,493   | 4.9   | 78.5              |
|                 | 民間金融機関     | 4,673                | 4.7   | -1,695  | -1.5  | -36.3             |
|                 | その他        | -1,148               | -1.2  | 4,015   | 3.5   | -349.7            |
|                 | 内部資金       | 78,546               | 79.4  | 88,352  | 78.1  | 112.5             |
|                 | うち減価償却     | 50,209               | 50.8  | 54,882  | 48.5  | 109.3             |

表2-3E 長期資金調達・運用状況 (2か年共通回答)  
 <ケーブルテレビ事業> (百万円、%)

| 項 目             |            | H5・H6年度共通回答（197 社） |       |        |       | 前年度<br>比<br>H6/H5 |
|-----------------|------------|--------------------|-------|--------|-------|-------------------|
|                 |            | H5年度               |       | H6年度   |       |                   |
|                 |            | 実績額                | 構成比   | 実績見込額  | 構成比   |                   |
| 長期<br>資金<br>運用  | 取得設備投資所要資金 | 61,500             | 85.5  | 45,386 | 88.1  | 73.8              |
|                 | 投 融 資      | 54                 | 0.1   | 550    | 1.1   | 1,018.5           |
|                 | 国内関係会社投融資  | 20                 | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |
|                 | 海外直接投融資    | 0                  | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |
|                 | その他        | 9                  | 0.0   | 529    | 1.0   | 5,877.8           |
|                 | 短期資金への振替   | 10,408             | 14.5  | 5,577  | 10.8  | 53.6              |
| 合 計             |            | 71,962             | 100.0 | 51,513 | 100.0 | 71.6              |
| 長期<br>資金<br>調 達 | 株 式        | 13,555             | 18.8  | 11,326 | 22.0  | 83.6              |
|                 | 社 債        | 0                  | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |
|                 | 国内社債       | 0                  | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |
|                 | 海外社債       | 0                  | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |
|                 | 借 入 金      | 40,749             | 56.6  | 24,859 | 48.3  | 61.0              |
|                 | 政府系金融機関    | 16,092             | 22.4  | 9,755  | 18.9  | 60.6              |
|                 | 民間金融機関     | 16,482             | 22.9  | 10,192 | 19.8  | 61.8              |
|                 | その他        | 6,816              | 9.5   | 3,257  | 6.3   | 47.8              |
|                 | 内部資金       | 17,658             | 24.5  | 15,328 | 29.8  | 86.8              |
|                 | うち減価償却     | 9,351              | 13.0  | 11,658 | 22.6  | 124.7             |

### 3 経営状況等

#### (1) 業界景気

##### [電気通信事業]

第一種電気通信事業の業況は、「新サービス開始に伴う需要増加」等を理由として好況感が強くなってきている。

特別第二種電気通信事業では、依然として警戒感があるが、平成7年度下期には回復に向かうとの期待感が強く見られる。

一般第二種電気通信事業では、警戒感が強く見られるが、平成7年度下期には回復に向かうとの期待感が出てきている。

##### [放送事業]

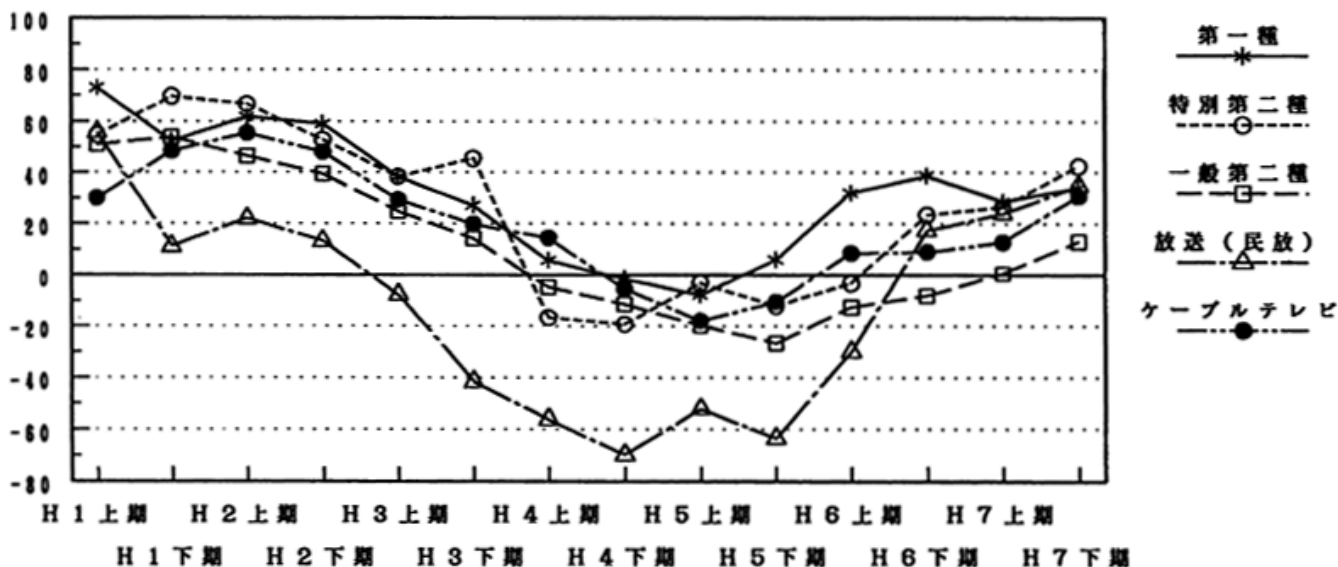
放送事業（民放）の業況は、回復の兆しがあり、平成7年度下期には回復に向かうとの期待感が強く出てきている。

ケーブルテレビ事業においては、業況は上向き傾向であり、回復に対する期待感が強くなってきている。

### 図2-4 業界景気の見通しの推移

業界景気判断指標

↑上昇及び↓下降



注1 業界景気判断指標とは、「上昇と判断した事業者の割合」－「下降と判断した事業者の割合」である

注2 H6上期以前については、前回までの調査の数値

## (2) 経常損益

### [電気通信事業]

第一種電気通信事業の経常損益の改善指標は低下傾向が見られる。また、単年度決算での黒字事業者の割合もわずかではあるが低下傾向にある。累積欠損の有無については、平成6年度実績見込で49.0%の事業者が累積欠損を有している。これは、事業開始からそれほど年数が経過していない事業者が多いこと及び設備投資の負担が大きいこと等によるものと思われ、年数の経過と共に次第に解消されるものと思われる。

特別第二種電気通信事業の経常損益の改善は順調に進む見込であり、単年度決算での黒字事業者の比率も高くなっている。

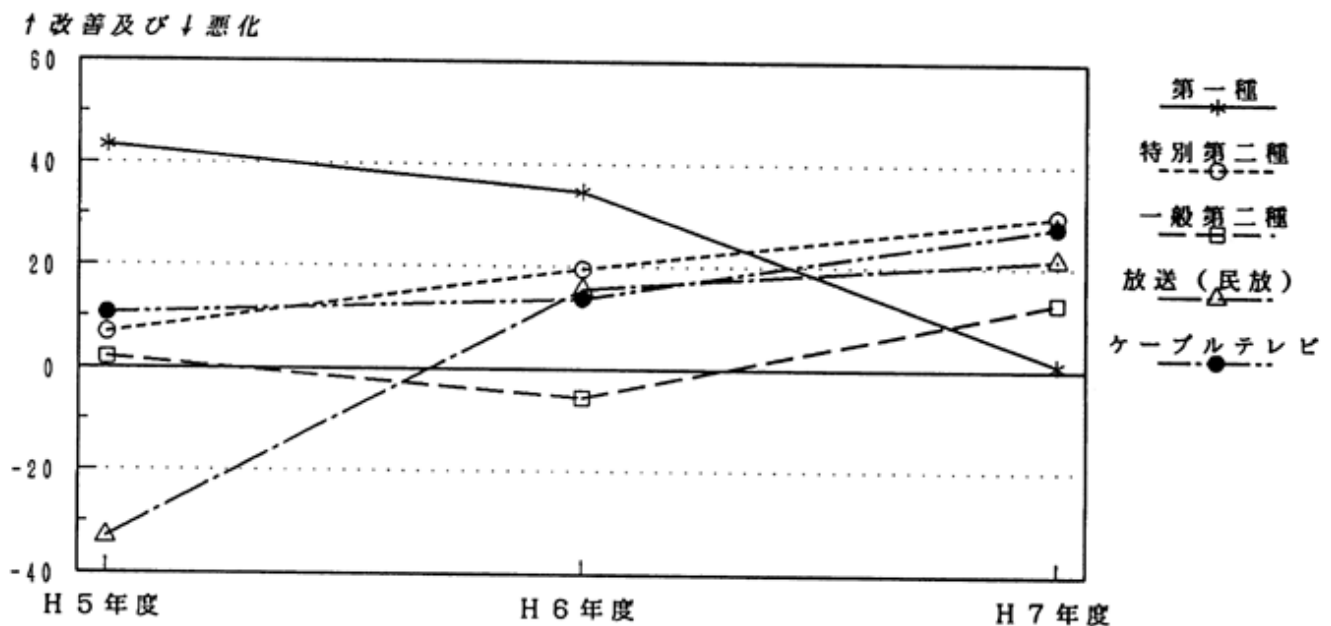
一般第二種電気通信事業の経常損益の改善の見通しはやや慎重なものとなっている。また、単年度決算での黒字事業者の割合は増加しており、累積欠損を有する事業者の割合について次第に低下する傾向が当該事業の売上高が50%以上の事業者で見られる。

### [放送事業]

放送事業（民放）の経常損益の改善の見通しは平成5年度実績ではマイナスとなっているが、回復傾向にある。また、単年度決算での黒字事業者の割合については依然として高い水準であるが、やや低下傾向となっており、累積欠損を有するものの比率は、平成6年度実績見込で28.9%となっている。

ケーブルテレビ事業の経常損益の改善の見通しは順調になりつつある。また、単年度決算での黒字事業者の割合は低いものの、徐々に増加する傾向にある。

図2-5 経常損益の改善指標



注 経常損益の改善指標とは、「改善と判断した事業者の割合」－「悪化と判断した事業者の割合」である

### III 調 査 結 果

### Ⅲ 調査結果

#### 1 設備投資動向（工事ベース）

##### （1）電気通信事業

###### ア 設備投資額

電気通信事業の平成6年度設備投資実績見込額は538社で2兆9,035億円であり、対前年度比2.7%増となっている。また、平成7年度計画額は522社で3兆3,215億円であり、対前年度比15.2%増となっている。

平成6年度設備投資実績見込の対前年度比の伸び率が、全産業ベースで3.9%減、非製造業で0.5%増、平成7年度設備投資計画の伸び率が、全産業ベースで3.5%減、非製造業で5.1%減と見込まれている中で（経済企画庁「法人企業動向調査報告」（平成7年3月実施）による）、NCC（新第一種電気通信事業者）の増加等により、電気通信事業の設備投資が引き続き順調な伸びを示している。

（設備投資額の推移については、「Ⅱ 概要」を参照。放送事業についても同じ。）

###### （ア）第一種電気通信事業

第一種電気通信事業の平成6年度設備投資実績見込額は2兆6,810億円で対前年度比1.6%増であり、前回調査（平成6年10月調査）時と同様の伸びとなっている。また、平成7年度計画額では3兆1,298億円で対前年度比は17.5%増となっている。

NCCの平成6年度実績見込額は7,863億円であり、対前年度比12.0%増と高く、また、平成7年度計画額も1兆1,462億円であり、対前年度比48.9%増と大幅な伸びとなっている。

NCCの設備投資額を業務形態別に見ると、PHS、長距離系、国際系、自動車・携帯電話等のデジタルサービス開始、サービスエリア拡大に向けた設備投資等により、平成7年度計画額はいずれも対前年度比50%以上と大幅な増となっている。また、自動車・携帯電話、PHS等の移動体通信のNCC全体に占める割合も平成6年度（68.3%）より2.8ポイント高くなり71.1%となっている。

(イ) 第二種電気通信事業

A 特別第二種電気通信事業

特別第二種電気通信事業の平成6年度設備投資実績見込額は33社で1,857億円であり、対前年度比13.3%増となっている。これは、安全・信頼性の向上等の理由により、増額となっている。また、平成7年度計画額は30社で対前年度比10.3%減の1,644億円となっている。これは、「当該事業の開始に伴う投資」が一段落したことにより減ったものである。

B 一般第二種電気通信事業

一般第二種電気通信事業の平成6年度設備投資実績見込額は399社で368億円であり、対前年度比51.5%増と前回調査時に比べ33.8ポイントの大幅増となっている。これは、新サービスの開始、当該事業の開始に伴う追加投資が必要等の理由により、大幅に増加している。また、平成7年度計画額は387社273億円と前年度比22.9%減となっている。これは、「当該事業の開始に伴う投資」が一段落したことにより減ったものである。

注： 設備投資計画の修正状況及び修正理由については、集計表4-8A～4-9Bを参照

表3-1A 設備投資額総括表(2か年共通回答)

| <電気通信事業>   |            |             |               |               | (社、百万円、%)  |               |             |               |
|------------|------------|-------------|---------------|---------------|------------|---------------|-------------|---------------|
| 区 分        | 回答<br>事業者数 | H5年度<br>実績額 | H6年度<br>実績見込額 | 前年度比<br>H6/H5 | 回答<br>事業者数 | H6年度<br>実績見込額 | H7年度<br>計画額 | 前年度比<br>H7/H6 |
| 第一種電気通信事業  | 106        | 2,638,096   | 2,680,998     | 101.6         | 105        | 2,664,522     | 3,129,783   | 117.5         |
| NTT、KDD    | 2          | 1,936,150   | 1,894,680     | 97.9          | 2          | 1,894,680     | 1,983,600   | 104.7         |
| NCC        | 104        | 701,946     | 786,318       | 112.0         | 103        | 769,842       | 1,146,183   | 148.9         |
| 第二種電気通信事業  | 432        | 188,221     | 222,482       | 118.2         | 417        | 218,701       | 191,733     | 87.7          |
| 特別第二種      | 33         | 163,936     | 185,701       | 113.3         | 30         | 183,274       | 164,402     | 89.7          |
| 一般第二種      | 399        | 24,285      | 36,781        | 151.5         | 387        | 35,427        | 27,331      | 77.1          |
| 合 計        | 538        | 2,826,317   | 2,903,480     | 102.7         | 522        | 2,883,223     | 3,321,516   | 115.2         |
| NTT、KDDを除く | 536        | 890,167     | 1,008,800     | 113.3         | 520        | 988,543       | 1,337,916   | 135.3         |

表3-1B NCCの設備投資額(2か年共通回答)

|                   |             |             |       |               |       | (社、百万円、%)     |             |               |       |             |
|-------------------|-------------|-------------|-------|---------------|-------|---------------|-------------|---------------|-------|-------------|
| 区 分               | 回 答<br>事業者数 | H5年度<br>実績額 | 構成比   | H6年度<br>実績見込額 | 構成比   | 前年度比<br>H6/H5 | 回 答<br>事業者数 | H6年度<br>実績見込額 | 構成比   | H7年度<br>計画額 |
| 長距離系              | 3           | 91,477      | 13.0  | 68,144        | 8.7   | 74.5          | 3           | 68,144        | 8.9   | 110,767     |
| 衛星系               | 2           | 7,902       | 1.1   | 19,319        | 2.5   | 244.5         | 2           | 19,319        | 2.5   | 21,500      |
| 地域系               | 11          | 80,424      | 11.5  | 90,244        | 11.5  | 112.2         | 11          | 90,244        | 11.7  | 120,160     |
| 国際系               | 2           | 22,581      | 3.2   | 28,281        | 3.6   | 125.2         | 2           | 28,281        | 3.7   | 44,028      |
| 自動車電話等(自動車、船舶、携帯) | 27          | 206,495     | 29.4  | 216,635       | 27.6  | 104.9         | 27          | 216,835       | 28.1  | 333,617     |
| 無線呼出              | 31          | 23,476      | 3.3   | 43,886        | 5.6   | 186.9         | 30          | 27,410        | 3.6   | 34,734      |
| PHS               | 19          | 0           | 0.0   | 417           | 0.1   | —             | 19          | 417           | 0.1   | 149,498     |
| NTT移動通信網他8社       | 9           | 269,591     | 38.4  | 319,392       | 40.6  | 118.5         | 9           | 319,392       | 41.5  | 331,879     |
| 合 計               | 104         | 701,946     | 100.0 | 786,318       | 100.0 | 112.0         | 103         | 769,842       | 100.0 | 1,146,183   |

# イ 投資目的別構成比

## (ア) 第一種電気通信事業

第一種電気通信事業の設備投資の投資目的別構成比は、平成6年度実績見込でみると「需要増加に対処」が80%台と大部分を占めており、特に「サービスエリアの拡大」が増加してきていることから、事業の拡大が着実に進んでいることがうかがえる。また、デジタル方式の携帯・自動車電話及びPHSの新サービスの開始に伴う投資も増加してきており、今後新しい事業展開が見込まれる。

## (イ) 第二種電気通信事業

### A 特別第二種電気通信事業

特別第二種電気通信事業においても、「需要増加に対処」が70%前後を占めているが平成5年度から減少傾向にあるほか、「安全性・信頼性の向上」のための設備投資の比率が比較的大きく平成7年度計画では、「維持・補修」のための設備投資が増えている。

### B 一般第二種電気通信事業

一般第二種電気通信事業では、「需要増加に対処」が50%前後で最も高いものの、他の電気通信事業に比べると若干低く、次いで、「維持・補修」、「更新（老朽代替）」が高くなっている。

表3-2A 投資目的別 構成比

| 投資目的         | 63年度<br>実績 | 元年度<br>実績 | H2年度<br>実績 | H3年度<br>実績 | H4年度<br>実績 | H5年度<br>実績 | H6年度<br>実績見込 | H7年度<br>計画 |
|--------------|------------|-----------|------------|------------|------------|------------|--------------|------------|
|              |            |           |            |            |            | 84社        | 87社          | 100社       |
| 需要増加に対処等     | 72.0       | 75.3      | 83.5       | 88.7       | 87.5       | 84.1       | 81.2         | 86.2       |
| うちサービスエリアの拡大 | —          | —         | —          | 24.5       | 22.9       | 28.2       | 28.8         | 29.6       |
| うち新サービスの開始   | —          | —         | —          | —          | 2.3        | 6.4        | 11.7         | 13.1       |
| うち当該事業の開始    | —          | —         | —          | 9.7        | 16.4       | 12.8       | 7.5          | 14.0       |
| ISDN化に対処     | 0.2        | 0.2       | 0.8        | 0.0        | 0.3        | —          | —            | —          |
| OSI化に対処      | 0.0        | 0.0       | 0.0        | 0.0        | 0.0        | —          | —            | —          |
| 維持・補修        | 2.7        | 2.1       | 0.9        | 1.2        | 1.7        | 3.4        | 2.3          | 0.9        |
| 更新(老朽代替)     | 3.9        | 3.3       | 1.1        | 1.7        | 3.0        | 1.5        | 5.4          | 3.8        |
| 研究開発         | 2.7        | 2.9       | 0.0        | 0.6        | 1.1        | 0.3        | 0.4          | 0.4        |
| 合理化・省力化      | 1.1        | 1.4       | 0.3        | 1.5        | 2.4        | 4.5        | 1.3          | 1.1        |
| 安全・信頼性の向上    | 1.9        | 1.2       | 3.8        | 1.4        | 1.2        | 1.0        | 2.4          | 3.1        |
| その他          | 15.5       | 13.6      | 9.6        | 4.9        | 2.8        | 5.2        | 7.0          | 4.5        |
| 合 計          | 100.0      | 100.0     | 100.0      | 100.0      | 100.0      | 100.0      | 100.0        | 100.0      |
| デジタル化関連(再掲)  | —          | —         | —          | —          | —          | 8.4        | 13.8         | 16.7       |

注：63年度～H4年度の構成比については、第2回、4回、6回、8回及び10回調査の数値(投資目的の区分がなかったものについては「—」とした)

表3-2B 投資目的別 構成比

| 投資目的         | 63年度<br>実績 | 元年度<br>実績 | H2年度<br>実績 | H3年度<br>実績 | H4年度<br>実績 | H5年度<br>実績 | H6年度<br>実績見込 | H7年度<br>計画 |
|--------------|------------|-----------|------------|------------|------------|------------|--------------|------------|
|              |            |           |            |            |            | 28社        | 30社          | 26社        |
| 需要増加に対処等     | 85.1       | 97.4      | 64.1       | 69.2       | 67.3       | 70.4       | 65.1         | 61.2       |
| うちサービスエリアの拡大 | —          | —         | —          | 26.1       | 17.6       | 26.0       | 22.2         | 22.6       |
| うち新サービスの開始   | —          | —         | —          | —          | 5.5        | 20.0       | 12.2         | 19.0       |
| うち当該事業の開始    | —          | —         | —          | 1.7        | 12.3       | 0.8        | 6.7          | 0.0        |
| ISDN化に対処     | 0.1        | 0.0       | 3.0        | 5.3        | 4.2        | —          | —            | —          |
| OSI化に対処      | 0.1        | 0.0       | 2.6        | 0.6        | 0.6        | —          | —            | —          |
| 維持・補修        | 0.2        | 0.2       | 5.2        | 3.4        | 5.2        | 5.0        | 6.6          | 11.0       |
| 更新(老朽代替)     | 0.1        | 0.0       | 2.4        | 2.8        | 5.3        | 3.1        | 3.5          | 6.3        |
| 研究開発         | 2.5        | 1.8       | 4.7        | 3.7        | 1.1        | 1.3        | 1.6          | 2.5        |
| 合理化・省力化      | 0.3        | 0.1       | 4.3        | 5.6        | 3.4        | 9.3        | 8.2          | 8.1        |
| 安全・信頼性の向上    | 2.1        | 0.5       | 6.3        | 5.8        | 8.7        | 8.3        | 12.7         | 9.4        |
| その他          | 9.5        | 0.0       | 7.4        | 3.6        | 4.2        | 2.6        | 2.3          | 1.5        |
| 合 計          | 100.0      | 100.0     | 100.0      | 100.0      | 100.0      | 100.0      | 100.0        | 100.0      |
| デジタル化関連(再掲)  | —          | —         | —          | —          | —          | 0.2        | 3.5          | 4.1        |

注：63年度～H4年度の構成比については、第2回、4回、6回、8回及び10回調査の数値(投資目的の区分がなかったものについては「—」とした)



表3-2C 投資目的別 構成比

&lt;一般第二種電気通信事業&gt;

| 投資目的         | 63年度<br>実績 | 元年度<br>実績 | H2年度<br>実績 | H3年度<br>実績 | H4年度<br>実績 | H5年度<br>実績<br>176社 | H6年度<br>実績見込<br>209社 | H7年度<br>計画<br>186社 |
|--------------|------------|-----------|------------|------------|------------|--------------------|----------------------|--------------------|
| 需要増加に対処等     | 74.6       | 52.7      | 48.8       | 51.6       | 54.1       | 50.9               | 56.8                 | 51.2               |
| うちサービスエリアの拡大 | —          | —         | —          | 12.4       | 15.2       | 12.6               | 13.6                 | 14.1               |
| うち新サービスの開始   | —          | —         | —          | —          | 12.5       | 11.5               | 15.7                 | 19.1               |
| うち当該事業の開始    | —          | —         | —          | 10.4       | 9.1        | 10.6               | 14.9                 | 6.2                |
| ISDN化に対処     | 0.5        | 4.2       | 1.5        | 2.6        | 4.3        | —                  | —                    | —                  |
| OSI化に対処      | 1.8        | 1.0       | 0.4        | 0.8        | 0.2        | —                  | —                    | —                  |
| 維持・補修        | 0.6        | 5.8       | 11.1       | 12.2       | 12.8       | 13.4               | 11.8                 | 14.3               |
| 更新(老朽代替)     | 2.6        | 11.8      | 8.1        | 7.9        | 5.6        | 11.9               | 12.0                 | 11.0               |
| 研究開発         | 4.9        | 1.9       | 7.6        | 9.5        | 5.1        | 6.4                | 5.2                  | 8.0                |
| 合理化・省力化      | 4.6        | 5.0       | 5.4        | 6.1        | 6.9        | 9.6                | 6.1                  | 7.5                |
| 安全・信頼性の向上    | 8.4        | 3.7       | 6.6        | 5.1        | 4.8        | 3.6                | 4.4                  | 3.5                |
| その他( )       | 2.0        | 13.9      | 10.5       | 4.2        | 6.2        | 4.2                | 3.7                  | 4.5                |
| 合 計          | 100.0      | 100.0     | 100.0      | 100.0      | 100.0      | 100.0              | 100.0                | 100.0              |
| デジタル化関連(再掲)  | —          | —         | —          | —          | —          | 2.6                | 2.7                  | 3.0                |

注: 63年度～H4年度の構成比については、第2回、4回、6回、8回及び10回調査の数値(投資目的の区分がなかったものについては「—」とした)

## ウ 投資項目別構成比

## (ア) 第一種電気通信事業

第一種電気通信事業の投資項目別構成比は「伝送設備」、「伝送路設備」、「交換設備」の順となっており、この3項目で全体の60%以上を占めている。また、伝送設備の中では「基地局設備」の比率が大部分を占めている。

金額ベースにより算出した投資項目別構成比(集計表4-2A参照)で見ても同様の傾向となっている。

なお、光ファイバー関連設備の投資項目別構成比は平成7年度計画で6.1%であるが、金額ベースにより算出した投資項目別構成比では16.8%と比率が高くなっている。

## (イ) 第二種電気通信事業

## A 特別第二種電気通信事業

特別第二種電気通信事業では、「コンピュータ」の比率が最も高いものの17.3%であり、特に集中した投資項目は見られない。

なお、金額ベースにより算出した投資項目別構成比でその他の項目の比率が極めて大きいのは、多額の設備投資を行った事業者の設備投資の中で、項目別の分類が困難なためその他として回答されたものの比率が高かったことが影響している。

## B 一般第二種電気通信事業

一般第二種電気通信事業では、「コンピュータ」、「端末設備」の順となっており、この2項目で60%以上を占めている。

表3-3A 投資項目別 構成比

&lt;第一種電気通信事業&gt;

| 投資項目            | 63年度<br>実績 | 元年度<br>実績 | H2年度<br>実績 | H3年度<br>実績 | H4年度<br>実績 | H5年度<br>実績<br>84社 | H6年度<br>実績見込<br>87社 | H7年度<br>計画<br>100社 |
|-----------------|------------|-----------|------------|------------|------------|-------------------|---------------------|--------------------|
| 伝送路設備           | 22.0       | 20.1      | 31.7       | 32.4       | 31.9       | 29.5              | 23.2                | 18.4               |
| うち中継系伝送路設備      | 12.4       | 9.0       | 4.8        | 7.1        | 3.2        | 4.3               | 4.1                 | 3.6                |
| うち端末系伝送路設備      | 9.6        | 11.1      | 26.2       | 24.5       | 26.3       | 24.0              | 17.7                | 13.4               |
| 通信衛星設備          | 12.2       | 6.5       | 1.6        | 1.6        | 1.4        | 1.2               | 2.0                 | 0.9                |
| 伝送設備            | 19.1       | 17.7      | 21.9       | 16.3       | 20.3       | 26.5              | 30.9                | 47.5               |
| うち基地局設備         | —          | —         | —          | —          | 8.4        | 14.2              | 21.1                | 37.8               |
| 交換設備            | 13.9       | 8.9       | 6.7        | 6.2        | 10.8       | 5.3               | 11.4                | 12.7               |
| コンピュータ          | 2.9        | 2.0       | 2.2        | 1.9        | 4.9        | 4.5               | 8.1                 | 3.1                |
| 端末設備            | 3.2        | 2.4       | 17.1       | 15.7       | 10.6       | 12.2              | 7.6                 | 5.1                |
| 電源設備            | 5.8        | 5.2       | 5.0        | 3.1        | 2.2        | 3.4               | 3.2                 | 2.9                |
| 建物、構築物          | 16.7       | 11.2      | 6.8        | 15.2       | 11.1       | 6.3               | 4.8                 | 3.9                |
| 土地の取得 (注2)      | —          | —         | —          | —          | —          | 1.9               | 0.6                 | 0.6                |
| その他             | 4.2        | 26.0      | 7.0        | 7.6        | 6.8        | 9.2               | 8.2                 | 4.9                |
| 合 計             | 100.0      | 100.0     | 100.0      | 100.0      | 100.0      | 100.0             | 100.0               | 100.0              |
| 光ファイバー関連設備(再掲)  | —          | —         | —          | 3.2        | 3.1        | 5.2               | 5.7                 | 6.1                |
| うち光ファイバケーブル(再掲) | —          | —         | —          | —          | —          | 3.4               | 3.3                 | 3.5                |

注1: 63年度～H4年度の構成比については、第2回、4回、6回、8回及び10回調査の数値

(投資項目の区分がなかったものについては「—」とした)

注2: H5～H7年度については「建物、構築物」及び「土地の取得」に区分

表3-3B 投資項目別 構成比

&lt;特別第二種電気通信事業&gt;

| 投資項目       | 63年度<br>実績 | 元年度<br>実績 | H2年度<br>実績 | H3年度<br>実績 | H4年度<br>実績 | H5年度<br>実績<br>28社 | H6年度<br>実績見込<br>30社 | H7年度<br>計画<br>26社 |
|------------|------------|-----------|------------|------------|------------|-------------------|---------------------|-------------------|
| 交換設備       | 27.4       | 1.1       | 10.3       | 15.0       | 13.9       | 11.2              | 13.6                | 14.2              |
| 多重化装置      | 12.9       | 0.9       | 17.0       | 8.4        | 9.7        | 7.8               | 10.2                | 7.5               |
| 集線装置       | 3.7        | 1.0       | 9.3        | 6.7        | 6.8        | 6.8               | 9.8                 | 8.0               |
| コンピュータ     | 7.1        | 0.2       | 16.9       | 22.2       | 19.9       | 19.3              | 17.3                | 22.1              |
| 端末設備       | 1.1        | 0.1       | 9.5        | 15.7       | 8.6        | 11.6              | 12.1                | 15.8              |
| 電源設備       | 4.8        | 1.1       | 6.9        | 6.5        | 5.6        | 9.6               | 9.0                 | 5.8               |
| 建物、構築物     | 15.2       | 12.9      | 8.6        | 8.8        | 12.2       | 6.7               | 6.3                 | 6.6               |
| 土地の取得 (注2) | —          | —         | —          | —          | —          | 1.8               | 0.0                 | 0.0               |
| その他        | 27.8       | 82.7      | 21.5       | 16.7       | 23.3       | 25.2              | 21.7                | 20.0              |
| 合 計        | 100.0      | 100.0     | 100.0      | 100.0      | 100.0      | 100.0             | 100.0               | 100.0             |

注1: 63年度～H4年度の構成比については、第2回、4回、6回、8回及び10回調査の数値

注2: H5～H7年度については「建物、構築物」及び「土地の取得」に区分

表3-3C 投資項目別 構成比

&lt;一般第二種電気通信事業&gt;

| 投資項目       | 63年度<br>実績 | 元年度<br>実績 | H2年度<br>実績 | H3年度<br>実績 | H4年度<br>実績 | H5年度<br>実績<br>176社 | H6年度<br>実績見込<br>209社 | H7年度<br>計画<br>187社 |
|------------|------------|-----------|------------|------------|------------|--------------------|----------------------|--------------------|
| 交換設備       | 3.8        | 19.2      | 6.2        | 5.3        | 8.6        | 9.1                | 93.0                 | 10.5               |
| 多重化装置      | 3.8        | 3.2       | 6.7        | 9.1        | 8.6        | 8.7                | 6.0                  | 7.1                |
| 集線装置       | 2.2        | 2.0       | 4.2        | 3.1        | 3.0        | 2.9                | 4.6                  | 3.8                |
| コンピュータ     | 15.5       | 20.0      | 27.7       | 32.9       | 31.2       | 36.6               | 41.7                 | 38.1               |
| 端末設備       | 46.7       | 32.2      | 27.1       | 24.3       | 21.2       | 22.5               | 21.4                 | 21.3               |
| 電源設備       | 1.7        | 3.3       | 4.9        | 4.8        | 5.4        | 3.9                | 4.4                  | 3.0                |
| 建物、構築物     | 23.5       | 10.3      | 9.6        | 8.4        | 7.5        | 4.2                | 2.7                  | 3.7                |
| 土地の取得 (注2) | —          | —         | —          | —          | —          | 0.6                | 0.5                  | 0.6                |
| その他        | 2.8        | 9.8       | 13.6       | 12.1       | 14.5       | 11.5               | 9.4                  | 11.9               |
| 合 計        | 100.0      | 100.0     | 100.0      | 100.0      | 100.0      | 100.0              | 100.0                | 100.0              |

注1: 63年度～H4年度の構成比については、第2回、4回、6回、8回及び10回調査の数値

注2: H5～H7年度については「建物、構築物」及び「土地の取得」に区分

## (2) 放送事業

### ア 設備投資額

放送事業の平成6年度設備投資実績見込額は423社で1,572億円であり、対前年度比21.9%減（NHKを含めると2,172億円で16.4%減）となっている。また、平成7年度計画額は404社で1,359億円であり、対前年度比8.2%減（NHKを含めると1,961億円で5.7%減）となっている。

#### (ア) 放送事業（民放）

放送事業（民放）の平成6年度設備投資実績見込額は210社で1,080億円であり、対前年度比18.3%減（NHKを含めると2,172億円で12.1%減）になっている。また、平成7年度計画額は197社で843億円であり、対前年度比15.4%減（NHKを含めると1,445億円で9.5%減）となっている。

#### (イ) ケーブルテレビ事業

ケーブルテレビ事業の平成6年度設備投資実績見込額は213社で492億円であり、対前年度比28.7%減となっており、前回調査時に比べると2.3ポイント低下しているが、平成7年度計画額では207社で516億円と対前年度比6.7%増となっており、増加傾向にある。

表3-4 設備投資額総括表(2か年共通回答)

#### <放送事業>

| 区 分       | 回 答<br>事業者数 | H5年度<br>実績額 | H6年度<br>実績見込額 | 前年度比<br>H6/H5 | (社、百万円、%)   |               |             |               |
|-----------|-------------|-------------|---------------|---------------|-------------|---------------|-------------|---------------|
|           |             |             |               |               | 回 答<br>事業者数 | H6年度<br>実績見込額 | H7年度<br>計画額 | 前年度比<br>H7/H6 |
| 放送事業(民放)  | 210         | 132,227     | 108,040       | 81.7          | 197         | 99,638        | 84,259      | 84.6          |
| ケーブルテレビ事業 | 213         | 68,971      | 49,191        | 71.3          | 207         | 48,385        | 51,629      | 106.7         |
| 合 計       | 423         | 201,198     | 157,231       | 78.1          | 404         | 148,023       | 135,888     | 91.8          |

#### <参考>

| 区 分    | 事業者数 | H5年度<br>実績額 | H6年度<br>計画額 | 前年度比<br>H6/H5 | (社、百万円、%) |             |             |               |
|--------|------|-------------|-------------|---------------|-----------|-------------|-------------|---------------|
|        |      |             |             |               | 事業者数      | H6年度<br>計画額 | H7年度<br>計画額 | 前年度比<br>H7/H6 |
| 日本放送協会 | 1    | 58,766      | 60,000      | 102.1         | 1         | 60,000      | 60,260      | 100.4         |

# イ 投資目的別構成比

## (ア) 放送事業（民放）

放送事業（民放）の投資目的別構成比は、「更新（老朽代替）」、「番組制作力の向上」、「需要増加に対処」の順となっている。放送事業においては事業開始時点でサービス予定地域の大部分がカバーされていることもあり、「需要増加に対処」の比率は他の通信産業に比べると低くなっており、平成4年度実績をピークに徐々に減少してきている。

また、「更新（老朽代替）」の割合は徐々に高くなってきている。

## (イ) ケーブルテレビ事業

ケーブルテレビ事業では、「需要増加に対処」の割合が高く約80%を占めている。これは、ケーブルテレビ事業では放送事業（民放）と異なり事業開始後にもケーブルの施設等サービスエリアの拡大を逐次行う事業者が多いことを反映している。

表3-5A 投資目的別 構成比

| 投 資 目 的      | 63年度  | 元年度   | H2年度  | H3年度  | H4年度  | H5年度  | H6年度  | H7年度  |
|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|              | 実 績   | 実 績   | 実 績   | 実 績   | 実 績   | 実 績   | 実績見込  | 計 画   |
|              |       |       |       |       |       | 186社  | 186社  | 171社  |
| 需要増加に対処等     | 9.5   | 12.2  | 14.2  | 19.8  | 21.7  | 19.8  | 17.1  | 18.3  |
| うちサービスエリアの拡大 | —     | —     | —     | 11.1  | 11.7  | 9.9   | 8.8   | 11.6  |
| うち新サービスの開始   | —     | —     | —     | —     | 0.7   | 1.9   | 2.3   | 2.8   |
| うち当該事業の開始    | —     | —     | —     | 6.2   | 7.5   | 6.4   | 5.5   | 3.1   |
| 番組制作力の向上     | 17.6  | 30.0  | 26.6  | 24.7  | 22.8  | 22.8  | 24.4  | 21.3  |
| 維持・補修        | 8.5   | 10.4  | 8.7   | 10.5  | 10.4  | 11.4  | 9.6   | 12.3  |
| 更新(老朽代替)     | 27.2  | 26.0  | 31.0  | 30.8  | 30.7  | 32.3  | 35.5  | 36.7  |
| 研究開発         | 1.1   | 0.4   | 0.3   | 0.2   | 0.3   | 0.2   | 0.5   | 0.6   |
| 合理化・省力化      | 3.0   | 4.3   | 6.2   | 3.5   | 5.9   | 4.5   | 5.0   | 5.4   |
| その他          | 33.1  | 16.7  | 13.0  | 10.5  | 8.2   | 9.0   | 7.9   | 5.4   |
| 合 計          | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| デジタル化関連(再掲)  | —     | —     | —     | —     | —     | 4.1   | 7.0   | 8.4   |

注：63年度～H4年度の構成比については、第2回、4回、6回、8回及び10回調査の数値  
(投資目的の区分がなかったものについては「—」とした)

表3-5B 投資目的別 構成比

| 投 資 目 的      | 63年度  | 元年度   | H2年度  | H3年度  | H4年度  | H5年度  | H6年度  | H7年度  |
|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
|              | 実 績   | 実 績   | 実 績   | 実 績   | 実 績   | 実 績   | 実績見込  | 計 画   |
|              |       |       |       |       |       | 194社  | 192社  | 185社  |
| 需要増加に対処等     | 76.6  | 70.0  | 73.3  | 74.2  | 83.5  | 80.1  | 77.7  | 75.2  |
| うちサービスエリアの拡大 | —     | —     | —     | 38.8  | 49.8  | 52.5  | 54.3  | 55.5  |
| うち新サービスの開始   | —     | —     | —     | —     | 4.3   | 5.2   | 8.8   | 6.0   |
| うち当該事業の開始    | —     | —     | —     | 20.1  | 18.0  | 14.7  | 6.8   | 4.6   |
| 番組制作力の向上     | 10.6  | 7.3   | 9.1   | 5.8   | 5.1   | 4.0   | 4.1   | 3.9   |
| 維持・補修        | 0.8   | 7.4   | 6.7   | 7.2   | 4.2   | 8.5   | 7.8   | 8.6   |
| 更新(老朽代替)     | 1.1   | 6.1   | 3.7   | 5.3   | 2.6   | 4.3   | 5.8   | 6.6   |
| 研究開発         | 0.1   | 0.1   | 0.4   | 0.2   | 0.3   | 0.1   | 0.1   | 0.2   |
| 合理化・省力化      | 0.1   | 1.5   | 1.1   | 0.7   | 1.2   | 1.0   | 0.8   | 1.9   |
| その他          | 10.7  | 7.6   | 5.7   | 6.6   | 3.1   | 2.0   | 3.7   | 3.6   |
| 合 計          | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 | 100.0 |
| デジタル化関連(再掲)  | —     | —     | —     | —     | —     | 0.5   | 0.4   | 0.7   |

注：63年度～H4年度の構成比については、第2回、4回、6回、8回及び10回調査の数値  
(投資目的の区分がなかったものについては「—」とした)

## ウ 投資項目別構成比

### (ア) 放送事業（民放）

放送事業（民放）の投資項目別構成比では、「親局設備」が60%以上を占め平成7年度計画では64.2%となっており、特に「スタジオ設備」の比率が高い。次いで「送信設備」が高くなっている。

金額ベースにより算出した投資項目別構成比（集計表4－2E参照）で見てもほぼ同様の傾向となっている。平成7年度計画では、「親局設備」の比率が64.9%を占めている。

### (イ) ケーブルテレビ事業

ケーブルテレビ事業では「伝送路設備」が大部分を占め平成7年度計画では86.0%となっており、その比率は高くなってきている。次に構成比が高いのは「センター設備」であるが、その比率は次第に低下してきている。

また、金額ベースにより算出した投資項目別構成比を見ると、「伝送路設備」の占める割合が平成7年度計画ではさらに高く90.3%となっている。

表3－6A 投資項目別 構成比

#### <放送事業（民放）>

| 投 資 目 的       | 63年度<br>実 績 | 元年度<br>実 績 | H2年度<br>実 績 | H3年度<br>実 績 | H4年度<br>実 績 | H5年度<br>実 績 | H6年度<br>実績見込 | H7年度<br>計 画 |
|---------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|-------------|
|               |             |            |             |             |             | 186社        | 186社         | 171社        |
| 親局設備          | —           | 55.9       | 56.2        | 56.1        | 54.2        | 57.2        | 60.4         | 64.2        |
| うちスタジオ設備      | —           | 40.4       | 40.2        | 41.7        | 36.5        | 38.7        | 42.6         | 41.3        |
| うち送信設備        | —           | 14.3       | 13.7        | 12.1        | 16.0        | 16.7        | 15.5         | 19.2        |
| 中継局設備         | —           | 13.3       | 15.9        | 15.1        | 17.9        | 19.8        | 17.4         | 15.4        |
| 建物、構築物        | —           | 11.8       | 13.7        | 13.1        | 15.7        | 12.8        | 9.8          | 8.9         |
| 土地の取得         | —           | 5.8        | 4.6         | 5.7         | 3.2         | 1.1         | 1.5          | 0.5         |
| その他           | —           | 13.2       | 9.6         | 10.0        | 9.0         | 9.1         | 10.9         | 10.0        |
| 合 計           | —           | 100.0      | 100.0       | 100.0       | 100.0       | 100.0       | 100.0        | 100.0       |
| 難視聴対策関連設備(再掲) | —           | —          | —           | 3.1         | 6.8         | 4.8         | 4.0          | 5.2         |

注1: 63年度については投資項目の区分が異なるため除外した

注2: 元年度及びH4年度の構成比については、第4回、6回、8回および10回の調査の数値（投資項目の区分がなかったものについては「—」とした）

表3－6B 投資項目別 構成比

#### <ケーブルテレビ事業>

| 投 資 目 的         | 63年度<br>実 績 | 元年度<br>実 績 | H2年度<br>実 績 | H3年度<br>実 績 | H4年度<br>実 績 | H5年度<br>実 績 | H6年度<br>実績見込 | H7年度<br>計 画 |
|-----------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------------|-------------|
|                 |             |            |             |             |             | 194社        | 192社         | 185社        |
| センター設備          | —           | 17.6       | 20.4        | 25.8        | 17.4        | 12.5        | 13.1         | 8.9         |
| うちスタジオ設備        | —           | 0.0        | 0.0         | 11.1        | 4.8         | 3.5         | 4.5          | 3.2         |
| 伝送路設備           | —           | 70.4       | 68.9        | 62.2        | 70.9        | 77.4        | 80.9         | 86.0        |
| うちケーブル等地中化      | —           | 1.5        | 1.1         | 1.9         | 2.1         | 1.5         | 4.6          | 2.9         |
| 建物、構築物          | —           | 6.3        | 8.0         | 4.6         | 5.9         | 4.2         | 3.2          | 1.8         |
| 土地の取得           | —           | 1.2        | 1.0         | 0.9         | 1.5         | 0.9         | 0.6          | 0.6         |
| その他             | —           | 4.5        | 1.7         | 6.5         | 4.3         | 5.0         | 2.2          | 2.7         |
| 合 計             | —           | 100.0      | 100.0       | 100.0       | 100.0       | 100.0       | 100.0        | 100.0       |
| 光ファイバー関連設備(再掲)  | —           | —          | —           | 0.9         | 0.8         | 1.9         | 3.8          | 6.3         |
| うち光ファイバケーブル(再掲) | —           | —          | —           | —           | —           | 1.6         | 3.0          | 4.4         |

注1: 63年度については投資項目の区分が異なるため除外した

注2: 元年度及びH4年度の構成比については、第4回、6回、8回および10回の調査の数値（投資項目の区分がなかったものについては「—」とした）

(3) 地方別投資額（第一種電気通信事業のみ）

第一種電気通信事業の設備投資額を地方別に見ると、平成5年度実績額で「関東地方」が全体の30.7%を占めており、「近畿地方」が18.8%、「東海地方」が12.7%とこれに続いている。しかしながら、「関東地方」について平成6年度見込では8.1ポイント、平成7年度計画では4.1ポイント低くなっていることから、設備投資が東京を中心とする「関東地方」に集中しているものの、徐々に分散されていくことがうかがわれる。一方、NCCのみの設備投資動向については、平成6年度実績見込の構成比をみると「近畿地方」が最も多く、「関東地方」、「東海地方」がこれに続いている。平成7年度計画額では「関東地方」が最も多く、「近畿地方」及び「九州地方」がこれに続いている。ここ3年間の特徴として、「九州地方」、「東北地方」及び「北海道地方」が伸びている。

表3-7A 地方別 設備投資額（第一種電気通信事業）

<投資総額> (百万円、%)

| 地方別   | H5年度      |       | H6年度      |       | H7年度      |       | 平均構成比 |
|-------|-----------|-------|-----------|-------|-----------|-------|-------|
|       | 実績額       | 構成比   | 実績見込額     | 構成比   | 計画額       | 構成比   |       |
| 北海道地方 | 90,221    | 4.4   | 20,880    | 4.2   | 42,528    | 5.1   | 4.5   |
| 東北地方  | 153,976   | 7.4   | 19,575    | 3.9   | 45,924    | 5.6   | 6.5   |
| 関東地方  | 636,242   | 30.7  | 112,782   | 22.6  | 220,131   | 26.6  | 28.5  |
| 信越地方  | 66,714    | 3.2   | 5,118     | 1.0   | 20,884    | 2.5   | 2.7   |
| 北陸地方  | 54,537    | 2.6   | 17,318    | 3.5   | 25,562    | 3.1   | 2.9   |
| 東海地方  | 263,256   | 12.7  | 76,118    | 15.3  | 91,357    | 11.0  | 12.7  |
| 近畿地方  | 389,529   | 18.8  | 155,427   | 31.2  | 210,322   | 25.4  | 22.2  |
| 中国地方  | 137,368   | 6.6   | 30,355    | 6.1   | 49,543    | 6.0   | 6.4   |
| 四国地方  | 76,673    | 3.7   | 10,612    | 2.1   | 19,512    | 2.4   | 3.1   |
| 九州地方  | 205,359   | 9.9   | 49,847    | 10.0  | 101,314   | 12.2  | 10.5  |
| 本邦外   | 0         | 0.0   | 0         | 0.0   | 0         | 0.0   | 0.0   |
| 区分不明  | 564,221   | —     | 2,182,966 | —     | 2,302,706 | —     | —     |
| 合計    | 2,638,096 | 100.0 | 2,680,998 | 100.0 | 3,129,783 | 100.0 | 100.0 |

(N=106社)

注：構成比の算出にあたっては、区分不明を除外し、また、平均構成比は3年間の合計額により算出した。

表3-7B 地方別 設備投資額（NCC）

<投資総額> (百万円、%)

| 地方別   | H5年度    |       | H6年度    |       | H7年度      |       | 平均構成比 |
|-------|---------|-------|---------|-------|-----------|-------|-------|
|       | 実績額     | 構成比   | 実績見込額   | 構成比   | 計画額       | 構成比   |       |
| 北海道地方 | 11,008  | 2.6   | 20,880  | 4.2   | 42,528    | 5.1   | 4.2   |
| 東北地方  | 13,755  | 3.2   | 19,575  | 3.9   | 45,924    | 5.6   | 4.5   |
| 関東地方  | 104,280 | 24.3  | 112,782 | 22.6  | 220,131   | 26.6  | 24.9  |
| 信越地方  | 4,794   | 1.1   | 5,118   | 1.0   | 20,884    | 2.5   | 1.8   |
| 北陸地方  | 10,282  | 2.4   | 17,318  | 3.5   | 25,562    | 3.1   | 3.0   |
| 東海地方  | 88,193  | 20.5  | 76,118  | 15.3  | 91,357    | 11.0  | 14.6  |
| 近畿地方  | 130,003 | 30.2  | 155,427 | 31.2  | 210,322   | 25.4  | 28.2  |
| 中国地方  | 26,229  | 6.1   | 30,355  | 6.1   | 49,543    | 6.0   | 6.0   |
| 四国地方  | 9,991   | 2.3   | 10,612  | 2.1   | 19,512    | 2.4   | 2.3   |
| 九州地方  | 31,471  | 7.3   | 49,847  | 10.0  | 101,314   | 12.2  | 10.4  |
| 本邦外   | 0       | 0.0   | 0       | 0.0   | 0         | 0.0   | 0.0   |
| 区分不明  | 271,940 | —     | 288,286 | —     | 319,106   | —     | —     |
| 合計    | 701,946 | 100.0 | 786,318 | 100.0 | 1,146,183 | 100.0 | 100.0 |

(N=104社)

注：構成比の算出にあたっては、区分不明を除外し、また、平均構成比は3年間の合計額により算出した。

(4) 本社所在地別設備投資額

平成6年度の設備投資実績見込額を本社のある地別に見ると、通信産業全体では84.3%が東京地方に本社が所在する事業者が占めているが、事業別に見ると、電気通信事業、特に第一種電気通信事業及び特別第二種電気通信事業では東京地方の占める比率が高いのに対し、放送事業（民放）では東京地方の比率が高いものの全国的に分散しており、ケーブルテレビ事業では更に分散傾向が強く、逆に近畿地方が東京地方より高くなっている。

表3-8 本社所在地別設備投資額(2か年共通回答)

| ＜電気通信事業+放送事業＞ (百万円、%) |        |           |       |           |       |       | ＜一般第二種電気通信事業＞ (百万円、%) |        |        |       |        |       |       |
|-----------------------|--------|-----------|-------|-----------|-------|-------|-----------------------|--------|--------|-------|--------|-------|-------|
| 地方別                   | 回答事業者数 | H5年度      |       | H6年度      |       | 前年度比  | 地方別                   | 回答事業者数 | H5年度   |       | H6年度   |       | 前年度比  |
|                       |        | 実績額       | 構成比   | 実績見込額     | 構成比   | H6/H5 |                       |        | 実績額    | 構成比   | 実績見込額  | 構成比   | H6/H5 |
| 北海道                   | 52     | 13,999    | 0.5   | 23,559    | 0.8   | 168.3 | 北海道                   | 27     | 180    | 0.7   | 191    | 0.5   | 106.1 |
| 東北                    | 68     | 20,254    | 0.7   | 29,050    | 0.9   | 143.4 | 東北                    | 20     | 310    | 1.3   | 255    | 0.7   | 82.3  |
| 関東                    | 101    | 18,053    | 0.6   | 11,710    | 0.4   | 64.9  | 関東                    | 40     | 609    | 2.5   | 1,035  | 2.8   | 170.0 |
| 東京                    | 223    | 2,591,883 | 85.8  | 2,580,145 | 84.3  | 99.5  | 東京                    | 136    | 21,003 | 86.5  | 32,033 | 87.1  | 152.5 |
| 信越                    | 39     | 6,075     | 0.2   | 4,516     | 0.1   | 74.3  | 信越                    | 6      | 1      | 0.0   | 1      | 0.0   | 100.0 |
| 北陸                    | 45     | 15,047    | 0.5   | 22,187    | 0.7   | 147.5 | 北陸                    | 15     | 313    | 1.3   | 180    | 0.5   | 57.5  |
| 東海                    | 90     | 107,136   | 3.5   | 98,973    | 3.2   | 92.4  | 東海                    | 28     | 300    | 1.2   | 687    | 1.9   | 229.0 |
| 近畿                    | 84     | 145,663   | 4.8   | 169,601   | 5.5   | 116.4 | 近畿                    | 28     | 600    | 2.5   | 767    | 2.1   | 127.8 |
| 中国                    | 67     | 39,128    | 1.3   | 36,097    | 1.2   | 92.3  | 中国                    | 23     | 190    | 0.8   | 135    | 0.4   | 71.1  |
| 四国                    | 50     | 14,303    | 0.5   | 20,835    | 0.7   | 145.6 | 四国                    | 14     | 8      | 0.0   | 13     | 0.0   | 162.5 |
| 九州                    | 120    | 54,338    | 1.8   | 60,240    | 2.0   | 110.9 | 九州                    | 50     | 279    | 1.1   | 401    | 1.1   | 143.7 |
| 沖縄                    | 22     | 1,630     | 0.1   | 3,798     | 0.1   | 233.0 | 沖縄                    | 12     | 492    | 2.0   | 1,077  | 2.9   | 218.9 |
| 合計                    | 961    | 3,027,515 | 100.0 | 3,060,711 | 100.0 | 101.1 | 合計                    | 399    | 24,285 | 100.0 | 36,781 | 100.0 | 151.5 |

| ＜第一部電気通信事業＞ (百万円、%) |        |           |       |           |       |       | ＜放送事業(民放)＞ (百万円、%) |        |         |       |         |       |       |
|---------------------|--------|-----------|-------|-----------|-------|-------|--------------------|--------|---------|-------|---------|-------|-------|
| 地方別                 | 回答事業者数 | H5年度      |       | H6年度      |       | 前年度比  | 地方別                | 回答事業者数 | H5年度    |       | H6年度    |       | 前年度比  |
|                     |        | 実績額       | 構成比   | 実績見込額     | 構成比   | H6/H5 |                    |        | 実績額     | 構成比   | 実績見込額   | 構成比   | H6/H5 |
| 北海道                 | 8      | 10,426    | 0.4   | 20,678    | 0.8   | 198.3 | 北海道                | 12     | 2,980   | 2.3   | 1,584   | 1.5   | 53.2  |
| 東北                  | 8      | 13,977    | 0.5   | 20,993    | 0.8   | 150.2 | 東北                 | 26     | 3,487   | 2.6   | 5,774   | 5.3   | 165.6 |
| 関東                  | 4      | 567       | 0.0   | 1,747     | 0.1   | 308.1 | 関東                 | 17     | 2,897   | 2.2   | 1,412   | 1.3   | 48.7  |
| 東京                  | 19     | 2,334,695 | 88.5  | 2,305,928 | 86.0  | 98.8  | 東京                 | 24     | 65,437  | 49.5  | 49,459  | 45.8  | 75.6  |
| 信越                  | 4      | 877       | 0.0   | 909       | 0.0   | 103.6 | 信越                 | 11     | 1,843   | 1.4   | 2,153   | 2.0   | 116.8 |
| 北陸                  | 8      | 7,742     | 0.3   | 15,044    | 0.6   | 194.3 | 北陸                 | 12     | 1,466   | 1.1   | 2,669   | 2.5   | 182.1 |
| 東海                  | 10     | 86,387    | 3.3   | 76,004    | 2.8   | 88.0  | 東海                 | 20     | 7,970   | 6.0   | 14,398  | 13.3  | 180.7 |
| 近畿                  | 10     | 123,850   | 4.7   | 150,944   | 5.6   | 121.9 | 近畿                 | 23     | 9,145   | 6.9   | 6,358   | 5.9   | 69.5  |
| 中国                  | 11     | 23,659    | 0.9   | 29,341    | 1.1   | 124.0 | 中国                 | 16     | 10,347  | 7.8   | 3,570   | 3.3   | 34.5  |
| 四国                  | 10     | 9,670     | 0.4   | 10,605    | 0.4   | 109.7 | 四国                 | 13     | 2,426   | 1.8   | 8,881   | 8.2   | 366.1 |
| 九州                  | 12     | 25,341    | 1.0   | 47,443    | 1.8   | 187.2 | 九州                 | 31     | 24,102  | 18.2  | 10,671  | 9.9   | 44.3  |
| 沖縄                  | 2      | 905       | 0.0   | 1,356     | 0.1   | 149.8 | 沖縄                 | 5      | 127     | 0.1   | 1,111   | 1.0   | 874.8 |
| 合計                  | 106    | 2,638,096 | 100.0 | 2,680,998 | 100.0 | 101.6 | 合計                 | 210    | 132,227 | 100.0 | 108,040 | 100.0 | 81.7  |

| ＜特別第二種電気通信事業＞ (百万円、%) |        |         |       |         |       |       | ＜ケーブルテレビ事業＞ (百万円、%) |        |        |       |        |       |       |
|-----------------------|--------|---------|-------|---------|-------|-------|---------------------|--------|--------|-------|--------|-------|-------|
| 地方別                   | 回答事業者数 | H5年度    |       | H6年度    |       | 前年度比  | 地方別                 | 回答事業者数 | H5年度   |       | H6年度   |       | 前年度比  |
|                       |        | 実績額     | 構成比   | 実績見込額   | 構成比   | H6/H5 |                     |        | 実績額    | 構成比   | 実績見込額  | 構成比   | H6/H5 |
| 北海道                   | 0      | 0       | 0.0   | 0       | 0.0   | —     | 北海道                 | 5      | 413    | 0.6   | 1,106  | 2.2   | 267.8 |
| 東北                    | 0      | 0       | 0.0   | 0       | 0.0   | —     | 東北                  | 14     | 2,480  | 3.6   | 2,022  | 4.1   | 81.5  |
| 関東                    | 3      | 477     | 0.3   | 236     | 0.1   | 49.5  | 関東                  | 37     | 13,503 | 19.6  | 7,280  | 14.8  | 53.9  |
| 東京                    | 27     | 160,604 | 98.0  | 183,628 | 98.9  | 114.3 | 東京                  | 17     | 10,144 | 14.7  | 9,091  | 18.5  | 89.6  |
| 信越                    | 0      | 0       | 0.0   | 0       | 0.0   | —     | 信越                  | 18     | 3,354  | 4.9   | 1,453  | 3.0   | 43.3  |
| 北陸                    | 1      | 1,490   | 0.9   | 1,160   | 0.6   | 77.9  | 北陸                  | 9      | 4,038  | 5.9   | 3,134  | 8.4   | 77.7  |
| 東海                    | 1      | 0       | 0.0   | 170     | 0.1   | —     | 東海                  | 31     | 12,479 | 18.1  | 7,714  | 15.7  | 61.8  |
| 近畿                    | 1      | 1,365   | 0.8   | 507     | 0.3   | 37.1  | 近畿                  | 22     | 10,703 | 15.5  | 11,025 | 22.4  | 103.0 |
| 中国                    | 0      | 0       | 0.0   | 0       | 0.0   | —     | 中国                  | 17     | 4,932  | 7.2   | 3,051  | 6.2   | 61.9  |
| 四国                    | 0      | 0       | 0.0   | 0       | 0.0   | —     | 四国                  | 13     | 2,205  | 3.2   | 1,336  | 2.7   | 60.6  |
| 九州                    | 0      | 0       | 0.0   | 0       | 0.0   | —     | 九州                  | 27     | 4,616  | 6.7   | 1,725  | 3.5   | 37.4  |
| 沖縄                    | 0      | 0       | 0.0   | 0       | 0.0   | —     | 沖縄                  | 3      | 106    | 0.2   | 254    | 0.5   | 239.6 |
| 合計                    | 33     | 163,936 | 100.0 | 185,701 | 100.0 | 113.3 | 合計                  | 213    | 68,971 | 100.0 | 49,191 | 100.0 | 71.3  |

## 2 長期資金調達・運用状況（支払・純増減・全社ベース）

### （1）電気通信事業

#### ア 第一種電気通信事業

長期資金調達では、「内部資金」の占める比率が、平成5年度実績で88.8%、平成6年度実績見込で79.9%、平成7年度計画で82.9%と各年度とも80%前後となっている。また、「借入金」の内訳では、平成6年度実績見込及び平成7年度計画額において「民間金融機関」からの借入金の割合が高くなってきている。

長期資金運用では、「取得設備投資所要資金」が大部分を占めている。

#### イ 第二種電気通信事業

長期資金調達・運用状況については、全社ベースで調査を行っているため、他の事業と兼業している事業者が多く含まれている第二種電気通信事業においては、当該事業特有の傾向は現れにくくなっている。

##### （ア）特別第二種電気通信事業

長期資金調達では、社債の償還が一段落し新たな社債の発行が多くなってきていることがうかがえる。また、これに伴い「内部資金」の比率が下がっていく傾向にある。

長期資金運用では「投融資」の比率が他の通信産業に比べてかなり高くなっているが、当該事業の売上高が総売上高に占める割合50%以上の事業者のみで見ると、「投融資」はほとんど無く、ほとんどが「取得設備投資所要資金」となっている。

##### （イ）一般第二種電気通信事業

長期資金調達では、「社債」でマイナスの数字が目立っており、社債の償還が多くなっていることがうかがえる。

当該事業の売上高が総売上高に占める割合50%以上の事業者に限ってみると、長期資金調達では、「借入金」の比率が高くなっており、その多くが「民間金融機関」からの借入金となっている。



表3-9A 長期資金調達・運用状況(2か年共通回答)

&lt;第一種電気通信事業&gt;

(百万円、%)

| 項 目                |            | H 5 ・ H 6 年 度 共 通 回 答 ( 102 社 ) |       |               |       | H 6 ・ H 7 年 度 共 通 回 答 ( 101 社 ) |               |       |             |       |                   |
|--------------------|------------|---------------------------------|-------|---------------|-------|---------------------------------|---------------|-------|-------------|-------|-------------------|
|                    |            | H5年度<br>実績額                     | 構 成 比 | H6年度<br>実績見込額 | 構 成 比 | 前年度<br>比<br>H6/H5               | H6年度<br>実績見込額 | 構 成 比 | H7年度<br>計画額 | 構 成 比 | 前年度<br>比<br>H7/H6 |
| 長期<br>資金<br>運<br>用 | 取得設備投資所要資金 | 776,058                         | 90.8  | 874,920       | 84.3  | 112.7                           | 812,200       | 85.4  | 1,142,359   | 98.5  | 140.6             |
|                    | 投 融 資      | 22,178                          | 2.6   | 35,890        | 3.5   | 161.8                           | 28,126        | 3.0   | 34,912      | 3.0   | 124.1             |
|                    | 国内関係会社投融資  | 10,226                          | 1.2   | 12,566        | 1.2   | 122.9                           | 4,966         | 0.5   | 11,825      | 1.0   | 238.1             |
|                    | 海外直接投融資    | 2,567                           | 0.3   | 4,310         | 0.4   | 167.9                           | 4,310         | 0.5   | 4,000       | 0.3   | 92.8              |
|                    | その他        | 8,946                           | 1.0   | 18,488        | 1.8   | 206.7                           | 18,324        | 1.9   | 16,451      | 1.4   | 89.8              |
|                    | 短期資金への振替   | 58,458                          | 6.8   | 127,082       | 12.2  | 217.4                           | 110,862       | 11.7  | -17,252     | -1.5  | -15.6             |
| 合 計                |            | 856,692                         | 100.0 | 1,037,892     | 100.0 | 121.2                           | 951,188       | 100.0 | 1,160,019   | 100.0 | 122.0             |
| 長期<br>資金<br>調<br>達 | 株 式        | 70,953                          | 8.3   | 273,952       | 28.4  | 386.1                           | 222,850       | 23.4  | 60,075      | 5.2   | 27.0              |
|                    | 社 債        | -1,816                          | -0.2  | -2,790        | -0.3  | 153.6                           | -2,790        | -0.3  | -12,670     | -1.1  | 454.1             |
|                    | 国 内 社 債    | -1,816                          | -0.2  | -2,790        | -0.3  | 153.6                           | -2,790        | -0.3  | -2,000      | -0.2  | 71.7              |
|                    | 海 外 社 債    | 0                               | 0.0   | 0             | 0.0   | —                               | 0             | 0.0   | -10,670     | -0.9  | —                 |
|                    | 借 入 金      | 307,640                         | 35.9  | 161,652       | 15.6  | 52.5                            | 186,582       | 19.6  | 539,101     | 48.5  | 288.9             |
|                    | 政府系金融機関    | 157,624                         | 18.4  | 75,097        | 7.2   | 47.6                            | 79,056        | 8.3   | 107,062     | 9.2   | 135.4             |
|                    | 民間金融機関     | 123,173                         | 14.4  | 111,588       | 10.7  | 90.6                            | 132,539       | 13.9  | 262,627     | 22.6  | 198.2             |
|                    | その他        | 18,833                          | 2.2   | -30,595       | -2.9  | -162.5                          | -30,595       | -3.2  | 10,365      | 0.9   | -33.9             |
|                    | 内部資金       | 479,915                         | 56.0  | 605,078       | 58.3  | 126.1                           | 544,546       | 57.2  | 573,513     | 49.4  | 105.3             |
|                    | うち減価償却     | 361,838                         | 42.2  | 445,455       | 42.9  | 123.1                           | 405,874       | 42.7  | 448,938     | 36.7  | 110.6             |

表3-9B 長期資金調達・運用状況(2か年共通回答)

&lt;特別第二種電気通信事業&gt;

(百万円、%)

| 項 目                |            | H 5 ・ H 6 年 度 共 通 回 答 ( 26 社 ) |       |               |       | H 6 ・ H 7 年 度 共 通 回 答 ( 21 社 ) |               |       |             |       |                   |
|--------------------|------------|--------------------------------|-------|---------------|-------|--------------------------------|---------------|-------|-------------|-------|-------------------|
|                    |            | H5年度<br>実績額                    | 構 成 比 | H6年度<br>実績見込額 | 構 成 比 | 前年度<br>比<br>H6/H5              | H6年度<br>実績見込額 | 構 成 比 | H7年度<br>計画額 | 構 成 比 | 前年度<br>比<br>H7/H6 |
| 長期<br>資金<br>運<br>用 | 取得設備投資所要資金 | 399,832                        | 112.8 | 443,039       | 92.2  | 110.8                          | 178,376       | 136.6 | 159,162     | 70.6  | 89.2              |
|                    | 投 融 資      | 65,451                         | 18.5  | 51,357        | 10.7  | 78.5                           | 1,439         | 1.1   | 1,809       | 0.8   | 125.7             |
|                    | 国内関係会社投融資  | 12,460                         | 3.5   | 19,437        | 4.0   | 156.0                          | 445           | 0.3   | 126         | 0.1   | 28.3              |
|                    | 海外直接投融資    | 36,152                         | 10.2  | 31,629        | 6.6   | 87.5                           | 0             | 0.0   | 30          | 0.0   | 0.0               |
|                    | その他        | 18,881                         | 5.3   | -609          | -0.1  | -3.2                           | 94            | 0.1   | 53          | 0.0   | 56.4              |
|                    | 短期資金への振替   | -110,966                       | -31.3 | -13,769       | -2.9  | 12.4                           | -49,196       | -37.7 | 64,368      | 28.6  | -130.8            |
| 合 計                |            | 354,317                        | 100.0 | 480,827       | 100.0 | 135.6                          | 130,619       | 100.0 | 225,339     | 100.0 | 172.5             |
| 長期<br>資金<br>調<br>達 | 株 式        | 346                            | 0.1   | 500           | 0.1   | 144.5                          | 500           | 0.4   | 50          | 0.0   | 10.0              |
|                    | 社 債        | -97,449                        | -27.5 | 79,549        | 16.6  | -81.8                          | 30,000        | 23.0  | 0           | 0.0   | —                 |
|                    | 国 内 社 債    | 85,400                         | 24.1  | 115,489       | 24.0  | 135.2                          | 20,000        | 15.3  | 0           | 0.0   | —                 |
|                    | 海 外 社 債    | -182,849                       | -51.8 | -35,940       | -7.5  | 19.7                           | 10,000        | 7.7   | 0           | 0.0   | —                 |
|                    | 借 入 金      | -9,656                         | -2.7  | -43,328       | -9.0  | 448.7                          | -20,467       | -15.7 | 87,584      | 38.9  | -427.9            |
|                    | 政府系金融機関    | -5,329                         | -1.5  | -9,917        | -2.1  | 186.1                          | 21            | 0.0   | 21          | 0.0   | 100.0             |
|                    | 民間金融機関     | -13,544                        | -3.8  | -21,348       | -4.6  | 162.0                          | -20,640       | -15.8 | 230         | 0.1   | -1.1              |
|                    | その他        | 401                            | 0.1   | 137           | 0.0   | 34.2                           | 152           | 0.1   | 333         | 0.1   | 219.1             |
|                    | 内部資金       | 461,076                        | 130.1 | 443,906       | 92.4  | 96.3                           | 120,586       | 92.3  | 137,705     | 61.1  | 114.2             |
|                    | うち減価償却     | 441,635                        | 124.6 | 413,828       | 86.1  | 93.7                           | 112,791       | 86.4  | 125,179     | 55.6  | 111.0             |

表3-9C 長期資金調達・運用状況(2か年共通回答)

&lt;特別第二種電気通信事業…当該事業の売上高50%以上&gt;

(百万円、%)

| 項 目                |            | H 5 ・ H 6 年 度 共 通 回 答 ( 16 社 ) |       |               |       | H 6 ・ H 7 年 度 共 通 回 答 ( 14 社 ) |               |       |             |       |                   |
|--------------------|------------|--------------------------------|-------|---------------|-------|--------------------------------|---------------|-------|-------------|-------|-------------------|
|                    |            | H5年度<br>実績額                    | 構 成 比 | H6年度<br>実績見込額 | 構 成 比 | 前年度<br>比<br>H6/H5              | H6年度<br>実績見込額 | 構 成 比 | H7年度<br>計画額 | 構 成 比 | 前年度<br>比<br>H7/H6 |
| 長期<br>資金<br>運<br>用 | 取得設備投資所要資金 | 179,118                        | 104.3 | 176,248       | 136.5 | 98.4                           | 175,436       | 137.8 | 154,978     | 70.1  | 88.3              |
|                    | 投 融 資      | 1,025                          | 0.6   | 1,508         | 1.2   | 147.1                          | 1,078         | 0.8   | 1,719       | 0.8   | 159.5             |
|                    | 国内関係会社投融資  | 957                            | 0.6   | 161           | 0.1   | 16.8                           | 84            | 0.1   | 36          | 0.0   | 42.9              |
|                    | 海外直接投融資    | 280                            | 0.2   | 329           | 0.3   | 117.5                          | 0             | 0.0   | 30          | 0.0   | —                 |
|                    | その他        | 1,830                          | 1.1   | 118           | 0.1   | 6.4                            | 94            | 0.1   | 53          | 0.0   | 58.4              |
|                    | 短期資金への振替   | -8,400                         | -4.9  | -48,624       | -37.7 | 578.9                          | -49,198       | -38.6 | 64,368      | 29.1  | -130.8            |
| 合 計                |            | 171,743                        | 100.0 | 129,133       | 100.0 | 75.2                           | 127,378       | 100.0 | 221,065     | 100.0 | 173.6             |
| 長期<br>資金<br>調<br>達 | 株 式        | 182                            | 0.1   | 500           | 0.4   | 274.7                          | 500           | 0.4   | 50          | 0.0   | —                 |
|                    | 社 債        | 20,000                         | 11.6  | 30,000        | 23.2  | 150.0                          | 30,000        | 23.6  | 0           | 0.0   | —                 |
|                    | 国 内 社 債    | 0                              | 0.0   | 20,000        | 15.5  | —                              | 20,000        | 15.7  | 0           | 0.0   | —                 |
|                    | 海 外 社 債    | 20,000                         | 11.6  | 10,000        | 7.7   | 50.0                           | 10,000        | 7.9   | 0           | 0.0   | —                 |
|                    | 借 入 金      | 4,763                          | 2.8   | -20,482       | -15.9 | -430.0                         | -20,467       | -16.1 | 87,574      | 39.6  | -427.3            |
|                    | 政府系金融機関    | 1,158                          | 0.7   | 21            | 0.0   | 1.8                            | 21            | 0.0   | 21          | 0.0   | —                 |
|                    | 民間金融機関     | 3,204                          | 1.9   | -20,840       | -16.8 | -644.2                         | -20,640       | -16.2 | 230         | —     | —                 |
|                    | その他        | 401                            | 0.2   | 137           | 0.1   | 34.2                           | 152           | 0.1   | 323         | 0.1   | 212.5             |
|                    | 内部資金       | 146,798                        | 85.5  | 119,115       | 92.2  | 81.1                           | 117,345       | 92.1  | 133,441     | 60.4  | 113.7             |
|                    | うち減価償却     | 138,671                        | 80.7  | 111,882       | 86.6  | 80.7                           | 110,125       | 88.5  | 121,710     | 55.1  | 110.5             |

表3-9D 長期資金調達・運用状況(2か年共通回答)

| ＜一般第二種電気通信事業＞  |            | H 5 ・ H 6 年 度 共 通 回 答 ( 306 社 ) |       |         |       |                   |  | H 6 ・ H 7 年 度 共 通 回 答 ( 281 社 ) |       |         |       |                   |  |
|----------------|------------|---------------------------------|-------|---------|-------|-------------------|--|---------------------------------|-------|---------|-------|-------------------|--|
| 項 目            |            | H5年度                            |       | H6年度    |       | 前年度<br>比<br>H6/H5 |  | H6年度                            |       | H7年度    |       | 前年度<br>比<br>H7/H6 |  |
|                |            | 実績額                             | 構 成 比 | 実績見込額   | 構 成 比 |                   |  | 実績見込額                           | 構 成 比 | 計画額     | 構 成 比 |                   |  |
| 長期<br>資金<br>運用 | 取得設備投資所要資金 | 719,475                         | 105.0 | 669,350 | 79.7  | 93.0              |  | 376,531                         | 87.5  | 366,633 | 100.5 | 97.4              |  |
|                | 投 融 資      | 41,496                          | 6.1   | 89,017  | 10.6  | 214.5             |  | 55,805                          | 13.0  | 93,395  | 25.6  | 157.4             |  |
|                | 国内関係会社投融資  | 67,549                          | 9.9   | 53,547  | 6.4   | 79.3              |  | 12,500                          | 2.9   | 40,038  | 11.0  | 320.3             |  |
|                | 海外直接投融資    | 66,577                          | 9.7   | 53,598  | 6.4   | 80.5              |  | 29,117                          | 6.8   | 36,660  | 10.0  | 125.9             |  |
|                | その他        | -92,633                         | -13.5 | -18,128 | -2.2  | 19.6              |  | 14,188                          | 3.3   | 16,697  | 4.6   | 117.7             |  |
|                | 短期資金への振替   | -75,602                         | -11.0 | 81,190  | 9.7   | -107.4            |  | -2,105                          | -0.5  | -95,173 | -26.1 | 4,521.3           |  |
|                | 合 計        | 685,369                         | 100.0 | 839,557 | 100.0 | 122.5             |  | 430,231                         | 100.0 | 364,855 | 100.0 | 84.8              |  |
| 長期<br>資金<br>調達 | 株 式        | 2,706                           | 0.4   | 2,203   | 0.3   | 81.4              |  | 2,198                           | 0.5   | 664     | 0.2   | 30.2              |  |
|                | 社 債        | -310,911                        | -45.4 | 47,481  | 5.7   | -15.3             |  | -12,244                         | -2.8  | -67,692 | -18.6 | 552.9             |  |
|                | 国 内 社 債    | 9,356                           | 1.4   | 112,147 | 13.4  | 1,198.7           |  | 0                               | 0.0   | 16,408  | 4.5   | —                 |  |
|                | 海 外 社 債    | -320,237                        | -46.7 | -64,666 | -7.7  | 20.2              |  | -12,244                         | -2.8  | -84,100 | -23.1 | 686.9             |  |
|                | 借 入 金      | 225,424                         | 32.9  | 29,511  | 3.5   | 13.1              |  | -47,470                         | -11.0 | -27,138 | -7.4  | 57.2              |  |
|                | 政府系金融機関    | 57,619                          | 8.4   | 74,245  | 8.8   | 128.9             |  | 7,946                           | 1.8   | -4,560  | -1.2  | -57.4             |  |
|                | 民間金融機関     | 169,626                         | 24.7  | -60,780 | -7.2  | -35.8             |  | -56,863                         | -13.2 | -23,618 | -6.5  | 41.5              |  |
|                | その他        | -2,584                          | -0.4  | 15,748  | 1.9   | -609.4            |  | 1,149                           | 0.3   | 1,495   | 0.4   | 130.1             |  |
|                | 内部資金       | 768,150                         | 112.1 | 760,362 | 90.6  | 99.0              |  | 487,747                         | 113.4 | 459,021 | 125.8 | 94.1              |  |
|                | うち減価償却     | 660,726                         | 96.4  | 619,348 | 73.8  | 93.7              |  | 416,847                         | 96.9  | 417,878 | 114.5 | 100.2             |  |

表3-9E 長期資金調達・運用状況(2か年共通回答)

| ＜一般第二種電気通信事業…当該事業の売上高50%以上＞ |            | H 5 ・ H 6 年 度 共 通 回 答 ( 101 社 ) |       |        |       |                   |  | H 6 ・ H 7 年 度 共 通 回 答 ( 96 社 ) |       |        |       |                   |  |
|-----------------------------|------------|---------------------------------|-------|--------|-------|-------------------|--|--------------------------------|-------|--------|-------|-------------------|--|
| 項 目                         |            | H5年度                            |       | H6年度   |       | 前年度<br>比<br>H6/H5 |  | H6年度                           |       | H7年度   |       | 前年度<br>比<br>H7/H6 |  |
|                             |            | 実績額                             | 構 成 比 | 実績見込額  | 構 成 比 |                   |  | 実績見込額                          | 構 成 比 | 計画額    | 構 成 比 |                   |  |
| 長期<br>資金<br>運用              | 取得設備投資所要資金 | 9,088                           | 45.6  | 11,926 | 78.0  | 131.2             |  | 11,926                         | 77.9  | 7,060  | 70.5  | 59.2              |  |
|                             | 投 融 資      | 919                             | 4.6   | -526   | -3.4  | -57.2             |  | -526                           | -3.4  | 212    | 2.1   | -40.3             |  |
|                             | 国内関係会社投融資  | 0                               | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |  | 0                              | 0.0   | 2      | 0.0   | —                 |  |
|                             | 海外直接投融資    | 0                               | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |  | 0                              | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |  |
|                             | その他        | 919                             | 4.6   | -526   | -3.4  | -57.2             |  | -526                           | -3.4  | 210    | 2.1   | -39.9             |  |
|                             | 短期資金への振替   | 9,928                           | 49.8  | 3,899  | 25.5  | 39.3              |  | 3,912                          | 25.5  | 2,740  | 27.4  | 70.0              |  |
|                             | 合 計        | 19,935                          | 100.0 | 15,299 | 100.0 | 76.7              |  | 15,312                         | 100.0 | 10,012 | 100.0 | 65.4              |  |
| 長期<br>資金<br>調達              | 株 式        | 1,800                           | 9.0   | 1,310  | 8.6   | 72.8              |  | 1,310                          | 8.6   | 344    | 3.4   | 26.3              |  |
|                             | 社 債        | 0                               | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |  | 0                              | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |  |
|                             | 国 内 社 債    | 0                               | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |  | 0                              | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |  |
|                             | 海 外 社 債    | 30                              | 0.2   | 0      | 0.0   | —                 |  | 0                              | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |  |
|                             | 借 入 金      | 16,513                          | 82.8  | 8,712  | 56.9  | 52.8              |  | 8,725                          | 57.0  | 1,524  | 15.2  | 17.5              |  |
|                             | 政府系金融機関    | -61                             | -0.3  | -98    | -0.6  | 160.7             |  | -98                            | -0.6  | -58    | -0.6  | 59.2              |  |
|                             | 民間金融機関     | 13,889                          | 69.7  | 8,454  | 55.3  | 60.9              |  | 8,452                          | 55.2  | 940    | 9.4   | 11.1              |  |
|                             | その他        | 2,102                           | 10.5  | -135   | -0.9  | -6.4              |  | -120                           | -0.8  | 73     | 0.7   | -60.8             |  |
|                             | 内部資金       | 1,622                           | 8.1   | 5,277  | 34.5  | 325.3             |  | 5,277                          | 34.5  | 8,144  | 81.3  | 154.3             |  |
|                             | うち減価償却     | 2,407                           | 12.1  | 2,342  | 15.3  | 97.3              |  | 2,342                          | 15.3  | 2,088  | 20.9  | 89.2              |  |

注: 特別第二種電気通信事業及び一般第二種電気通信事業については、一部通商産業省調査のデータを引用

## (2) 放送事業

### ア 放送事業（民放）

長期資金調達では、平成6年度実績見込で78.1%、平成7年度計画では70.8%と減少している。また、長期資金運用では、「投融資」の比率が通信産業の中では比較的高くなっている。

### イ ケーブルテレビ事業

長期資金調達では、「借入金」の比率が50%前後と高く、「内部資金」の比率は20%台と低くなっている。また、「株式」の比率が平成6年度実績見込で22.0%と高くなっている。借入金の中では、「政府系金融機関」からの借入金が20%前後と高く、「民間金融機関」からの借入金とほぼ同じ比率となっている。

表3-10A 長期資金調達・運用状況（2か年共通回答）

| ＜放送事業（民放）＞      |            | H 5 ・ H 6 年 度 共 通 回 答 （ 185 社 ） |       |         |       |                   | H 6 ・ H 7 年 度 共 通 回 答 （ 165 社 ） |       |         |       |                   |
|-----------------|------------|---------------------------------|-------|---------|-------|-------------------|---------------------------------|-------|---------|-------|-------------------|
| 項 目             |            | H5年度                            |       | H6年度    |       | 前年度<br>比<br>H6/H5 | H6年度                            |       | H7年度    |       | 前年度<br>比<br>H7/H6 |
|                 |            | 実績額                             | 構 成 比 | 実績見込額   | 構 成 比 |                   | 実績見込額                           | 構 成 比 | 計画額     | 構 成 比 |                   |
| 長期<br>資金<br>運 用 | 取得設備投資所要資金 | 122,733                         | 124.1 | 115,748 | 102.3 | 94.3              | 70,291                          | 75.3  | 108,163 | 86.7  | 153.9             |
|                 | 投 融 資      | 11,011                          | 11.1  | 13,388  | 11.8  | 121.6             | 13,288                          | 14.2  | 8,771   | 7.0   | 66.0              |
|                 | 国内関係会社投融資  | 3,471                           | 3.5   | 6,302   | 5.6   | 181.6             | 6,190                           | 6.6   | 1,428   | 1.1   | 23.1              |
|                 | 海外直接投融資    | 108                             | 0.1   | 1,040   | 0.9   | 963.0             | 1,048                           | 1.1   | 530     | 0.4   | 50.6              |
|                 | その他        | 7,093                           | 7.2   | 4,948   | 4.4   | 69.8              | 5,120                           | 5.5   | 6,273   | 5.0   | 122.5             |
|                 | 短期資金への振替   | -34,847                         | -35.2 | -15,969 | -14.1 | 45.8              | 9,782                           | 10.5  | 7,759   | 6.2   | 79.3              |
| 合 計             |            | 98,897                          | 100.0 | 113,167 | 100.0 | 114.4             | 93,361                          | 100.0 | 124,693 | 100.0 | 133.6             |
| 長期<br>資金<br>調 達 | 株 式        | 5,567                           | 5.6   | 23,115  | 20.4  | 415.2             | 19,087                          | 20.4  | 305     | 0.2   | 1.6               |
|                 | 社 債        | 4,719                           | 4.8   | -7,323  | -6.5  | -155.2            | -7,323                          | -7.8  | -850    | -0.7  | 11.6              |
|                 | 国 内 社 債    | 4,165                           | 4.2   | -7,250  | -6.4  | -174.1            | -7,250                          | -7.8  | -850    | -0.7  | 11.7              |
|                 | 海 外 社 債    | 560                             | 0.6   | 0       | 0.0   | —                 | 0                               | 0.0   | 0       | 0.0   | —                 |
|                 | 借 入 金      | 10,065                          | 10.2  | 9,023   | 8.0   | 89.6              | 6,073                           | 6.5   | 36,899  | 29.6  | 607.6             |
|                 | 政府系金融機関    | 7,000                           | 7.1   | 5,493   | 4.9   | 78.5              | 3,493                           | 3.7   | 2,410   | 1.9   | 69.0              |
|                 | 民間金融機関     | 4,673                           | 4.7   | -1,695  | -1.5  | -36.3             | -2,645                          | -2.8  | 35,690  | 28.6  | -1349.3           |
|                 | その他        | -1,148                          | -1.2  | 4,015   | 3.5   | -349.7            | 4,015                           | 4.3   | -1,661  | -1.3  | -41.4             |
|                 | 内部資金       | 78,546                          | 79.4  | 88,352  | 78.1  | 112.5             | 75,524                          | 80.9  | 88,339  | 70.8  | 117.0             |
|                 | うち減価償却     | 50,209                          | 50.8  | 54,885  | 48.5  | 109.3             | 44,067                          | 47.2  | 47,478  | 38.1  | 107.7             |

表3-10B 長期資金調達・運用状況（2か年共通回答）

| ＜ケーブルテレビ事業＞     |            | H 5 ・ H 6 年 度 共 通 回 答 （ 197 社 ） |       |        |       |                   | H 6 ・ H 7 年 度 共 通 回 答 （ 188 社 ） |       |        |       |                   |
|-----------------|------------|---------------------------------|-------|--------|-------|-------------------|---------------------------------|-------|--------|-------|-------------------|
| 項 目             |            | H5年度                            |       | H6年度   |       | 前年度<br>比<br>H6/H5 | H6年度                            |       | H7年度   |       | 前年度<br>比<br>H7/H6 |
|                 |            | 実績額                             | 構 成 比 | 実績見込額  | 構 成 比 |                   | 実績見込額                           | 構 成 比 | 計画額    | 構 成 比 |                   |
| 長期<br>資金<br>運 用 | 取得設備投資所要資金 | 61,500                          | 85.5  | 45,386 | 88.1  | 73.8              | 44,553                          | 88.1  | 50,135 | 92.7  | 112.5             |
|                 | 投 融 資      | 54                              | 0.1   | 550    | 1.1   | 1018.5            | 550                             | 1.1   | 235    | 0.4   | 42.7              |
|                 | 国内関係会社投融資  | 20                              | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 | 0                               | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |
|                 | 海外直接投融資    | 0                               | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 | 0                               | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |
|                 | その他        | 9                               | 0.0   | 529    | 1.0   | 5877.8            | 529                             | 1.0   | 223    | 0.4   | 42.2              |
|                 | 短期資金への振替   | 10,408                          | 14.5  | 5,577  | 10.8  | 53.6              | 5,456                           | 10.8  | 3,687  | 6.8   | 67.6              |
| 合 計             |            | 71,962                          | 100.0 | 51,513 | 100.0 | 71.6              | 50,559                          | 100.0 | 54,057 | 100.0 | 106.9             |
| 長期<br>資金<br>調 達 | 株 式        | 13,555                          | 18.8  | 11,326 | 22.0  | 83.6              | 11,326                          | 22.4  | 11,551 | 21.4  | 102.0             |
|                 | 社 債        | 0                               | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 | 0                               | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |
|                 | 国 内 社 債    | 0                               | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 | 0                               | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |
|                 | 海 外 社 債    | 0                               | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 | 0                               | 0.0   | 0      | 0.0   | —                 |
|                 | 借 入 金      | 40,749                          | 56.6  | 24,859 | 48.3  | 61.0              | 24,319                          | 48.1  | 28,962 | 53.6  | 119.1             |
|                 | 政府系金融機関    | 16,092                          | 22.4  | 9,755  | 18.9  | 60.6              | 9,515                           | 18.8  | 11,344 | 21.0  | 119.2             |
|                 | 民間金融機関     | 16,482                          | 22.9  | 10,192 | 19.8  | 61.8              | 10,192                          | 20.2  | 10,941 | 20.2  | 107.3             |
|                 | その他        | 6,816                           | 9.5   | 3,257  | 6.3   | 47.8              | 2,957                           | 5.8   | 4,174  | 7.7   | 141.2             |
|                 | 内部資金       | 17,658                          | 24.5  | 15,328 | 29.8  | 86.8              | 14,914                          | 29.5  | 13,544 | 25.1  | 90.8              |
|                 | うち減価償却     | 9,351                           | 13.0  | 11,658 | 22.6  | 124.7             | 11,366                          | 22.5  | 14,094 | 26.1  | 124.0             |

### 3 リース契約状況

#### (1) 電気通信事業

電気通信事業全体の新規リース契約額は、平成6年度実績見込で対前年度比0.8%減、平成7年度計画で対前年度比38.4%増となっている。

平成6年度実績見込の新規リース契約額の設備投資比率（新規リース契約額／（新規リース契約額＋取得設備投資額））は、第一種電気通信事業では0.2%、特別第二種電気通信事業では4.4%、一般第二種電気通信事業では17.6%となり、一般第二種電気通信事業では、設備の調達に当たってリースによる調達の割合がかなり高くなっている。

また、新規リース契約額に占めるコンピュータ関係の比率は、3年間の平均で、第一種電気通信事業では48.5%、特別第二種電気通信事業では76.0%、一般第二種電気通信事業では52.7%となっている。

#### (2) 放送事業

放送事業全体の新規リース契約額は、平成6年度実績見込で対前年度比23.1%増、平成7年度計画で対前年度比45.5%減となっているが、ケーブルテレビ事業については、平成6年度実績見込で対前年度比4.4%減となっている。

平成6年度実績見込の新規リース契約額の設備投資比率は、放送事業（民放）では7.2%、ケーブルテレビ事業では6.6%となっている。

また、新規リース契約額に占めるコンピュータ関係の比率は、3年間の平均で見ると、放送事業（民放）では33.8%であるが、ケーブルテレビ事業では7.0%と低くなっている。

注 設備投資比率の算出にあたっては、取縛設備投資額の設問とリース契約額の設問に対する回答事業者数が異なるため、実態とは若干の誤差があることがある。

表3-11 リース契約額(2か年共通回答)

| 区 分             |            | 回 答<br>事業者数 | H5年度<br>実績額 | H6年度<br>実績見込額 | 前年度<br>比 |
|-----------------|------------|-------------|-------------|---------------|----------|
| 第一種<br>電気通信事業   | 新規リース契約額   | 94          | 8,775       | 5,582         | 64.0     |
|                 | うちコンピュータ関係 | —           | 3,776       | 3,060         | 81.0     |
| 特別第二種<br>電気通信事業 | 新規リース契約額   | 28          | 5,013       | 8,629         | 172.0    |
|                 | うちコンピュータ関係 | —           | 3,868       | 7,199         | 186.0    |
| 一般第二種<br>電気通信事業 | 新規リース契約額   | 333         | 17,821      | 17,137        | 96.0     |
|                 | うちコンピュータ関係 | —           | 9,637       | 7,845         | 81.0     |
| 合 計             | 新規リース契約額   | 455         | 31,609      | 31,348        | 99.0     |
|                 | うちコンピュータ関係 | —           | 17,281      | 18,104        | 105.0    |

| 回 答<br>事業者数 | H6年度<br>実績見込額 | H7年度<br>計画額 | 前年度<br>比 |
|-------------|---------------|-------------|----------|
| 89          | 8,341         | 16,247      | 195.0    |
| —           | 3,077         | 8,005       | 260.0    |
| 24          | 1,431         | 1,324       | 93.0     |
| —           | 456           | 305         | 67.0     |
| 319         | 13,153        | 14,168      | 108.0    |
| —           | 7,397         | 8,416       | 114.0    |
| 432         | 22,925        | 31,739      | 138.0    |
| —           | 10,930        | 16,726      | 153.0    |

| 区 分       |            | 回 答<br>事業者数 | H5年度<br>実績額 | H6年度<br>実績見込額 | 前年度<br>比 |
|-----------|------------|-------------|-------------|---------------|----------|
| 放送事業(民放)  | 新規リース契約額   | 194         | 6,833       | 8,412         | 123.0    |
|           | うちコンピュータ関係 | —           | 2,859       | 1,856         | 65.0     |
| ケーブルテレビ事業 | 新規リース契約額   | 190         | 3,656       | 3,495         | 96.0     |
|           | うちコンピュータ関係 | —           | 363         | 186           | 51.0     |
| 合 計       | 新規リース契約額   | 384         | 10,489      | 11,907        | 114.0    |
|           | うちコンピュータ関係 | —           | 3,222       | 2,042         | 63.0     |

| 回 答<br>事業者数 | H6年度<br>実績見込額 | H7年度<br>計画額 | 前年度<br>比 |
|-------------|---------------|-------------|----------|
| 174         | 5,964         | 3,251       | 55.0     |
| —           | 1,402         | 1,555       | 111.0    |
| 183         | 3,351         | 3,646       | 109.0    |
| —           | 165           | 207         | 126.0    |
| 357         | 9,315         | 6,897       | 74.0     |
| —           | 1,567         | 1,762       | 112.0    |

#### 4 研究開発費の動向

##### (1) 研究開発費

###### ア 電気通信事業

電気通信事業全体の研究開発費の平成5年度実績額は482社で3,299億円、平成6年度実績見込額は3,471億円で対前年度比5.2%増、平成7年度計画額は464社で3,690億円で対前年度比7.2%増となっている。なかでも、NCCについて見ると、第一種電気通信事業全体の研究開発費に占める比率は1.9%(平成5年度実績)と低いものの、平成5年度実績額は98社で58億円、平成6年度実績見込額は89億円で対前年度比53.2%増、平成7年度計画額は92社で178億円で対前年度比105.5%増と著しく増加している。

###### イ 放送事業

放送事業(民放)の研究開発費の平成5年度実績額は189社で16.7億円、平成6年度実績見込額は18.3億円で対前年度比9.6%増、平成7年度計画額は182社で15.1億円で対前年度比27.6%増となっている。

ケーブルテレビ事業の研究開発費の平成5年度実績額は195社で0.5億円、平成6年度実績見込額は0.9億円で対前年度比83.0%増、平成7年度計画額は190社で5.4億円で対前年度比527.1%増となっている。

表3-12A 研究開発費(2か年共通回答)

| ＜電気通信事業＞   |            |             |               |               | (社、百万円、%)  |               |             |               |
|------------|------------|-------------|---------------|---------------|------------|---------------|-------------|---------------|
| 区分         | 回答<br>事業者数 | H5年度<br>実績額 | H6年度<br>実績見込額 | 前年度比<br>H6/H5 | 回答<br>事業者数 | H6年度<br>実績見込額 | H7年度<br>計画額 | 前年度比<br>H7/H6 |
| 第一種電気通信事業  | 100        | 302,568     | 319,940       | 105.7         | 94         | 319,676       | 338,828     | 106.0         |
| NTT、KDD    | 2          | 296,732     | 311,000       | 104.8         | 2          | 311,000       | 321,000     | 103.2         |
| NCC        | 98         | 5,836       | 8,940         | 153.2         | 92         | 8,676         | 17,828      | 205.5         |
| 第二種電気通信事業  | 382        | 27,355      | 27,164        | 99.3          | 370        | 24,692        | 30,197      | 122.3         |
| 特別第二種      | 31         | 5,858       | 6,141         | 104.8         | 29         | 3,702         | 7,218       | 195.0         |
| 一般第二種      | 351        | 21,497      | 21,023        | 97.8          | 341        | 20,990        | 22,979      | 109.5         |
| 合計         | 482        | 329,923     | 347,104       | 105.2         | 464        | 344,368       | 369,025     | 107.2         |
| NTT、KDDを除く | 480        | 33,191      | 36,104        | 108.8         | 462        | 33,368        | 48,025      | 143.9         |

表3-12B 研究開発費(2か年共通回答)

| ＜放送事業＞    |            |             |               |               | (社、百万円、%)  |               |             |               |
|-----------|------------|-------------|---------------|---------------|------------|---------------|-------------|---------------|
| 合計        | 回答<br>事業者数 | H5年度<br>実績額 | H6年度<br>実績見込額 | 前年度比<br>H6/H5 | 回答<br>事業者数 | H6年度<br>実績見込額 | H7年度<br>計画額 | 前年度比<br>H7/H6 |
| 放送事業(民放)  | 189        | 1,672       | 1,833         | 109.6         | 182        | 1,183         | 1,510       | 127.6         |
| ケーブルテレビ事業 | 195        | 47          | 86            | 183.0         | 190        | 86            | 540         | 627.9         |
| 合計        | 384        | 1,719       | 1,919         | 111.6         | 372        | 1,269         | 2,050       | 161.5         |

## (2) 研究開発投資の方針

### ア 電気通信事業

今後の研究開発投資の方針については、「当該事業の収益動向にかかわらず積極的に行う」としている事業者は、第一種電気通信事業で6.3%、特別第二種電気通信事業で6.3%、一般第二種電気通信事業で7.5%である。また、「当該事業の収益動向により変更する。」としている事業者は、第一種電気通信事業で27.1%となっている。一方、「現在、研究開発投資を行っておらず、今後もほとんど行わない」としている事業者は、第一種電気通信事業で55.2%、特別第二種電気通信事業で31.3%、一般第二種電気通信事業で42.9%となっている。また、「現在、研究開発を行っていないが、今後は行う」としている事業者は、第一種電気通信事業で11.5%となっている。

### イ 放送事業

「当該事業の収益動向にかかわらず積極的に行う」としている事業者は、放送事業（民放）で3.4%、ケーブルテレビ事業で5.7%である。一方、「現在、研究開発投資を行っておらず、今後もほとんど行わない」としている事業者は、放送事業（民放）で69.3%、ケーブルテレビ事業で52.1%と電気通信事業より高くなっている。また、「現在、研究開発を行っていないが、今後は行う」としている事業者は、ケーブルテレビ事業で28.4%と他の通信産業より高くなっており、今後は、ケーブルテレビを使った新しいサービス等のための研究開発が行われていくことと思われる。

表3-13 今後の研究開発投資の方針

#### <電気通信事業>

(社、%)

| 今後の研究開発投資の方針               | 第一種<br>電気通信事業 |      | 特別第二種<br>電気通信事業 |      | 一般第二種<br>電気通信事業 |      |
|----------------------------|---------------|------|-----------------|------|-----------------|------|
|                            | 96社           | 構成比  | 32社             | 構成比  | 345社            | 構成比  |
| 当該事業の収益動向にかかわらず積極的に行う      | 6             | 6.3  | 2               | 6.3  | 26              | 7.5  |
| 当該事業の収益動向により変更する           | 26            | 27.1 | 16              | 50.0 | 122             | 35.4 |
| 当該事業の収益動向にかかわらず縮小する        | 0             | 0.0  | 0               | 0.0  | 4               | 1.2  |
| 現在、研究開発を行っていないが、今後は行う      | 11            | 11.5 | 4               | 12.5 | 45              | 13.0 |
| 現在、研究開発を行っておらず、今後もほとんど行わない | 53            | 55.2 | 10              | 31.3 | 148             | 42.9 |

#### <放送事業>

(社、%)

| 今後の研究開発投資の方針               | 放送事業(民放) |      | ケーブルテレビ事業 |      |
|----------------------------|----------|------|-----------|------|
|                            | 176社     | 構成比  | 194社      | 構成比  |
| 当該事業の収益動向にかかわらず積極的に行う      | 6        | 3.4  | 11        | 5.7  |
| 当該事業の収益動向により変更する           | 27       | 15.3 | 26        | 13.4 |
| 当該事業の収益動向にかかわらず縮小する        | 0        | 0.0  | 1         | 0.5  |
| 現在、研究開発を行っていないが、今後は行う      | 21       | 11.9 | 55        | 28.4 |
| 現在、研究開発を行っておらず、今後もほとんど行わない | 122      | 69.3 | 101       | 52.1 |

### (3) 研究開発費の主な使用目的

#### ア 電気通信事業

現在研究開発を行っている事業者の研究開発費の主な使用目的としては、第一種電気通信事業では、「応用技術開発」が74.1%と最も多く挙げられ、そのほかでは「アプリケーションソフトウェアの開発」、「基礎技術開発」、「基本ソフトウェアの開発」が多くなっており、平成6年3月調査と比較すると「アプリケーションソフトウェアの開発」が他の項目と比べ大きく増加している。

特別第二種電気通信事業では、「アプリケーションソフトウェアの開発」が最も多く「基本ソフトウェアの開発」、「応用技術開発」が続いている。

一般第二種電気通信事業は、「アプリケーションソフトウェアの開発」が73.0%と最も多く、「研究開発要員の育成」及び「研究開発環境の整備」が続いており、平成6年3月調査と比較すると「基本ソフトウェアの開発」が他の項目と比べ大きく減少している。

#### イ 放送事業

放送事業では、研究開発を行っている事業者は少ないが、放送事業（民放）では、「応用技術開発」、「基本ソフトウェアの開発」、「基礎技術開発」の順となっているが、各項目に分散して研究開発が行われており、平成6年3月調査と比較すると「研究開発環境の整備」が他の項目と比べ大きく減少している。

ケーブルテレビ事業では、「応用技術開発」が43.5%と最も多いが、各項目に分散して研究開発が行われている。

表3-14 研究開発費の主な使用目的

| 研究開発費の主な使用目的      | 第一種<br>電気通信事業 |      | 特別第二種<br>電気通信事業 |      | 一般第二種<br>電気通信事業 |      | 放送事業(民放) |      | ケーブルテレビ事業 |      |
|-------------------|---------------|------|-----------------|------|-----------------|------|----------|------|-----------|------|
|                   | 27社           | 構成比  | 19社             | 構成比  | 111社            | 構成比  | 29社      | 構成比  | 23社       | 構成比  |
| 基礎技術開発(ハードウェア)    | 11            | 40.7 | 4               | 21.1 | 6               | 5.4  | 10       | 34.5 | 5         | 21.7 |
| 応用技術開発(ハードウェア)    | 20            | 74.1 | 6               | 31.6 | 30              | 27.0 | 13       | 44.8 | 10        | 43.5 |
| 基本ソフトウェアの開発       | 10            | 37.0 | 6               | 31.6 | 29              | 26.1 | 12       | 41.4 | 6         | 26.1 |
| アプリケーションソフトウェアの開発 | 13            | 48.1 | 14              | 73.7 | 81              | 73.0 | 9        | 31.0 | 6         | 26.1 |
| 研究開発環境の整備         | 5             | 18.5 | 3               | 15.8 | 34              | 30.6 | 6        | 20.7 | 7         | 30.4 |
| 研究開発要員の育成         | 5             | 18.5 | 5               | 26.3 | 42              | 37.8 | 6        | 20.7 | 3         | 13.0 |
| その他               | 4             | 14.8 | 1               | 5.3  | 5               | 4.5  | 3        | 10.3 | 5         | 21.7 |

注:複数回答

(4) 現在研究開発を行っていない理由

ア 電気通信事業

研究開発を行っていない理由としては、「当面は他社の技術に依存」が共通して多くなっており、第一種電気通信事業では75.4%と特に多く挙げられている。

その他の理由としては、第一種電気通信事業では、「研究開発要員の不足」(27.5%)、「研究開発のための資金不足」(17.4%)が比較的多く挙げられており、必要性を感じながらも研究開発体制の不備により研究開発が行えない事業者も多いことがうかがえる。

また、特別第二種電気通信事業では、「研究開発の必要がない」(28.6%)が、一般第二種電気通信事業では、「研究開発の必要がない」(31.5%)、「研究開発のための資金不足」(21.2%)、「研究開発要員の不足」(20.7%)が比較的多く挙げられている。

イ 放送事業

放送事業(民放)及びケーブルテレビ事業でも、「当面は他社の技術に依存」が60%前後と最も多く、その他の理由としては、放送事業では、「研究開発要員の不足」(37.7%)、「研究開発のための資金不足」(26.0%)が、ケーブルテレビ事業では、「研究開発のための資金不足」(42.5%)、「研究開発要員の不足」(40.7%)が比較的多く挙げられており、必要性を感じながらも研究開発体制の不備により研究開発が行えない事業者も多いことがうかがえる。

表3-15 研究開発を行っていない理由

| 研究開発を行っていない理由     | 第一種<br>電気通信事業 |      | 特別第二種<br>電気通信事業 |      | 一般第二種<br>電気通信事業 |      | 放送事業(民放) |      | ケーブルテレビ事業 |      |
|-------------------|---------------|------|-----------------|------|-----------------|------|----------|------|-----------|------|
|                   | 69社           | 構成比  | 14社             | 構成比  | 222社            | 構成比  | 146社     | 構成比  | 167社      | 構成比  |
| 研究開発のための資金不足      | 12            | 17.4 | 1               | 7.1  | 47              | 21.2 | 38       | 26.0 | 71        | 42.5 |
| 研究開発要員の不足         | 19            | 27.5 | 3               | 21.4 | 46              | 20.7 | 55       | 37.7 | 68        | 40.7 |
| 研究開発力の不足          | 7             | 10.1 | 0               | 0.0  | 21              | 9.5  | 17       | 11.6 | 22        | 13.2 |
| 技術革新の波が大きく、リスクがある | 7             | 10.1 | 1               | 7.1  | 21              | 9.5  | 16       | 11.0 | 22        | 13.2 |
| 当面は他社の技術に依存       | 52            | 75.4 | 6               | 42.9 | 104             | 46.8 | 84       | 57.5 | 102       | 61.1 |
| 研究開発の必要がない        | 2             | 2.9  | 4               | 28.6 | 70              | 31.5 | 33       | 22.6 | 28        | 16.8 |
| その他               | 8             | 11.6 | 3               | 21.4 | 13              | 5.9  | 11       | 7.5  | 5         | 3.0  |

注:複数回答



## 5 設備投資環境等

### (1) 当該事業を巡る景気

#### ア 第一種電気通信事業

業界景気の判断指標は、平成6年度上期「40.6」、6年度下期「38.8」、7年度上期「28.7」、7年度下期「34.0」となっている。前回調査時（平成6年10月）の判断指標が平成6年度上期「51.1」、6年度下期「38.1」、7年度上期「49.9」であり、第一種電気通信事業においては前回調査時と比べ低下している期もあるが、依然として全てプラスになっており、業界景気の見通しは依然として好調である。

また、業界景気が「上昇」（平成7年度において）と判断した理由としては、「新サービス開始に伴う需要増加」を理由として挙げる事業者が53.7%と最も多く、つづいて「サービスエリア拡大に伴う需要増加に期待」、「営業力強化に伴う需要増加に期待」の順となっており、デジタル方式携帯・自動車電話のサービス開始及び端末売り切り制の導入等の新しいサービスが業界を活気づけていることがうかがわれる。

#### イ 第二種電気通信事業

##### (ア) 特別第二種電気通信事業

業界景気の判断指標は、平成6年度上期「6.1」、6年度下期「23.5」、7年度上期「26.5」、7年度下期「42.4」となっている。前回調査時の判断指標は平成6年度上期「16.0」、6年度下期「24.0」、7年度上期「45.8」であり、前回調査時と比べ低下しているが、平成7年度下期には回復に向かうとの期待感が強く見られる。

##### (イ) 一般第二種電気通信事業

業界景気の判断指標は、平成6年度上期「-7.2」、6年度下期「-8.0」、7年度上期「0.5」、7年度下期「13.1」となっている。前回調査時の判断指標は平成6年度上期「10.1」、6年度下期「4.0」、7年度上期「11.2」であり、前回調査時と同様に警戒感が強く見られるが、平成7年度下期には回復に向かうとの期待感が出てきている。

#### ウ 放送事業（民放）

業界景気の判断指標は、平成6年度上期「11.4」、6年度下期「17.5」、7年度上期「23.9」、7年度下期「34.8」となっている。前回調査時の判断指標は平成6年度上期「2.0」、6年度下期「11.3」、7年度上期「43.4」で、平成7年度下期には回復に向かうとの期待感が強く出てきている。

#### エ ケーブルテレビ事業

業界景気の判断指標は、平成6年度上期「9.2」、6年度下期「9.0」、7年度上期「23.9」、7年度下期「34.8」となっている。前回調査時の判断指標は、平成6年度上期「11.6」、6年度下期「19.3」、7年度上期「29.7」であり、前回調査時と比べ低下しているが、業況は上向き傾向であり、回復に対する期待感が強くなっている。

表3-16 業界景気の見通し業界景気判断指標

| 区分          | H6年度<br>上期 | H6年度<br>下期 | H7年度<br>上期 | H7年度<br>下期 |
|-------------|------------|------------|------------|------------|
| 第一種電気通信事業   | 40.6       | 38.8       | 28.7       | 34.0       |
| 特別第二種電気通信事業 | 6.1        | 23.5       | 26.5       | 42.4       |
| 一般第二種電気通信事業 | -7.2       | -8.0       | 0.5        | 13.1       |
| 放送事業(民放)    | -11.4      | 17.5       | 23.9       | 34.8       |
| ケーブルテレビ事業   | 9.2        | 9.0        | 19.9       | 30.8       |

注: 業界景気判断指標とは、「上昇と判断した事業者の割合」－  
「下降と判断した事業者の割合」である

(参考)

経済企画庁の「法人企業動向調査報告」(平成7年3月実施)によると、全産業の業界景気判断指標は、平成7年1～3月「13」の後、4～6月「12」、7～9月「17」となり、業界景気の見通しは引き続き回復の期待感が出てきている。

## (2) 当該事業部門の経常損益(黒字・赤字、累積欠損)

### ア 第一種電気通信事業

第一種電気通信事業の経常損益の改善指標は、平成5年度実績「43.2」、6年度実績見込「34.6」、7年度計画「1.0」と低下傾向が見られる。

また、単年度決算での黒字事業者の割合はそれぞれ73.8%、65.6%、64.0%とわずかながら低下傾向にあり、累積欠損の有無についても、平成6年度実績見込で49.0%の事業者が累積欠損を有している。これは、デジタル方式携帯・自動車電話等の新規参入により事業開始からそれほど年数が経過していない事業者が多いこと及び設備投資の負担が大きいこと等によるものと思われる。平成7年度計画では47.0%と累積欠損を有する事業者の割合は減少する見込であり、年数の経過と共に次第に解消されるものと思われる。

### イ 第二種電気通信事業

#### (ア) 特別第二種電気通信事業

特別第二種電気通信事業の経常損益の改善指標は、平成5年度実績「6.9」、6年度実績見込「19.4」、7年度計画「30.0」となっていることから、経常損益の改善は順調に進む見込であり、黒字事業者の比率もそれぞれ66.7%、69.7%、80.6%となっている。

また、累積欠損を有する事業者の割合も徐々に減少しており、平成6年度実績見込で53.1%となっている。

(イ) 一般第二種電気通信事業

一般第二種電気通信事業の経常損益の改善指標は、平成5年度実績「2.0」、6年度実績見込「-5.6」、7年度計画「13.1」と経常損益の改善の見通しはやや慎重なものとなっている。

また、黒字事業者の割合はそれぞれ61.2%、59.3%、69.0%と増加しており、累積欠損を有する事業者の割合について次第に低下する傾向が当該事業の売上高が50%以上の事業者で見られる。

ウ 放送事業（民放）

放送事業（民放）の経常損益の改善指標は、平成5年度実績「-33.2」、6年度実績見込「15.5」、7年度計画「21.5」で経常損益の改善の見通しは連続してマイナスとなっている。

黒字事業者の割合についてはそれぞれ73.5%、76.2%、81.8%と依然として高い水準であるが、平成2年度実績（平成4年3月調査）が90.4%、平成3年度実績（平成5年3月調査）が84.8%であったことから、低下傾向であることがうかがわれる。また、累積欠損を有するものの比率は、平成6年度実績見込で28.9%となっている。

エ ケーブルテレビ事業

ケーブルテレビ事業の経常損益の改善指標は、平成5年度実績「10.6」、6年度実績見込「13.7」、7年度計画「27.9」と経常損益の改善の見通しは順調になりつつある。

黒字事業者の割合はそれぞれ26.8%、30.4%、33.7%と依然として低いものの増加する傾向にはある。また、累積欠損の有無については平成6年度実績見込で84.7%の事業者が累積欠損を有しており、前回調査と比べても累積欠損を有する割合は低下していない。

表3-17A 設備投資環境等・経常損益 黒字／赤字の別

(社、%)

| 区分              | 経常損益 | H5年度 |      | H6年度 |      | H7年度 |      |
|-----------------|------|------|------|------|------|------|------|
|                 |      | 実績   | 構成比  | 実績見込 | 構成比  | 計画   | 構成比  |
| 第一種<br>電気通信事業   | 黒字   | 59   | 73.8 | 63   | 65.6 | 64   | 64.0 |
|                 | 赤字   | 21   | 26.3 | 33   | 34.4 | 36   | 36.0 |
| 特別第二種<br>電気通信事業 | 黒字   | 20   | 66.7 | 23   | 69.7 | 25   | 80.6 |
|                 | 赤字   | 10   | 33.3 | 10   | 30.3 | 6    | 19.4 |
| 一般第二種<br>電気通信事業 | 黒字   | 186  | 61.2 | 204  | 59.3 | 238  | 69.0 |
|                 | 赤字   | 118  | 38.8 | 140  | 40.7 | 107  | 31.0 |
| 放送事業<br>(民放)    | 黒字   | 144  | 73.5 | 157  | 76.2 | 166  | 81.8 |
|                 | 赤字   | 52   | 26.5 | 49   | 23.8 | 37   | 18.2 |
| ケーブルテレビ事業       | 黒字   | 55   | 26.8 | 63   | 30.4 | 70   | 33.7 |
|                 | 赤字   | 150  | 73.2 | 144  | 69.6 | 138  | 66.3 |

表3-17B 設備投資環境等・経常損益 黒字／赤字の別

(当該事業の売上高50%以上)

(社、%)

| 区分              | 経常損益 | H5年度 |      | H6年度 |      | H7年度 |      |
|-----------------|------|------|------|------|------|------|------|
|                 |      | 実績   | 構成比  | 実績見込 | 構成比  | 計画   | 構成比  |
| 特別第二種<br>電気通信事業 | 黒字   | 9    | 60.0 | 9    | 56.3 | 10   | 66.7 |
|                 | 赤字   | 6    | 40.0 | 7    | 43.8 | 5    | 33.3 |
| 一般第二種<br>電気通信事業 | 黒字   | 58   | 58.0 | 67   | 58.8 | 83   | 73.5 |
|                 | 赤字   | 42   | 42.0 | 47   | 41.2 | 30   | 26.5 |

表3-18A 設備投資環境等・累積欠損の有無

(社、%)

| 区分          | 累積欠損 | H5年度 |      | H6年度 |      | H7年度 |      |
|-------------|------|------|------|------|------|------|------|
|             |      | 実績   | 構成比  | 実績見込 | 構成比  | 計画   | 構成比  |
| 第一種電気通信事業   | 有    | 38   | 47.5 | 47   | 49.0 | 47   | 47.0 |
|             | 無    | 42   | 52.5 | 49   | 51.0 | 53   | 53.0 |
| 特別第二種電気通信事業 | 有    | 17   | 56.7 | 17   | 53.1 | 15   | 51.7 |
|             | 無    | 13   | 43.3 | 15   | 46.9 | 14   | 48.3 |
| 一般第二種電気通信事業 | 有    | 126  | 40.9 | 141  | 41.5 | 128  | 37.4 |
|             | 無    | 182  | 59.1 | 199  | 58.5 | 214  | 62.6 |
| 放送事業(民放)    | 有    | 51   | 26.2 | 59   | 28.9 | 60   | 29.7 |
|             | 無    | 144  | 73.8 | 145  | 71.1 | 142  | 70.3 |
| ケーブルテレビ事業   | 有    | 169  | 84.5 | 172  | 84.7 | 169  | 82.4 |
|             | 無    | 31   | 15.5 | 31   | 15.3 | 36   | 17.6 |

表3-18B 設備投資環境等・累積欠損の有無

(当該事業の売上高50%以上)

(社、%)

| 区分          | 累積欠損 | H5年度 |      | H6年度 |      | H7年度 |      |
|-------------|------|------|------|------|------|------|------|
|             |      | 実績   | 構成比  | 実績見込 | 構成比  | 計画   | 構成比  |
| 特別第二種電気通信事業 | 有    | 9    | 60.0 | 9    | 56.3 | 8    | 53.3 |
|             | 無    | 6    | 40.0 | 7    | 43.8 | 7    | 46.7 |
| 一般第二種電気通信事業 | 有    | 56   | 57.1 | 57   | 51.8 | 53   | 47.3 |
|             | 無    | 42   | 42.9 | 53   | 48.2 | 59   | 52.7 |

表3-19 当該事業部門の経常損益の改善指標

| 区 分         | H5年度<br>実績 | H6年度<br>実績見込 | H7年度<br>計画 |
|-------------|------------|--------------|------------|
| 第一種電気通信事業   | 43.2       | 34.6         | 1.0        |
| 特別第二種電気通信事業 | 6.9        | 19.4         | 30.0       |
| 一般第二種電気通信事業 | 2.0        | -5.6         | 13.1       |
| 放送事業(民放)    | -33.2      | 15.5         | 21.5       |
| ケーブルテレビ事業   | 10.6       | 13.7         | 27.9       |

注: 経常損益の改善指標とは、「改善と判断した事業者の割合」－「悪化と判断した事業者の割合」である

## 6 経営上の問題点

### ア 電気通信事業

電気通信事業においては、「設備投資の負担過大」、「競争によるサービス提供料金の低下傾向」、「顧客獲得が困難」が経営上の問題点として共通して多く挙げられている。

それぞれの事業別に見ると第一種電気通信事業では「設備投資の負担過大」、「競争によるサービス提供料金の低下傾向」を問題点として挙げる事業者が68.6%と最も多い。前回調査と比べるとそれぞれ4.3、29.3ポイント増加している。

特別第二種電気通信事業では「過当競争によるサービス提供料金の低下傾向」を問題点と挙げる事業者が最も多く64.7%となっており、つづいて「回線使用料の負担過大」及び「顧客獲得が困難」の順となっている。

一般第二種電気通信事業では「顧客獲得が困難」を問題点と挙げる事業者が半数近くを占めているが、前回調査とほとんど同じ傾向を示している。

### イ 放送事業

放送事業（民放）で経営上の問題点として多く挙げられているのは、「広告宣伝料収入が思うように入らない」、「番組ソフトの制作費・購入負担が大きい」、「顧客獲得が困難」（スポンサー等）、「設備投資の負担過大」の順となっており、前回調査時と同じような傾向となっている。また、「他メディアとの競合」を経営上の問題点として挙げる事業者は19.1%となっており、前回調査よりも4.7%増となっている。

一方、ケーブルテレビ事業では「設備投資の負担過大」を経営上の問題点として挙げる事業者が前回調査と同様に一番多く72.9%となっており、つづいて「顧客獲得が困難」（加入者等）、「道路占用料、電柱共染料負担が大きい」、「番組ソフトの製作費・購入負担が大きい」の順となっている。また、「他メディアとの競合」は1.4%となっており、ケーブルテレビ事業では事業者のほとんどが経営上の問題点としていない。

表3－20A 経営上の問題点

## &lt;電気通信事業&gt;

(社、%)

| 経営上の問題点               | 第一種<br>電気通信事業 |      | 特別第二種<br>電気通信事業 |      | 一般第二種<br>電気通信事業 |      |
|-----------------------|---------------|------|-----------------|------|-----------------|------|
|                       | 102社          | 構成比  | 34社             | 構成比  | 382社            | 構成比  |
| 設備投資の負担過大             | 70            | 68.6 | 7               | 20.6 | 97              | 25.4 |
| ソフトウェア開発に対する投資の負担過大   | 8             | 7.8  | 2               | 5.9  | 69              | 18.1 |
| 安全・信頼性向上に対する投資の負担過大   | 5             | 4.9  | 4               | 11.8 | 35              | 9.2  |
| 回線使用料の負担過大            | 47            | 46.1 | 21              | 61.8 | 87              | 22.8 |
| 資金の調達が困難              | 2             | 2.0  | 0               | 0.0  | 42              | 11.0 |
| 人材不足                  | 6             | 5.9  | 7               | 20.6 | 83              | 21.7 |
| 人材過剰                  | 0             | 0.0  | 1               | 2.9  | 4               | 1.0  |
| 競争によるサービス提供料金の低下傾向    | 70            | 68.6 | 22              | 64.7 | 88              | 23.0 |
| 顧客獲得が困難               | 20            | 19.6 | 10              | 29.4 | 190             | 49.7 |
| 固定客の比率が低い             | 8             | 7.8  | 1               | 2.9  | 41              | 10.7 |
| 一般大手企業からの業界参入傾向       | 7             | 6.9  | 3               | 8.8  | 18              | 4.7  |
| 好不況の波が激しい             | 0             | 0.0  | 1               | 2.9  | 26              | 6.8  |
| サービスメニューの充実           | 22            | 21.6 | 5               | 14.7 | 82              | 21.5 |
| メーカーごとに異なる通信プロトコルの不整合 | 2             | 2.0  | 2               | 5.9  | 20              | 5.2  |
| その他                   | 7             | 6.9  | 1               | 2.9  | 13              | 3.4  |
| 特になし                  | 4             | 3.9  | 3               | 8.8  | 39              | 10.2 |

注:複数回答

表3－20B 経営上の問題点

## &lt;放送事業&gt;

(社、%)

| 経営上の問題点             | 放送事業<br>(民放) |      | ケーブルテレビ事業 |      |
|---------------------|--------------|------|-----------|------|
|                     | 209社         | 構成比  | 214社      | 構成比  |
| 設備投資の負担過大           | 80           | 38.3 | 156       | 72.9 |
| ソフトウェア開発に対する投資の負担過大 | 1            | 0.5  | 0         | 0.0  |
| 資金の調達が困難            | 8            | 3.8  | 38        | 17.8 |
| 人材不足                | 15           | 7.2  | 22        | 10.3 |
| 人材過剰                | 3            | 1.4  | 1         | 0.5  |
| 顧客獲得が困難             | 93           | 44.5 | 139       | 65.0 |
| 固定客の比率が低い           | 25           | 12.0 | 7         | 3.3  |
| 好不況の波が激しい           | 43           | 20.6 | 2         | 0.9  |
| サービスメニューの充実         | 14           | 6.7  | 37        | 17.3 |
| 番組ソフトの制作費・購入負担が大きい  | 118          | 56.5 | 84        | 39.3 |
| 道路占用料・電柱共架料負担が大きい   | 0            | 0.0  | 109       | 50.9 |
| 広告宣伝料収入が思うように入らない   | 126          | 60.3 | 21        | 9.8  |
| 他メディアとの競合           | 40           | 19.1 | 3         | 1.4  |
| その他                 | 11           | 5.3  | 8         | 3.7  |
| 特になし                | 3            | 1.4  | 4         | 1.9  |

## 7 当該事業への参入理由及び参入時の問題点

### (1) 当該事業に進出した理由

平成4年度以降に参入した事業者の当該事業に進出した理由として、第一種電気通信事業では、「市場規模の拡大が望める分野だから」を挙げる事業者が、78.9%占めている。次に多い順に、「魅力的なサービスメニューが豊富に考えられる分野だから」が39.5%、「当面高収益は望めそうにないが将来高収益が望める分野だから」が34.2%となっており、事業の将来性に期待していることがうかがわれる。その他の事業も多い順序は違うものの上位3つは共通している。

その他の理由として、第一種電気通信事業は「社会的認知度が高いから」が10.5%、特別第二種電気通信事業は「人材の有効活用・活性化のため」が11.1%、一般第二種電気通信事業は「本業の合理化・省力化につながるから」が14.4%、「設備等の有効活用のため」が13.7%、放送事業（民放）及びケーブルテレビ事業は「社会的認知度が高いから」がそれぞれ21.9%、12.3%と多い。

表3-21A 当該事業に進出した理由

| 区 分                              | 第一種<br>電気通信事業 |      | 特別第二種<br>電気通信事業 |      | 一般第二種<br>電気通信事業 |      | 放送事業(民放) |      | ケーブルテレビ事業 |      |
|----------------------------------|---------------|------|-----------------|------|-----------------|------|----------|------|-----------|------|
|                                  | 38 社          | 構成比  | 9 社             | 構成比  | 139 社           | 構成比  | 32 社     | 構成比  | 65 社      | 構成比  |
| 高収入が望める分野だから                     | 1             | 2.6  | 0               | 0.0  | 22              | 15.8 | 0        | 0.0  | 0         | 0.0  |
| 当面高収入は望めそうにないが<br>将来高収入が望める分野だから | 13            | 34.2 | 3               | 33.3 | 47              | 33.8 | 10       | 31.3 | 38        | 58.5 |
| 魅力的なサービスメニューが<br>豊富に考えられる分野だから   | 15            | 39.5 | 6               | 66.7 | 41              | 29.5 | 15       | 46.9 | 33        | 50.8 |
| 市場規模の拡大が望める分野だから                 | 30            | 78.9 | 5               | 55.6 | 57              | 41.0 | 7        | 21.9 | 16        | 24.6 |
| 社会的認知度が高いから                      | 4             | 10.5 | 0               | 0.0  | 8               | 5.8  | 7        | 21.9 | 8         | 12.3 |
| 本業の合理化・省力化につながるから                | 0             | 0.0  | 0               | 0.0  | 20              | 14.4 | 1        | 3.1  | 0         | 0.0  |
| 人材の有効活用・活性化のため                   | 0             | 0.0  | 1               | 11.1 | 8               | 5.8  | 1        | 3.1  | 2         | 3.1  |
| 設備等の有効活用のため                      | 2             | 5.3  | 0               | 0.0  | 19              | 13.7 | 1        | 3.1  | 2         | 3.1  |
| その他                              | 3             | 7.9  | 1               | 11.1 | 15              | 10.8 | 10       | 31.3 | 19        | 29.2 |

注:複数回答

## (2) 参入した際発生した問題点

各事業者が参入した際発生した問題点として挙げているのは「予想以上の投資の大きさ」でケーブルテレビ事業が73.4%、第一種電気通信事業が61.1%、放送事業（民放）が46.4%と多くなっている。これは、現時点での問題点の傾向と同様である。

また、電気通信事業で共通しているのは「市場への参入企業が多く、競争が激しいこと」で第一種電気通信事業、特別第二種電気通信事業、一般第二種電気通信事業それぞれ61.1%、66.7%、42.0%と多くなっている。その他の問題点として、特別第二種電気通信事業では、「人材確保が困難であること」及び「市場に関する情報収集が困難であること」が33.3%、22.2%と多い。一般第二種電気通信事業では、「市場の将来性が不確実であること」が29.8%と多い。

一方、放送事業（民放）では、「市場の将来性が不確実であること」が39.3%と多く、多層化、多メディア化の進展等状況が大きく変化する中で、放送事業の将来動向に対する不安感が強いことがうかがわれる。ケーブルテレビ事業では、「政府の支援措置が比較的少ないこと」及び「市場の将来性が不確実であること」がそれぞれ54.7%、21.9%と多い。

表3-21B 当該事業に進出した際の問題点

| 区 分                   | 第一種<br>電気通信事業 |      | 特別第二種<br>電気通信事業 |      | 一般第二種<br>電気通信事業 |      | 放送事業(民放) |      | ケーブルテレビ事業 |      |
|-----------------------|---------------|------|-----------------|------|-----------------|------|----------|------|-----------|------|
|                       | 18 社          | 構成比  | 9 社             | 構成比  | 131 社           | 構成比  | 28 社     | 構成比  | 64 社      | 構成比  |
| 市場への参入企業が多く、競争が激しいこと  | 11            | 61.1 | 6               | 66.7 | 55              | 42.0 | 5        | 17.9 | 0         | 0.0  |
| 市場に関する情報収集が困難であること    | 0             | 0.0  | 2               | 22.2 | 14              | 10.7 | 3        | 10.7 | 2         | 3.1  |
| 市場の将来性が不確実であること       | 2             | 11.1 | 1               | 11.1 | 39              | 29.8 | 11       | 39.3 | 14        | 21.9 |
| 人材確保が困難であること          | 1             | 5.6  | 3               | 33.3 | 13              | 9.9  | 1        | 3.6  | 3         | 4.7  |
| 予想以上の投資の大きさ           | 11            | 61.1 | 0               | 0.0  | 40              | 30.5 | 13       | 46.4 | 47        | 73.4 |
| サービスを提供するルートに不都合があること | 2             | 11.1 | 1               | 11.1 | 20              | 15.3 | 2        | 7.1  | 3         | 4.7  |
| 政府の支援措置が比較的少ないこと      | 1             | 5.6  | 0               | 0.0  | 5               | 3.8  | 4        | 14.3 | 35        | 54.7 |
| その他                   | 0             | 0.0  | 1               | 11.1 | 11              | 8.4  | 7        | 25.0 | 10        | 15.6 |
| 特に問題はない               | 2             | 11.1 | 1               | 11.1 | 19              | 14.5 | 1        | 3.6  | 2         | 3.1  |

注：複数回答



## IV 集 計 表

通信産業設備投資等実態調査 集計表一覧 目次

| 表 番 号 | 表 題                           | 頁  |
|-------|-------------------------------|----|
| 表4-1  | 資本金別事業者数及び設備投資額構成比            | 40 |
| 表4-2A | 投資項目別 設備投資額＜第一種電気通信事業＞        | 41 |
| 表4-2B | 投資項目別 設備投資額＜第一種電気通信事業 (NCC) ＞ | 41 |
| 表4-2C | 投資項目別 設備投資額＜特別第二種電気通信事業＞      | 41 |
| 表4-2D | 投資項目別 設備投資額＜一般第二種電気通信事業＞      | 42 |
| 表4-2E | 投資項目別 設備投資額＜放送事業＞             | 42 |
| 表4-2F | 投資項目別 設備投資額＜ケーブルテレビ事業＞        | 42 |
| 表4-3A | 上期 設備投資額＜電気通信事業＞              | 43 |
| 表4-3B | 下期 設備投資額＜電気通信事業＞              | 43 |
| 表4-3C | 上期 設備投資額＜放送事業＞                | 43 |
| 表4-3D | 下期 設備投資額＜放送事業＞                | 43 |
| 表4-4  | 都道府県別 設備投資額＜第一種電気通信事業＞        | 44 |
| 表4-5A | 設備投資環境等・景気動向                  | 45 |
| 表4-5B | 業界景気の見通し                      | 45 |
| 表4-6A | 景気上昇と判断した理由                   | 46 |
| 表4-6B | 景気上昇と判断した理由                   | 46 |
| 表4-7  | 設備投資環境等・経常損益前期比               | 46 |
| 表4-8A | 平成6年度設備投資計画の修正状況              | 47 |
| 表4-8B | 平成7年度設備投資計画の今後の修正可能性          | 47 |
| 表4-9A | 平成6年度設備投資実績見込の修正理由 (増額修正)     | 47 |
| 表4-9B | 平成6年度設備投資実績見込の修正理由 (減額修正)     | 47 |

表4-1 資本金別事業者数及び設備投資額構成比

<電気通信事業> (社、%、%)

| 資本金別          | 第一種<br>電気通信事業 |      |      | 特別第二種<br>電気通信事業 |      |      | 一般第二種<br>電気通信事業 |      |      | 合 計  |      |      |
|---------------|---------------|------|------|-----------------|------|------|-----------------|------|------|------|------|------|
|               | 106社          | 構成比  | 投資比  | 33社             | 構成比  | 投資比  | 396社            | 構成比  | 投資比  | 535社 | 構成比  | 投資比  |
| 1,000万円未満     | 0             | 0.0  | 0.0  | 1               | 3.0  | 0.0  | 53              | 13.4 | 1.1  | 54   | 10.1 | 0.0  |
| 1,000万円～1億円未満 | 0             | 0.0  | 0.0  | 1               | 3.0  | 0.0  | 169             | 42.7 | 6.6  | 170  | 31.8 | 0.1  |
| 1億円～10億円未満    | 58            | 54.7 | 0.6  | 15              | 45.5 | 0.3  | 116             | 29.3 | 24.6 | 189  | 35.3 | 0.9  |
| 10億円以上        | 48            | 45.3 | 99.4 | 16              | 48.5 | 98.7 | 58              | 14.6 | 67.7 | 122  | 22.8 | 99.0 |

<放送事業> (社、%、%)

| 資本金別          | 放送事業<br>(民放) |      |      | ケーブルテレビ事業 |      |      | 合 計  |      |      |
|---------------|--------------|------|------|-----------|------|------|------|------|------|
|               | 210社         | 構成比  | 投資比  | 213社      | 構成比  | 投資比  | 423社 | 構成比  | 投資比  |
| 1,000万円未満     | 0            | 0.0  | 0.0  | 2         | 0.9  | 0.1  | 2    | 0.5  | 0.0  |
| 1,000万円～1億円未満 | 13           | 6.2  | 0.1  | 32        | 15.0 | 3.3  | 45   | 10.6 | 1.2  |
| 1億円～10億円未満    | 134          | 63.8 | 27.7 | 125       | 58.7 | 50.6 | 259  | 61.2 | 35.5 |
| 10億円以上        | 63           | 30.0 | 72.2 | 54        | 25.4 | 46.0 | 117  | 27.7 | 63.3 |

注：平成5年度設備投資実績による

表4-2A 投資項目別 設備投資額 (2か年共通回答)

## &lt;第一種電気通信事業&gt;

(百万円、%)

| 投資項目      | H5年度<br>実績額 |       | H6年度<br>実績見込額 |       | 前年度<br>比<br>H6/H5 | H6年度<br>実績見込額 |       | H7年度<br>計画額 |       | 前年度<br>比<br>H7/H6 |
|-----------|-------------|-------|---------------|-------|-------------------|---------------|-------|-------------|-------|-------------------|
|           | 106社        | 構成比   | 106社          | 構成比   |                   | 104社          | 構成比   | 104社        | 構成比   |                   |
| 伝送路設備     | 416,073     | 15.8  | 390,979       | 14.6  | 94.0              | 390,979       | 14.8  | 395,458     | 12.7  | 101.1             |
| 伝送設備      | 459,893     | 17.4  | 449,304       | 16.8  | 97.7              | 441,120       | 16.7  | 610,575     | 19.6  | 138.4             |
| うち基地局設備   | 162,572     | 6.2   | 173,096       | 6.5   | 106.5             | 172,326       | 6.5   | 341,736     | 10.9  | 198.3             |
| 交換設備      | 329,890     | 12.5  | 288,619       | 10.8  | 87.5              | 288,619       | 10.9  | 336,046     | 10.8  | 116.4             |
| 端末設備      | 133,562     | 5.1   | 143,058       | 5.3   | 107.1             | 135,314       | 5.1   | 126,454     | 4.1   | 93.5              |
| その他       | 1,298,679   | 49.2  | 1,409,037     | 52.6  | 108.5             | 1,393,089     | 52.6  | 1,652,750   | 53.0  | 118.6             |
| 合 計       | 2,638,097   | 100.0 | 2,680,997     | 100.0 | 101.6             | 2,649,121     | 100.0 | 3,121,283   | 100.0 | 117.8             |
| <再掲>      |             |       |               |       |                   |               |       |             |       |                   |
| 光ファイバ関連設備 | 67,594      | 2.6   | 81,318        | 3.0   | 120.3             | 81,318        | 3.1   | 523,540     | 16.8  | 643.8             |

注:個々の事業者について、投資項目別構成比を基に算出

表4-2B 投資項目別 設備投資額 (2か年共通回答)

## &lt;第一種電気通信事業:NCCのみ&gt;

(百万円、%)

| 投資項目      | H5年度<br>実績額 |       | H6年度<br>実績見込額 |       | 前年度<br>比<br>H6/H5 | H6年度<br>実績見込額 |       | H7年度<br>計画額 |       | 前年度<br>比<br>H7/H6 |
|-----------|-------------|-------|---------------|-------|-------------------|---------------|-------|-------------|-------|-------------------|
|           | 104社        | 構成比   | 104社          | 構成比   |                   | 102社          | 構成比   | 102社        | 構成比   |                   |
| 伝送路設備     | 200,208     | 28.5  | 192,024       | 24.4  | 95.9              | 192,024       | 25.5  | 237,310     | 20.9  | 123.6             |
| 伝送設備      | 267,168     | 38.1  | 279,877       | 35.6  | 104.8             | 271,693       | 36.0  | 471,723     | 41.5  | 173.6             |
| うち基地局設備   | 162,572     | 23.2  | 173,096       | 22.0  | 106.5             | 172,326       | 22.8  | 341,736     | 30.0  | 198.3             |
| 交換設備      | 59,274      | 8.4   | 79,657        | 10.1  | 134.4             | 79,657        | 10.6  | 136,614     | 12.0  | 171.5             |
| 端末設備      | 19,618      | 2.8   | 50,511        | 6.4   | 257.5             | 42,768        | 5.7   | 28,882      | 2.5   | 67.5              |
| その他       | 155,679     | 22.2  | 184,248       | 23.4  | 118.4             | 168,300       | 22.3  | 263,154     | 23.1  | 156.4             |
| 合 計       | 701,947     | 100.0 | 786,317       | 100.0 | 112.0             | 754,442       | 100.0 | 1,137,683   | 100.0 | 150.8             |
| <再掲>      |             |       |               |       |                   |               |       |             |       |                   |
| 光ファイバ関連設備 | 58,249      | 8.3   | 62,180        | 7.9   | 106.7             | 62,180        | 8.2   | 91,436      | 8.0   | 147.1             |

注:個々の事業者について、投資項目別構成比を基に算出

表4-2C 投資項目別 取得設備投資額 (2か年共通回答)

## &lt;特別第二種電気通信事業&gt;

(百万円、%)

| 投資項目  | H5年度<br>実績額 |       | H6年度<br>実績見込額 |       | 前年度<br>比<br>H6/H5 | H6年度<br>実績見込額 |       | H7年度<br>計画額 |       | 前年度<br>比<br>H7/H6 |
|-------|-------------|-------|---------------|-------|-------------------|---------------|-------|-------------|-------|-------------------|
|       | 33社         | 構成比   | 33社           | 構成比   |                   | 30社           | 構成比   | 30社         | 構成比   |                   |
| 交換機   | 1,931       | 1.2   | 1,769         | 1.0   | 91.6              | 1,239         | 0.7   | 1,989       | 1.2   | 160.5             |
| 多重化装置 | 1,442       | 0.9   | 1,445         | 0.8   | 100.2             | 1,192         | 0.7   | 1,334       | 0.8   | 111.9             |
| 集線装置  | 903         | 0.6   | 1,324         | 0.7   | 146.6             | 1,092         | 0.6   | 743         | 0.5   | 68.0              |
| 端末装置  | 860         | 0.5   | 1,102         | 0.6   | 128.1             | 1,018         | 0.6   | 1,265       | 0.8   | 124.3             |
| その他   | 158,800     | 96.9  | 180,061       | 97.0  | 113.4             | 178,733       | 97.5  | 159,070     | 96.8  | 89.0              |
| 合 計   | 163,936     | 100.0 | 185,701       | 100.0 | 113.3             | 183,274       | 100.0 | 164,401     | 100.0 | 89.7              |

注:個々の事業者について、投資項目別構成比を基に算出

表4-2D 投資項目別 設備投資額 (2か年共通回答)

## &lt;一般第二種電気通信事業&gt;

(百万円、%)

| 投資項目  | H5年度<br>実績額 |       | H6年度<br>実績見込額 |       | 前年度<br>比<br>H6/H5 | H6年度<br>実績見込額 |       | H7年度<br>計画額 |       | 前年度<br>比<br>H7/H6 |
|-------|-------------|-------|---------------|-------|-------------------|---------------|-------|-------------|-------|-------------------|
|       | 388社        | 構成比   | 388社          | 構成比   |                   | 376社          | 構成比   | 376社        | 構成比   |                   |
| 交換機   | 1,406       | 5.8   | 1,691         | 4.6   | 120.3             | 1,686         | 4.8   | 1,954       | 7.1   | 115.9             |
| 多重化装置 | 3,363       | 13.8  | 3,948         | 10.7  | 117.4             | 3,948         | 11.1  | 4,366       | 16.0  | 110.6             |
| 集線装置  | 889         | 3.7   | 1,698         | 4.6   | 191.0             | 1,698         | 4.8   | 1,198       | 4.4   | 70.6              |
| 端末装置  | 6,073       | 25.0  | 7,349         | 20.0  | 121.0             | 7,143         | 20.2  | 5,000       | 18.3  | 70.0              |
| その他   | 12,553      | 51.7  | 22,095        | 60.1  | 176.0             | 20,951        | 59.1  | 14,812      | 54.2  | 70.7              |
| 合 計   | 24,284      | 100.0 | 36,781        | 100.0 | 151.5             | 35,426        | 100.0 | 27,330      | 100.0 | 77.1              |

注:個々の事業者について、投資項目別構成比を基に算出

表4-2E 投資項目別 設備投資額 (2か年共通回答)

## &lt;放送事業(民放)&gt;

(百万円、%)

| 投資項目     | H5年度<br>実績額 |       | H6年度<br>実績見込額 |       | 前年度<br>比<br>H6/H5 | H6年度<br>実績見込額 |       | H7年度<br>計画額 |       | 前年度<br>比<br>H7/H6 |
|----------|-------------|-------|---------------|-------|-------------------|---------------|-------|-------------|-------|-------------------|
|          | 210社        | 構成比   | 210社          | 構成比   |                   | 197社          | 構成比   | 197社        | 構成比   |                   |
| 親局設備     | 52,030      | 39.3  | 69,418        | 64.3  | 133.4             | 66,149        | 66.4  | 54,653      | 64.9  | 82.6              |
| うちスタジオ設備 | 30,153      | 22.8  | 32,351        | 29.9  | 107.3             | 29,962        | 30.1  | 34,159      | 40.5  | 114.0             |
| うち送信設備   | 15,703      | 11.9  | 12,812        | 11.9  | 81.6              | 11,932        | 12.0  | 15,424      | 18.3  | 129.3             |
| 中継局設備    | 10,417      | 7.9   | 8,386         | 7.8   | 80.5              | 7,030         | 7.1   | 7,490       | 8.9   | 106.5             |
| その他      | 69,780      | 52.8  | 30,236        | 28.0  | 43.3              | 26,459        | 26.6  | 22,116      | 26.2  | 83.6              |
| 合 計      | 132,227     | 100.0 | 108,040       | 100.0 | 81.7              | 99,638        | 100.0 | 84,259      | 100.0 | 84.6              |

## &lt;再掲&gt;

|           |       |     |       |     |       |
|-----------|-------|-----|-------|-----|-------|
| 難視聴対策関連設備 | 1,238 | 0.9 | 1,289 | 1.2 | 104.1 |
|-----------|-------|-----|-------|-----|-------|

注:個々の事業者について、投資項目別構成比を基に算出

|  |       |     |       |     |       |
|--|-------|-----|-------|-----|-------|
|  | 1,280 | 1.3 | 1,319 | 1.6 | 103.0 |
|--|-------|-----|-------|-----|-------|

表4-2F 投資項目別 設備投資額 (2か年共通回答)

## &lt;ケーブルテレビ事業&gt;

(百万円、%)

| 投資項目       | H5年度<br>実績額 |       | H6年度<br>実績見込額 |       | 前年度<br>比<br>H6/H5 | H6年度<br>実績見込額 |       | H7年度<br>計画額 |       | 前年度<br>比<br>H7/H6 |
|------------|-------------|-------|---------------|-------|-------------------|---------------|-------|-------------|-------|-------------------|
|            | 213社        | 構成比   | 213社          | 構成比   |                   | 207社          | 構成比   | 207社        | 構成比   |                   |
| センター設備     | 5,448       | 7.9   | 3,751         | 7.6   | 68.9              | 3,562         | 7.4   | 3,022       | 5.9   | 84.8              |
| うちスタジオ設備   | 1,730       | 2.5   | 1,183         | 2.4   | 68.4              | 1,154         | 2.4   | 875         | 1.7   | 75.8              |
| 伝送路設備      | 58,502      | 84.8  | 43,691        | 88.8  | 74.7              | 43,143        | 89.2  | 46,621      | 90.3  | 108.1             |
| うちケーブル等地下化 | 1,324       | 1.9   | 1,527         | 3.1   | 115.3             | 1,474         | 3.0   | 767         | 1.5   | 52.0              |
| その他        | 5,021       | 7.3   | 1,750         | 3.6   | 34.9              | 1,680         | 3.5   | 1,986       | 3.8   | 118.2             |
| 合 計        | 68,971      | 100.0 | 49,192        | 100.0 | 71.3              | 48,385        | 100.0 | 51,629      | 100.0 | 106.7             |

## &lt;再掲&gt;

|           |       |     |       |     |       |
|-----------|-------|-----|-------|-----|-------|
| 光ファイバ関連設備 | 1,711 | 2.5 | 3,467 | 7.0 | 202.6 |
|-----------|-------|-----|-------|-----|-------|

注:個々の事業者について、投資項目別構成比を基に算出

|  |       |     |       |      |       |
|--|-------|-----|-------|------|-------|
|  | 3,462 | 7.2 | 5,812 | 11.3 | 167.9 |
|--|-------|-----|-------|------|-------|

表4-3A 上期 設備投資額 (2か年共通回答)

| ＜電気通信事業＞    |            |             |               |          | (社、百万円、%)  |               |             |          |
|-------------|------------|-------------|---------------|----------|------------|---------------|-------------|----------|
| 区 分         | 回答<br>事業者数 | H5年度<br>実績額 | H6年度<br>実績見込額 | 前年度<br>比 | 回答<br>事業者数 | H6年度<br>実績見込額 | H7年度<br>計画額 | 前年度<br>比 |
| 第一種電気通信事業   | 104        | 1,150,530   | 1,339,500     | 116.4    | 101        | 336,348       | 540,391     | 160.7    |
| 特別第二種電気通信事業 | 30         | 103,709     | 95,991        | 92.6     | 25         | 2,872         | 4,359       | 151.8    |
| 一般第二種電気通信事業 | 348        | 11,743      | 14,821        | 126.2    | 336        | 14,465        | 14,208      | 98.2     |
| 合 計         | 482        | 1,265,982   | 145,311       | 114.6    | 462        | 353,685       | 558,958     | 158.0    |

表4-3B 下期 設備投資額 (2か年共通回答)

| ＜電気通信事業＞    |            |             |               |          | (社、百万円、%)  |               |             |          |
|-------------|------------|-------------|---------------|----------|------------|---------------|-------------|----------|
| 区 分         | 回答<br>事業者数 | H5年度<br>実績額 | H6年度<br>実績見込額 | 前年度<br>比 | 回答<br>事業者数 | H6年度<br>実績見込額 | H7年度<br>計画額 | 前年度<br>比 |
| 第一種電気通信事業   | 104        | 1,485,837   | 1,309,401     | 88.1     | 101        | 445,804       | 633,475     | 142.1    |
| 特別第二種電気通信事業 | 30         | 60,076      | 89,437        | 148.9    | 25         | 4,963         | 4,390       | 88.5     |
| 一般第二種電気通信事業 | 348        | 11,963      | 12,757        | 106.6    | 336        | 9,455         | 9,998       | 105.7    |
| 合 計         | 482        | 1,557,876   | 1,411,595     | 90.6     | 462        | 460,222       | 647,863     | 140.8    |

表4-3C 上期 設備投資額 (2か年共通回答)

| ＜放送事業＞    |            |             |               |          | (社、百万円、%)  |               |             |          |
|-----------|------------|-------------|---------------|----------|------------|---------------|-------------|----------|
| 区 分       | 回答<br>事業者数 | H5年度<br>実績額 | H6年度<br>実績見込額 | 前年度<br>比 | 回答<br>事業者数 | H6年度<br>実績見込額 | H7年度<br>計画額 | 前年度<br>比 |
| 放送事業(民放)  | 202        | 56,784      | 60,000        | 105.7    | 187        | 25,541        | 37,231      | 145.8    |
| ケーブルテレビ事業 | 196        | 23,036      | 17,326        | 75.2     | 191        | 16,842        | 16,989      | 100.9    |
| 合 計       | 398        | 79,820      | 77,326        | 96.9     | 378        | 42,383        | 54,220      | 127.9    |

表4-3D 下期 設備投資額 (2か年共通回答)

| ＜放送事業＞    |            |             |               |          | (社、百万円、%)  |               |             |          |
|-----------|------------|-------------|---------------|----------|------------|---------------|-------------|----------|
| 区 分       | 回答<br>事業者数 | H5年度<br>実績額 | H6年度<br>実績見込額 | 前年度<br>比 | 回答<br>事業者数 | H6年度<br>実績見込額 | H7年度<br>計画額 | 前年度<br>比 |
| 放送事業(民放)  | 202        | 68,785      | 43,968        | 63.9     | 187        | 34,817        | 40,669      | 116.8    |
| ケーブルテレビ事業 | 196        | 40,615      | 28,624        | 70.5     | 191        | 28,374        | 32,616      | 115.0    |
| 合 計       | 398        | 109,400     | 72,592        | 66.4     | 378        | 63,191        | 73,285      | 116.0    |

表4-4 都道府県別 設備投資額 (第一種電気通信事業)

(百万円)

| 都道府県別  | H5年度<br>実績額 | H6年度<br>実績<br>見込額 | H7年度<br>計画額 |
|--------|-------------|-------------------|-------------|
| 北海道地方計 | 90,221      | 20,880            | 42,528      |
| 東北 地方計 | 153,976     | 19,575            | 45,924      |
| 青森     | 2,616       | 1,838             | 3,774       |
| 岩手     | 1,492       | 2,150             | 3,926       |
| 宮城     | 5,338       | 9,097             | 22,201      |
| 秋田     | 1,232       | 2,206             | 1,984       |
| 山形     | 1,348       | 1,426             | 2,267       |
| 福島     | 1,688       | 2,546             | 5,946       |
| 関東 地方計 | 560,121     | 49,075            | 95,258      |
| 茨城     | 1,241       | 1,352             | 8,734       |
| 栃木     | 714         | 1,206             | 4,751       |
| 群馬     | 572         | 1,137             | 4,073       |
| 埼玉     | 4,159       | 10,484            | 17,380      |
| 千葉     | 8,889       | 15,821            | 23,959      |
| 神奈川    | 12,061      | 17,619            | 34,040      |
| 山梨     | 523         | 1,410             | 2,321       |
| 東京 地方計 | 76,121      | 63,707            | 124,873     |
| 信越 地方計 | 67          | 5,118             | 20,884      |
| 新潟     | 1,611       | 1,871             | 6,627       |
| 長野     | 3,183       | 3,247             | 14,257      |
| 北陸 地方計 | 54,537      | 17,318            | 25,562      |
| 富山     | 1,481       | 2,861             | 2,876       |
| 石川     | 3,333       | 6,659             | 11,148      |
| 福井     | 2,457       | 4,273             | 3,940       |
| 東海 地方計 | 263,256     | 76,118            | 91,357      |
| 岐阜     | 9,082       | 4,309             | 6,031       |
| 静岡     | 19,062      | 8,988             | 12,815      |
| 愛知     | 50,944      | 26,945            | 42,440      |
| 三重     | 7,376       | 3,779             | 6,377       |

| 都道府県別   | H5年度<br>実績額 | H6年度<br>実績<br>見込額 | H7年度<br>計画額 |
|---------|-------------|-------------------|-------------|
| 近畿 地方計  | 389,529     | 155,427           | 210,322     |
| 滋賀      | 5066        | 6,644             | 3,969       |
| 京都      | 8,670       | 9,354             | 15,433      |
| 大阪      | 37,111      | 47,509            | 62,579      |
| 兵庫      | 15,143      | 18,006            | 26,904      |
| 奈良      | 4,430       | 5,944             | 3,647       |
| 和歌山     | 3,857       | 5,890             | 4,039       |
| 中国 地方計  | 137,368     | 30,355            | 49,543      |
| 鳥取      | 522         | 681               | 2,788       |
| 島根      | 703         | 705               | 4,150       |
| 岡山      | 5,403       | 7,602             | 7,699       |
| 広島      | 10,800      | 12,457            | 16,229      |
| 山口      | 4,770       | 3,651             | 4,757       |
| 四国 地方計  | 76,673      | 10,612            | 19,512      |
| 徳島      | 812         | 1,002             | 2,726       |
| 香川      | 1,417       | 1,697             | 5,354       |
| 愛媛      | 1,488       | 934               | 3,758       |
| 高知      | 744         | 1,003             | 2,630       |
| 九州 地方計  | 204,454     | 48,163            | 99,263      |
| 福岡      | 10,311      | 14,183            | 36,589      |
| 佐賀      | 516         | 843               | 3,725       |
| 長崎      | 910         | 1,536             | 3,778       |
| 熊本      | 1,387       | 1,230             | 6,337       |
| 大分      | 601         | 1,994             | 5,592       |
| 宮崎      | 4,910       | 1,405             | 4,484       |
| 鹿児島     | 1,570       | 1,519             | 5,207       |
| 沖縄 地方計  | 905         | 1,684             | 2,051       |
| 本 邦 外   | 0           | 0                 | 0           |
| 区 分 不 明 | 564,221     | 2,182,966         | 2,302,706   |
| 投 資 額 計 | 2,638,096   | 2,680,998         | 3,129,783   |

(N=106社)

注: 関東地方と東京地方を区分していない回答については関東地方へ、九州地方と沖縄地方を区分していない回答については九州地方へそれぞれ算入した。

表4－5A 設備投資環境等・景気動向

| 区 分             | 項目 | H6年度上期 |      | H6年度下期 |      | H7年度上期 |      | H7年度下期 |      |
|-----------------|----|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|
|                 |    | 構成比    |      | 構成比    |      | 構成比    |      | 構成比    |      |
| 第一種<br>電気通信事業   | 上昇 | 43     | 44.8 | 44     | 44.9 | 38     | 37.6 | 45     | 43.7 |
|                 | 不変 | 49     | 51.0 | 48     | 49.0 | 54     | 53.5 | 48     | 46.6 |
|                 | 下降 | 4      | 4.2  | 6      | 6.1  | 9      | 8.9  | 10     | 9.7  |
| 特別第二種<br>電気通信事業 | 上昇 | 8      | 24.2 | 12     | 35.3 | 12     | 35.3 | 15     | 45.5 |
|                 | 不変 | 19     | 57.6 | 18     | 52.9 | 19     | 55.9 | 17     | 51.5 |
|                 | 下降 | 6      | 18.2 | 4      | 11.8 | 3      | 8.8  | 1      | 3.0  |
| 一般第二種<br>電気通信事業 | 上昇 | 42     | 11.7 | 55     | 14.7 | 75     | 20.2 | 105    | 28.7 |
|                 | 不変 | 249    | 69.4 | 233    | 62.5 | 224    | 60.2 | 204    | 55.7 |
|                 | 下降 | 68     | 18.9 | 85     | 22.8 | 73     | 19.6 | 57     | 15.6 |
| 放送事業<br>(民放)    | 上昇 | 46     | 22.8 | 76     | 36.9 | 74     | 36.1 | 89     | 43.6 |
|                 | 不変 | 87     | 43.1 | 90     | 43.7 | 106    | 51.7 | 97     | 47.5 |
|                 | 下降 | 69     | 34.2 | 40     | 19.4 | 25     | 12.2 | 18     | 8.8  |
| ケーブルテレビ事業       | 上昇 | 40     | 19.3 | 47     | 22.4 | 63     | 29.9 | 85     | 40.3 |
|                 | 不変 | 146    | 70.5 | 135    | 64.3 | 127    | 60.2 | 106    | 50.2 |
|                 | 下降 | 21     | 10.1 | 28     | 13.3 | 21     | 10.0 | 20     | 9.5  |

表4－5B 業界景気の見通し  
業界景気の判断指標

| 期 間     | 第一種<br>電気通信事業 | 特別第二種<br>電気通信事業 | 一般第二種<br>電気通信事業 | 放送事業<br>(民放) | ケーブルテレビ<br>事業 |
|---------|---------------|-----------------|-----------------|--------------|---------------|
| 平成元年 上期 | 73.0          | 54.7            | 50.9            | 55.7         | 30.1          |
| 平成元年 下期 | 52.2          | 69.7            | 53.8            | 11.2         | 48.4          |
| 平成2年 上期 | 61.7          | 66.6            | 46.5            | 22.0         | 55.5          |
| 平成2年 下期 | 59.0          | 52.7            | 39.5            | 13.2         | 48.0          |
| 平成3年 上期 | 38.3          | 38.4            | 24.7            | -7.8         | 29.4          |
| 平成3年 下期 | 27.2          | 45.4            | 14.2            | -41.7        | 19.8          |
| 平成4年 上期 | 5.8           | -16.7           | -4.6            | -56.2        | 14.5          |
| 平成4年 下期 | -1.4          | -19.3           | -11.4           | -69.8        | -5.4          |
| 平成5年 上期 | -7.7          | -3.1            | -19.8           | -52.2        | -17.9         |
| 平成5年 下期 | 6.1           | -12.1           | -26.8           | -63.4        | -10.5         |
| 平成6年 上期 | 24.1          | 9.1             | -11.7           | -12.8        | -2.5          |
| 平成6年 下期 | 38.8          | 23.5            | -8.0            | 17.5         | 9.0           |
| 平成7年 上期 | 28.7          | 26.5            | 0.5             | 23.9         | 19.9          |
| 平成7年 下期 | 34.0          | 42.4            | 13.1            | 34.8         | 30.8          |

注1: 業界景気の見通し指標とは、「上昇と判断した事業者の割合」－「下降と判断した事業者の割合」である。

注2: 平成6年上期以前については、前回までの調査の数値



表4－6A 景気上昇と判断した理由

&lt;電気通信事業&gt;

(社、%)

| 景気上昇と判断した理由         | 第一種<br>電気通信事業 |      | 特別第二種<br>電気通信事業 |      | 一般第二種<br>電気通信事業 |      |
|---------------------|---------------|------|-----------------|------|-----------------|------|
|                     | 54社           | 構成比  | 16社             | 構成比  | 106社            | 構成比  |
| 国内景気の回復に期待          | 11            | 20.4 | 5               | 31.3 | 37              | 34.9 |
| ユーザー企業の業界景気の回復に期待   | 7             | 13.0 | 5               | 31.3 | 33              | 31.1 |
| 個人消費の増加に期待          | 12            | 22.2 | 0               | 0.0  | 22              | 20.8 |
| 新サービス開始に伴う需要増加に期待   | 29            | 53.7 | 11              | 68.8 | 37              | 34.9 |
| サービスエリア拡大に伴う需要増加に期待 | 17            | 31.5 | 6               | 37.5 | 23              | 21.7 |
| 営業力強化に伴う需要増加に期待     | 14            | 25.9 | 6               | 67.5 | 42              | 39.6 |
| 制度改正に伴う需要増加に期待      | 11            | 20.4 | 7               | 43.8 | 10              | 9.4  |
| 政府の支援措置に期待          | 3             | 5.6  | 0               | 0.0  | 8               | 7.5  |
| その他                 | 7             | 13.0 | 0               | 0.0  | 6               | 5.7  |
| 特に理由はない             | 0             | 0.0  | 0               | 0.0  | 1               | 0.9  |

注：複数回答

表4－6B 景気上昇と判断した理由

&lt;放送事業&gt;

(社、%)

| 景気上昇と判断した理由         | 放送事業<br>(民放) |      | ケーブルテレビ事業 |      |
|---------------------|--------------|------|-----------|------|
|                     | 108社         | 構成比  | 87社       | 構成比  |
| 国内景気の回復に期待          | 94           | 87.0 | 20        | 23.0 |
| ユーザー企業の業界景気の回復に期待   | 43           | 39.8 | 0         | 0.0  |
| 個人消費の増加に期待          | 52           | 48.1 | 23        | 26.4 |
| 新サービス開始に伴う需要増加に期待   | 13           | 12.0 | 24        | 27.6 |
| サービスエリア拡大に伴う需要増加に期待 | 12           | 11.1 | 59        | 67.8 |
| 営業力強化に伴う需要増加に期待     | 34           | 31.5 | 46        | 52.9 |
| 制度改正に伴う需要増加に期待      | 3            | 2.8  | 5         | 5.7  |
| 政府の支援措置に期待          | 4            | 3.7  | 9         | 10.3 |
| その他                 | 3            | 2.8  | 4         | 4.6  |
| 特に理由はない             | 0            | 0.0  | 0         | 0.0  |

注：複数回答

表4－7 設備投資環境等・経常損益 前期比

(社、%)

| 区 分             | 経常損益 | H5年度 |      | H6年度 |      | H7年度 |      |
|-----------------|------|------|------|------|------|------|------|
|                 |      | 実績   | 構成比  | 実績見込 | 構成比  | 計画   | 構成比  |
| 第一種<br>電気通信事業   | 改善   | 48   | 64.9 | 45   | 55.6 | 38   | 39.6 |
|                 | 横這い  | 10   | 13.5 | 19   | 23.5 | 21   | 21.9 |
|                 | 悪化   | 16   | 21.6 | 17   | 21.0 | 37   | 38.5 |
| 特別第二種<br>電気通信事業 | 改善   | 12   | 41.4 | 15   | 48.4 | 14   | 46.7 |
|                 | 横這い  | 7    | 24.1 | 7    | 22.6 | 11   | 36.7 |
|                 | 悪化   | 10   | 34.5 | 9    | 29.0 | 5    | 16.7 |
| 一般第二種<br>電気通信事業 | 改善   | 64   | 21.3 | 69   | 20.4 | 110  | 32.0 |
|                 | 横這い  | 179  | 59.5 | 181  | 53.6 | 169  | 49.1 |
|                 | 悪化   | 58   | 19.3 | 88   | 26.0 | 65   | 18.9 |
| 放送事業<br>(民放)    | 改善   | 48   | 25.3 | 90   | 45.0 | 81   | 40.5 |
|                 | 横這い  | 31   | 16.3 | 51   | 25.5 | 81   | 40.5 |
|                 | 悪化   | 111  | 58.4 | 59   | 29.5 | 38   | 19.0 |
| ケーブルテレビ<br>事業   | 改善   | 78   | 39.4 | 77   | 37.6 | 98   | 47.1 |
|                 | 横這い  | 63   | 31.8 | 79   | 38.5 | 70   | 33.7 |
|                 | 悪化   | 57   | 28.8 | 49   | 23.9 | 40   | 19.2 |

表4－8A 平成6年度設備投資計画の修正状況

(社、%)

| 区 分 | 第一種<br>電気通信事業 |      | 特別第二種<br>電気通信事業 |      | 一般第二種<br>電気通信事業 |      | 放送事業<br>(民放) |      | ケーブルテレビ事業 |      |
|-----|---------------|------|-----------------|------|-----------------|------|--------------|------|-----------|------|
|     | 88社           | 構成比  | 32社             | 構成比  | 328社            | 構成比  | 201社         | 構成比  | 207社      | 構成比  |
| 増 加 | 26            | 29.5 | 3               | 9.4  | 32              | 9.8  | 37           | 18.4 | 43        | 20.8 |
| 横這い | 33            | 37.5 | 26              | 81.2 | 246             | 75.0 | 117          | 58.2 | 120       | 57.9 |
| 減 少 | 29            | 33.0 | 3               | 9.4  | 50              | 15.2 | 47           | 23.4 | 44        | 21.3 |

表4－8B 平成7年度設備投資計画の今後の修正可能性

(社、%)

| 区 分         | 第一種<br>電気通信事業 |      | 特別第二種<br>電気通信事業 |      | 一般第二種<br>電気通信事業 |      | 放送事業<br>(民放) |      | ケーブルテレビ事業 |      |
|-------------|---------------|------|-----------------|------|-----------------|------|--------------|------|-----------|------|
|             | 99社           | 構成比  | 31社             | 構成比  | 323社            | 構成比  | 194社         | 構成比  | 207社      | 構成比  |
| 増加の可能性が大きい  | 29            | 29.3 | 7               | 22.6 | 50              | 15.5 | 33           | 17.0 | 62        | 30.0 |
| 変更の可能性は少ない  | 62            | 62.6 | 21              | 67.7 | 228             | 70.6 | 134          | 69.1 | 122       | 58.9 |
| 現象する可能性が大きい | 8             | 8.1  | 3               | 9.7  | 45              | 13.9 | 27           | 13.9 | 23        | 11.1 |

表4－9A 平成6年度設備投資計画の修正理由(増額修正)

(社、%)

| 増 額 修 正 理 由                            | 第一種<br>電気通信事業 |      | 特別第二種<br>電気通信事業 |      | 一般第二種<br>電気通信事業 |      | 放送事業<br>(民放) |      | ケーブルテレビ事業 |      |
|----------------------------------------|---------------|------|-----------------|------|-----------------|------|--------------|------|-----------|------|
|                                        | 27社           | 構成比  | 4社              | 構成比  | 32社             | 構成比  | 37社          | 構成比  | 43社       | 構成比  |
| 需要見込みの上方修正                             | 21            | 77.8 | 2               | 50.0 | 9               | 28.1 | 5            | 13.5 | 15        | 34.9 |
| 利益の増加                                  | 0             | 0.0  | 0               | 0.0  | 6               | 18.8 | 2            | 5.4  | 2         | 4.7  |
| 資金調達コストの下降                             | 0             | 0.0  | 0               | 0.0  | 0               | 0.0  | 1            | 2.7  | 0         | 0.0  |
| 新サービスの導入に伴う追加<br>投資が必要になったこと           | 6             | 22.2 | 1               | 25.0 | 18              | 56.3 | 14           | 37.8 | 12        | 27.9 |
| 人材確保難から合理化・<br>省力化目的の追加投資<br>が必要になったこと | 1             | 3.7  | 1               | 25.0 | 3               | 9.4  | 2            | 5.4  | 0         | 0.0  |
| 設備投資コストの上昇                             | 2             | 7.4  | 1               | 25.0 | 4               | 12.5 | 4            | 10.8 | 6         | 14.0 |
| 翌年度取得予定設備の前倒し                          | 6             | 22.2 | 0               | 0.0  | 0               | 0.0  | 10           | 27.0 | 12        | 27.9 |
| その他                                    | 2             | 7.4  | 1               | 25.0 | 2               | 6.3  | 11           | 29.7 | 8         | 18.6 |

注:複数回答

表4－9B 平成6年度設備投資計画の修正理由(減額修正)

(社、%)

| 減 額 修 正 理 由             | 第一種<br>電気通信事業 |      | 特別第二種<br>電気通信事業 |      | 一般第二種<br>電気通信事業 |      | 放送事業<br>(民放) |      | ケーブルテレビ事業 |      |
|-------------------------|---------------|------|-----------------|------|-----------------|------|--------------|------|-----------|------|
|                         | 28社           | 構成比  | 4社              | 構成比  | 52社             | 構成比  | 44社          | 構成比  | 44社       | 構成比  |
| 需要見込みの下方修正              | 9             | 32.1 | 1               | 25.0 | 30              | 57.7 | 11           | 25.0 | 14        | 31.8 |
| 利益の減少                   | 3             | 10.7 | 2               | 50.0 | 26              | 50.0 | 12           | 27.3 | 6         | 13.6 |
| 当該事業の設備に過剰感が<br>見られるため  | 1             | 3.6  | 1               | 25.0 | 2               | 3.8  | 1            | 2.3  | 2         | 4.5  |
| 資金調達コストの上昇              | 0             | 0.0  | 0               | 0.0  | 2               | 3.8  | 2            | 4.5  | 2         | 4.5  |
| 設備投資に伴い必要となる<br>人材確保の遅れ | 1             | 3.6  | 0               | 0.0  | 7               | 13.5 | 0            | 0.0  | 1         | 2.3  |
| 設備投資コストの下降              | 2             | 7.1  | 0               | 0.0  | 4               | 7.7  | 10           | 22.7 | 5         | 11.4 |
| 取得予定設備の納期の遅延            | 15            | 53.6 | 0               | 0.0  | 8               | 15.4 | 15           | 34.1 | 15        | 34.1 |
| その他                     | 5             | 17.9 | 1               | 25.0 | 3               | 5.8  | 9            | 20.5 | 13        | 29.5 |

注:複数回答

## V 調査票

平成7年3月10日現在における

# 通 信 産 業 設備投資等実態調査 (調査票 I 用)

平成 7 年 3 月  
郵 政 省

この調査は、平成元年9月を第1回として実施しているもので、各企業の弊省所管事業（電気通信、放送及びケーブルテレビ）に係る設備投資等の動向を把握することにより、電気通信・放送の各分野における財政上の支援措置（財政投融資計画の策定等）をはじめ弊省の政策立案・実施のための重要な基礎資料を整備し、通信産業の健全な発展に寄与することを目的として行なうものです。この調査の対象は、弊省所管事業を営んでいるすべての事業者としています。

本調査は、秘密は厳守されます。

御多忙中のところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨を御賢察の上、3月15日までに御回答頂けますようお願い申し上げます。

## 調 査 票 記 入 要 領

### (一般事項)

- 1 調査時点 平成7年3月10日現在
- 2 調査票提出部数 通信産業設備投資等実態調査票 1部
- 3 金額単位 百万円（単位未満は四捨五入、ただし総額が百万円未満の場合には1百万円としてください。）
- 4 年度区分 会計年度（4月1日～3月31日）
- 5 提出期限 平成7年3月15日（調査結果の早期取りまとめの観点から御協力をお願いします。）
- 6 提出先及び問い合わせ先 （提出には同封の返信用封筒を御利用ください。）  
一般第二種電気通信事業者及びサービスエリアが1つの地方電気通信監理局管内に終始する第一種電気通信事業者の方は次の表を参照の上、貴社の本社等の所在地の地方電気通信監理局までお願いいたします。

| 地 方 電 気 通 信 監 理 局 及 び 担 当 課                                                            | 管 轄 都 道 府 県           |
|----------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|
| 北海道電気通信監理局 〒060-95 札幌市北区北8条西2-1-1<br>札幌第一合同庁舎<br>電気通信部電気通信事業課<br>☎011-709-2311 内線 4704 | 北海道                   |
| 東北電気通信監理局 〒980-95 仙台市青葉区本町3-2-23<br>仙台第二合同庁舎<br>電気通信部電気通信事業課<br>☎022-221-0628          | 青森、岩手、宮城、<br>秋田、山形、福島 |

| 地 方 電 気 通 信 監 理 局 及 び 担 当 課                                                      | 管 轄 都 道 府 県                      |
|----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|
| 関東電気通信監理局 〒100-95 東京都千代田区大手町2-3-2<br>電気通信部電気通信事業課<br>☎03-3243-8633               | 茨城、栃木、群馬、<br>埼玉、千葉、東京、<br>神奈川、山梨 |
| 信越電気通信監理局 〒380-95 長野市旭町1108<br>電気通信部電気通信事業課<br>☎0262-34-9972                     | 新潟、長野                            |
| 北陸電気通信監理局 〒920-95 金沢市広坂2-2-60<br>金沢広坂合同庁舎<br>電気通信部電気通信事業課<br>☎0762-33-4421       | 富山、石川、福井                         |
| 東海電気通信監理局 〒461-95 名古屋市東区白壁1-15-1<br>名古屋合同庁舎第三号館<br>電気通信部電気通信事業課<br>☎052-971-9402 | 岐阜、静岡、愛知、<br>三重                  |
| 近畿電気通信監理局 〒540-95 大阪市中央区大手前1-5-44<br>大阪合同庁舎第一号館<br>電気通信部電気通信事業課<br>☎06-942-8519  | 滋賀、京都、大阪、<br>兵庫、奈良、和歌山           |
| 中国電気通信監理局 〒730-95 広島市中区東白鳥町19-36<br>電気通信部電気通信事業課<br>☎082-222-3377                | 鳥取、島根、岡山、<br>広島、山口               |
| 四国電気通信監理局 〒790-95 松山市宮田町8-5<br>電気通信部電気通信事業課<br>☎0889-36-5041                     | 徳島、香川、愛媛、<br>高知                  |
| 九州電気通信監理局 〒860-95 熊本市二の丸1-4<br>電気通信部電気通信事業課<br>☎096-326-7823                     | 福岡、佐賀、長崎、<br>熊本、大分、宮崎、<br>鹿児島    |
| 沖縄郵政管理事務所 〒900-97 那覇市東町26-29<br>電気通信監理部監理課<br>☎098-865-2304                      | 沖縄                               |

特別第二種電気通信事業者及びサービスエリアが複数の地方電気通信監理局の管内にまたがる第一種電気通信事業者の方は下記までお願いいたします。

郵政省 通信政策局 情報管理課  
郵便番号 100-90  
東京都千代田区霞が関1丁目3番2号  
電話 03-3504-4953（直通）

# 調査票の御記入に当たっての注意事項等

以下の項目番号は、調査票の設問番号を示しています。

本調査は、電気通信事業（第一種電気通信事業、特別第二種電気通信事業及び一般第二種電気通信事業をいう。以下「当該事業」という。）についての調査ですので、全社共通の設備工事、建物工事等で当該事業に関連があるものについては、なるべく当該事業分として案分して御記入ください。

なお、「5 長期資金調達・運用状況」は、当該事業分だけではなく、全社ベースで御記入ください。

## 1 取得設備投資額

平成7年度計画額について、未決定の場合は概数で記入してください。（問2～問7においても同様）

## 2 取得設備投資額の投資目的別構成比

投資目的は、下記の目安に従って分類してください。

なお、1つの設備について複数の目的（例えば、「合理化・省力化」と「安全・信頼性の向上」等）にまたがるものは、該当する項目に案分して記入してください。

提示された目的に分類し難いものは、「その他」とし、（ ）内に投資目的を簡単に記入してください。

構成比は、概数で記入してください。また、構成比の算出に当たっては、1の「取得設備投資額」を100%として、内数については、取得設備投資額の総額に対する%でお答えください。（問3においても同様）

| 投資目的            | 分類の目安                                                                        |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 需要増加に対処         | サービス供給能力の拡大及び新たなサービスの追加のための設備投資                                              |
| サービスエリアの拡大に伴う投資 | サービスエリアの拡大のための建物の建設、機械装置の設置等                                                 |
| 新サービスの開始に伴う投資   | 当該事業開始後、新たなサービスの追加（サービスメニューの追加等）に伴う設備投資                                      |
| 当該新規事業の開始に伴う投資  | 当該事業のサービス開始前の設備投資                                                            |
| 維持・補修           | 建物、機械装置等について、本体は取り替えないで部分的に行う補修工事等                                           |
| 更新（老朽代替）        | 老朽化、陳腐化等による建物等の建て替え、機械装置の代替等                                                 |
| 研究開発            | 研究開発（基礎研究、応用研究及び開発研究）を主目的とする施設の設置、機械装置等の導入                                   |
| 合理化・省力化         | サービス提供能力の極度の増加を招かず、一方でコスト・ダウンが図られる設備の導入等（コンピュータの導入等各部門における合理化及び省力化を主目的とした投資） |
| 安全・信頼性の向上       | 通常の設備に、安全・信頼性の向上を図るために付加した機械装置等の導入                                           |
| その他（ ）          | 上記の各項目に区分されないもの。                                                             |
| デジタル化関連         | 上記の各項目のうち、デジタル化のための関連投資（デジタル通信サービスが主な役割の場合は、デジタル関連投資としてお考えください）              |

## 3 取得設備投資額の投資項目別構成比

投資項目は、下記の目安に従って分類してください。

なお、提示項目に分類し難いものは、「その他」とし、（ ）内に投資項目を簡単に記入してください。

### （第一種電気通信事業）

| 投資項目      | 分類の目安                                                      |
|-----------|------------------------------------------------------------|
| 中継系伝送路設備  | 中継系伝送路を構成する通信ケーブル、管路及びその他支持物                               |
| 端末系伝送路設備  | 端末系伝送路を構成する通信ケーブル、管路及びその他支持物（移動電気通信役務に係る移動端末機（移動無線機）を含む。）  |
| 通信衛星設備    | 静止軌道に設置する通信衛星                                              |
| 伝送設備      | 端局中継装置、多重化装置、回線終端装置、加入者収容装置、その他局所内設備（移動電気通信役務に係る基地局設備を含む。） |
| 基地局設備     | 移動電気通信役務に係る基地局設備                                           |
| 交換設備      | 交換機及び交換機付属設備                                               |
| コンピュータ    | 電気通信設備の運用・保守に直接係る監視制御用等コンピュータ（ソフトウェアを含む。）                  |
| 端末設備      | 電気通信事業者が設置する端末設備                                           |
| 電源設備      | 電気通信設備の運用・保守に直接係る常用及び予備電源設備                                |
| 建物・構築物    | 電気通信事業に係るもの。                                               |
| 土地の取得     | 同上                                                         |
| その他（ ）    | 上記の各項目に区分されないもの。                                           |
| 光ファイバ関連設備 | 上記の各項目のうち、光ファイバ関連設備の再掲                                     |

### （第二種電気通信事業）

| 投資項目   | 分類の目安                                                         |
|--------|---------------------------------------------------------------|
| 交換機    | 中継交換機及び加入者交換機で付属設備を含む。                                        |
| 多重化装置  | 通信センター間及び通信センター・集線センター間において電気通信回線を多重化し、伝送する装置であって、集線装置を除いたもの。 |
| 集線装置   | 集線センターに設置し、電気通信回線を集線する機能を有する装置                                |
| コンピュータ | 電気通信設備の運用・保守に直接係る監視制御用等コンピュータ（ソフトウェアを含む。）                     |
| 端末設備   | 通信路を通じて、情報を送信又は受信できる装置                                        |
| 電源設備   | 電気通信設備の運用・保守に直接係る常用及び予備電源設備                                   |
| 建物・構築物 | 電気通信事業に係るもの。                                                  |
| 土地の取得  | 同上                                                            |
| その他（ ） | 上記の各項目に区分されないもの。                                              |

5 長期資金調達・運用状況

長期資金調達・運用状況（純増減ベース）の各資金調達・運用項目の内容については、下記の説明を御参照ください。

| 資金調達・運用項目    | 項 目 説 明                                                                                                                                 |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①取得設備投資所要資金  | 現金支払ベース設備投資所要資金額                                                                                                                        |
| ②投融資（=a+b+c） | 長期性の投融資（固定資産に含まれる投融資）の純増減額（新規投融資額－回収額）                                                                                                  |
| a 国内関係会社投融資  | 「投融資」のうち、国内の関係会社（投融資後の貴社の出資比率20%以上）に対する投融資（設備資金及び運転資金のいかんを問わず。）の純増減額                                                                    |
| b 海外直接投資     | 「投融資」のうち、海外の関係会社に対する投融資（設備資金及び運転資金のいかんを問わず。）の純増減額<br>（注）海外直接投資額は、日本銀行届出ベースでお考えください。                                                     |
| c その他        | 「投融資」のうち、「関係会社に対する投融資」以外のもの（運用を目的とした金融資産等）の純増減額                                                                                         |
| ③短期資金への振替    | 長期で調達した資金のうち短期資金（運転資金等）に充当したもの。<br>（注）逆に短期で調達した資金を長期資金に充当した場合には、その金額はマイナスとなりますので、▲を金額の頭に付けてください。<br>なお、本欄は資金調達合計額の過不足の場合の調整欄としてお使いください。 |
| ④株 式         | 株式発行によるプレミアム分を含む手取額                                                                                                                     |
| ⑤社 債（=d+e）   | 社債発行による純増減額（新規発行額－償還額）                                                                                                                  |
| d 国内社債       | 国内において募集した社債の純増減額<br>（注）株式転換権あるいは新株引受権（現金払込みを除く。）行使時の株式増加分が二重計算にならないように注意してください。                                                        |
| e 海外社債       | 外国において募集され、額面金額及び利払いが外国通貨で表示されている債券及びユーロ円債の純増減額<br>（注）株式転換権あるいは新株引受権（現金払込みを除く。）行使時の株式増加分が二重計算にならないように注意してください。                          |

|              |                                                                                                                     |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⑥借入金（=f+g+h） | 金融機関等からの長期性借入金の純増減額<br>（新規借入額－返済額）                                                                                  |
| f 政府系金融機関    | 日本開発銀行、北海道東北開発公庫、沖縄振興開発金融公庫、日本輸出入銀行、基盤技術研究促進センター等からの円貨による借入純増減額                                                     |
| g 民間金融機関     | 長期信用銀行（日本興業銀行、日本長期信用銀行及び日本債券信用銀行）、都市銀行、地方銀行、信託銀行、保険会社、在日外国銀行及びその他（信用金庫、農林中央金庫等）からの円貨による借入純増減額                       |
| h その他        | ・上記政府系金融機関、民間金融機関以外（親会社、ファイナンス・カンパニー等）からの円貨による借入純増減額<br>・外国為替公認銀行及び在日外国銀行を経由したインバクトローン並びに外国金融機関、外国企業等からの外貨による借入純増減額 |
| ⑦内部資金        | 減価償却費＋留保利益（税引後利益－配当、役員賞与等社外流出額）                                                                                     |

※なお、①＋②＋③＝④＋⑤＋⑥＋⑦＝「合計」となります。

運 用                  調 達

御協力よろしくお願い申し上げます。



整理番号

※ 整理番号は郵政省記入

|       |             |
|-------|-------------|
| 総務庁承認 | №19474      |
| 承認期限  | 平成7年5月31日まで |
| 提出先   | 郵政大臣        |
| 提出期限  | 平成7年3月15日   |
| 提出部数  | 各社1部        |

第二種電気通信事業者の設備投資実績等に関する調査票 I

— 電気通信事業用 —

- この調査は、統計報告調整法に基づく承認を得て実施するもので、調査票は統計作成のためだけに使用します。
- 記入に当たっては、別添の「調査票記入要領」を参照してください。

|            |                                                        |
|------------|--------------------------------------------------------|
| 企業等の名称     |                                                        |
| 本社又は本部所在地  | 〒 <input type="text"/> - <input type="text"/>          |
| 作成者の所属部署名  |                                                        |
| 作成者の職名及び氏名 | 連絡先：電話 ( <input type="text"/> ) - <input type="text"/> |

- (注) 1 払込資本金（設立基金等を含む。）が百万円以下のものについては、1百万円として記入してください。
- 2 「従業員数」には、平成7年3月10日又はこれに最も近い給与締切日現在の常用従業員数を記入し、臨時雇・外部からの派遣員は含めないでください。
- 3 「払込資本金」及び「従業員数」は、全社ベース（当該事業を含む。）で記入ください。

|           |                      |          |                      |
|-----------|----------------------|----------|----------------------|
| 払込資本金（注1） | <input type="text"/> | 従業員数（注2） | <input type="text"/> |
|-----------|----------------------|----------|----------------------|

## 1 第二種電気通信事業者

貴社において当該事業に係る各年度に取得した、又は取得予定の設備投資実績及び計画額（当該期間中の有形固定資産（建設仮勘定も含む。）の償却前の取得額）を記入してください。

(注) 1 当該事業に係る取得設備投資額（工事ベース）のみを記入してください。

2 建設仮勘定から本勘定への振替額は、二重計算にならないように注意してください。

| 区 分       | 平成5年度<br>実績額         | 平成6年度<br>実績見込額       | 平成7年度<br>計画額         |
|-----------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 取得設備投資額 計 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 上 期       | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 下 期       | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |

## 2 第二種電気通信事業者の投資項目別実績及び計画

各年度に取得した、又は取得予定の設備投資実績及び計画額について、投資項目別（記入要領参照）に分類した場合の各投資項目に係る設備投資額の金額構成比を記入してください。

(注) 構成比は総額で記入してください。また、構成比の算出に当たっては前記1「取得設備投資額」を100%として、内数については、取得設備投資額の総額に対する%でお答えください。

| 区 分                          | 平成5年度<br>実 績<br>(%)  | 平成6年度<br>実績見込<br>(%) | 平成7年度<br>計 画<br>(%)  |
|------------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 需要増加に対応（新規事業開始を含む）           | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| うちサービスエリアの拡大に伴う投資            | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| うち新サービスの開始に伴う投資              | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| うち当該新規事業の開始に伴う投資             | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 維持・補修                        | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 更新（老朽代替）                     | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 研究開発                         | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 合理化・省力化                      | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 安全・信頼性の向上                    | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| その他 ( <input type="text"/> ) | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 計                            | 100                  | 100                  | 100                  |
| デジタル化関連（再掲）                  | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |

## 3 第二種電気通信事業者の投資項目別実績及び計画

各年度に取得した、又は取得予定の設備投資実績及び計画額について、投資項目別（記入要領参照）に分類した場合の各投資項目に係る設備投資額の金額構成比を記入してください。

なお、第一種電気通信事業者と第二種電気通信事業者とで設備内容が異なりますので御注意ください。

(注) 1 構成比は総額で記入してください。また、構成比の算出に当たっては、前記1「取得設備投資額」を100%として、内数については、取得設備投資額の総額に対する%でお答えください。

2 移動電気通信設備に係る移動端末機（移動無線機）は「端末系伝送路設備」としてください。

第一種電気通信事業者の方のみお答えください。

| 区 分                          | 平成5年度<br>実 績<br>(%)  | 平成6年度<br>実績見込<br>(%) | 平成7年度<br>計 画<br>(%)  |
|------------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 伝送路設備（ア+イ）                   | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| うち中継系伝送路設備（ア）                | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| うち端末系伝送路設備（イ）                | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 通信衛星設備                       | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 伝送設備                         | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| うち基地局設備                      | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 交換設備                         | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| コンピュータ                       | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 端末設備                         | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 電源設備                         | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 建物、構築物                       | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 土地の取得                        | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| その他 ( <input type="text"/> ) | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| 計                            | 100                  | 100                  | 100                  |
| 光ファイバ関連設備（再掲）                | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| うち光ファイバケーブル（再掲）              | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |

第二種電気通信事業者の方のみお答えください。

| 区 分    | 平成5年度<br>実績<br>(%) | 平成6年度<br>実績見込<br>(%) | 平成7年度<br>計画<br>(%) |
|--------|--------------------|----------------------|--------------------|
| 交換機    |                    |                      |                    |
| 多重化装置  |                    |                      |                    |
| 集線装置   |                    |                      |                    |
| コンピュータ |                    |                      |                    |
| 端末設備   |                    |                      |                    |
| 電源設備   |                    |                      |                    |
| 建物、構築物 |                    |                      |                    |
| 土地の取得  |                    |                      |                    |
| その他( ) |                    |                      |                    |
| 計      | 1:0:0              | 1:0:0                | 1:0:0              |

4については、第一種電気通信事業者の方のみお答えください。

#### 4 都道府県別設備投資額

各年度に取得した、又は取得予定の設備投資実績及び計画額について、都道府県別に設備投資額の金額を記入してください。

- (注) 1 取得設備投資合計の金額は前記1「取得設備投資額」の合計欄の金額と一致するようにしてください。  
 2 合計額は4ページの合計欄に記入してください。  
 3 都道府県別設備投資額の把握が難しい場合でも、地方別合計はできるだけ記入してください。  
 4 都道府県別に記入した場合は、地方別の記入は必要ありません(北海道、東京及び沖縄を除く)。

| 都道府県別   | 平成5年度<br>実績額 | 平成6年度<br>実績見込額 | 平成7年度<br>計画額 |
|---------|--------------|----------------|--------------|
| 北海道地方合計 |              |                |              |
| 東北地方合計  |              |                |              |
| 青 森     |              |                |              |
| 岩 手     |              |                |              |
| 宮 城     |              |                |              |
| 秋 田     |              |                |              |
| 山 形     |              |                |              |
| 福 島     |              |                |              |
| 関東地方合計  |              |                |              |
| 茨 城     |              |                |              |
| 栃 木     |              |                |              |
| 群 馬     |              |                |              |
| 埼 玉     |              |                |              |
| 千 葉     |              |                |              |
| 神奈川     |              |                |              |
| 山 梨     |              |                |              |
| 東京地方合計  |              |                |              |

次ページに続く。

| 都道府県別          | 平成5年度<br>実績額 | 平成6年度<br>実績見込額 | 平成7年度<br>計画額 |
|----------------|--------------|----------------|--------------|
| 信越地方合計         |              |                |              |
| 新 潟            |              |                |              |
| 長 野            |              |                |              |
| 北陸地方合計         |              |                |              |
| 富 山            |              |                |              |
| 石 川            |              |                |              |
| 福 井            |              |                |              |
| 東海地方合計         |              |                |              |
| 岐 阜            |              |                |              |
| 静 岡            |              |                |              |
| 愛 知            |              |                |              |
| 三 重            |              |                |              |
| 近畿地方合計         |              |                |              |
| 滋 賀            |              |                |              |
| 京 都            |              |                |              |
| 大 阪            |              |                |              |
| 兵 庫            |              |                |              |
| 奈 良            |              |                |              |
| 和歌山            |              |                |              |
| 中国地方合計         |              |                |              |
| 鳥 取            |              |                |              |
| 島 根            |              |                |              |
| 岡 山            |              |                |              |
| 広 島            |              |                |              |
| 山 口            |              |                |              |
| 四国地方合計         |              |                |              |
| 徳 島            |              |                |              |
| 香 川            |              |                |              |
| 愛 媛            |              |                |              |
| 高 知            |              |                |              |
| 九州地方合計         |              |                |              |
| 福 岡            |              |                |              |
| 佐 賀            |              |                |              |
| 長 崎            |              |                |              |
| 熊 本            |              |                |              |
| 大 分            |              |                |              |
| 宮 崎            |              |                |              |
| 鹿児島            |              |                |              |
| 沖縄地方合計         |              |                |              |
| 本邦外            |              |                |              |
| 区分不明           |              |                |              |
| 取得設備投資額<br>合 計 |              |                |              |



## 5 長期資金調達・運用状況

貴社の各年度の長期資金調達・運用状況について、全社ベース（当該事業を含む。）の各調達・運用項目（記入要領参照）の純増減ベースの金額を記入してください。

- (注) 1 純増減ベースは長期資金運用の場合は投融資額から回収額を除いたもの、長期資金調達の場合は発行及び借入額から償還額を除いたものとなります。したがって、投融資で回収超過となる場合、あるいは、社債、借入金で償還超過となる場合は、資金運用額又は調達額はマイナスとなるので、金額の頭に▲を表示してください。
- 2 「長期資金運用」の合計と「長期資金調達」の合計は一致させてください。
- 3 「短期資金への振替」は、短期資金に充当した長期資金を記入してください。逆に短期資金を長期資金に充当した場合には、その金額はマイナスとなるので、金額の頭に▲を表示してください。
- なお、本欄は資金運用額と資金調達額の合計を一致させるための調整欄としてもお使いください。
- 4 投融資、社債及び借入金は詳細が決まっていなくても、総額はできるだけ記入してください。
- 5 海外直接投資とは、次の各項目を指すものとお考えください。
- (1) 貴社が、外国法人の発行済株式の総数又は出資の金額の10%以上を所有することとなる場合における当該外国法人の発行する外貨証券の取得
  - (2) 貴社が、発行済株式等の10%以上を所有している外国法人の発行する外貨証券の取得、又は当該外国法人に対する期間1年超の金銭の貸付け
  - (3) 貴社との間に、役員派遣、長期にわたる原材料の供給又は製品の販売、重要な製造技術の提供のいずれかに該当する、永続的な関係がある外国法人の発行する外貨証券の取得又は当該外国法人に対する期間1年超の金銭の貸付け
  - (4) 支店等の設置・拡張等に必要となる資金の支払（海外直接事業を含む。）

| 区 分                        |            | 平成5年度<br>実績額 | 平成6年度<br>実績見込額 | 平成7年度<br>計画額 |
|----------------------------|------------|--------------|----------------|--------------|
| 長期<br>資金<br>運<br>用         | 取得設備投資所要資金 |              |                |              |
|                            | 投 融 資      |              |                |              |
|                            | 国内関係会社投融資  |              |                |              |
|                            | 海外直接投融資    |              |                |              |
|                            | そ の 他      |              |                |              |
|                            | 短期資金への振替   |              |                |              |
| 合 計                        |            |              |                |              |
| 長<br>期<br>資<br>金<br>調<br>達 | 株 式        |              |                |              |
|                            | 社 債        |              |                |              |
|                            | 国内社債       |              |                |              |
|                            | 海外社債       |              |                |              |
|                            | 借 入 金      |              |                |              |
|                            | 政府系金融機関    |              |                |              |
| 内<br>部<br>資<br>金           | 民間金融機関     |              |                |              |
|                            | そ の 他      |              |                |              |
|                            | 内部資金       |              |                |              |
| うち減価償却費                    |            |              |                |              |

## 6 リース契約概況

貴社において各年度に新規にリース契約を締結又は締結予定の当該事業に係る設備について、その契約額を記入してください。

| 区 分        | 平成5年度<br>実績額 | 平成6年度<br>実績見込額 | 平成7年度<br>計画額 |
|------------|--------------|----------------|--------------|
| 新規リース契約額   |              |                |              |
| うちコンピュータ関係 |              |                |              |

## 7 研究開発費の概要

以下、貴社の当該事業に係る研究開発（含む各種実験）についてお伺いいたします。

- (1) 貴社の当該事業に係る研究開発費（研究開発及び各種実験のための設備投資のみでなく、研究開発に係る人件費、原材料費、共通経費等を含む。）の概数を記入してください。

| 区 分       | 平成5年度<br>実績額 | 平成6年度<br>実績見込額 | 平成7年度<br>計画額 |
|-----------|--------------|----------------|--------------|
| 研 究 開 発 費 |              |                |              |

- (2) 今後の研究開発の方針についてお伺いします。該当する事項を1つ選び、その番号を○で囲んでください。

|   |                            |
|---|----------------------------|
| 1 | 当該事業の収益動向にかかわらず積極的に行う      |
| 2 | 当該事業の収益動向により変更する           |
| 3 | 当該事業の収益動向にかかわらず縮小する        |
| 4 | 現在、研究開発を行っていないが、今後は行う      |
| 5 | 現在、研究開発を行っておらず、今後もほとんど行わない |

現在、研究開発を行っている事業者の方にお伺いします。

- (3) 研究開発費の主な使用目的についてお伺いします。該当する事項を優先度の高いものから3つまで選び、その番号を○で囲んでください。

|   |                   |   |           |
|---|-------------------|---|-----------|
| 1 | 基礎技術開発（ハードウェア）    | 5 | 研究開発環境の整備 |
| 2 | 応用技術開発（ハードウェア）    | 6 | 研究開発要員の育成 |
| 3 | 基本ソフトウェアの開発       | 7 | その他（ ）    |
| 4 | アプリケーションソフトウェアの開発 |   |           |

現在、研究開発を行っていない事業者の方にお伺いします。

- (4) どのような理由で研究開発を行っていないのかお伺いします。該当する事項をすべて選び、その番号を○で囲んでください。

|   |                   |   |             |
|---|-------------------|---|-------------|
| 1 | 研究開発のための資金不足      | 5 | 当面は他社の技術に依存 |
| 2 | 研究開発要員の不足         | 6 | 研究開発の必要がない  |
| 3 | 研究開発力の不足（1及び2以外）  | 7 | その他（ ）      |
| 4 | 技術革新の波が大きく、リスクがある |   |             |

## 8 設備投資計画の修正状況

### (1) 当該事業を巡る景気についてお伺いします。

ア 平成6年度上期から平成7年度下期までの当該事業を巡る景気について、それぞれ前期に比べてどのように判断されますか。該当する事項の番号を○で囲んでください。

1 …… 上昇 2 …… 不変 3 …… 下降

| 区 分     | 当該事業を巡る景気 |
|---------|-----------|
| 平成6年度上期 | 1 ・ 2 ・ 3 |
| 平成6年度下期 | 1 ・ 2 ・ 3 |
| 平成7年度上期 | 1 ・ 2 ・ 3 |
| 平成7年度下期 | 1 ・ 2 ・ 3 |

アの平成7年度上期及び下期のいずれかで、1（上昇）を選んだ事業者の方のみお答えください。

イ 平成7年度上期又は下期において、前期と比べて上昇すると判断したのは、どのような理由によるものですか。該当する事項をすべて選び、その番号を○で囲んでください。

|                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 1 国内景気の回復に期待          | 6 営業力強化に伴う需要増加に期待 |
| 2 ユーザー企業の業界景気の回復に期待   | 7 制度改革に伴う需要増加に期待  |
| 3 個人消費の増加に期待          | 8 政府の支援措置に期待      |
| 4 新サービス開始に伴う需要増加に期待   | 9 その他（ ）          |
| 5 サービスエリア拡大に伴う需要増加に期待 | 10 特に理由はない        |

→ 新サービスの形態を具体的にご記入ください。

(2) 貴社の当該事業部門の売上高及び利益（経常損益）について、前年度に比べてどのように判断されますか。該当する事項の番号を○で囲んでください。また、黒字・赤字の別及び累積欠損の有無についても○で囲んでください。

1…増加(改善) 2…横ばい 3…減少(悪化) 4…黒字 5…赤字 6…有 7…無

| 区 分       | 売 上 高     | 経 常 損 益   | 黒字・赤字の別 | 累積欠損の有無 |
|-----------|-----------|-----------|---------|---------|
| 平成5年度実績   | 1 ・ 2 ・ 3 | 1 ・ 2 ・ 3 | 4 ・ 5   | 6 ・ 7   |
| 平成6年度実績見込 | 1 ・ 2 ・ 3 | 1 ・ 2 ・ 3 | 4 ・ 5   | 6 ・ 7   |
| 平成7年度計画   | 1 ・ 2 ・ 3 | 1 ・ 2 ・ 3 | 4 ・ 5   | 6 ・ 7   |

### (3) 設備投資計画の修正状況

貴社の当該事業部門の平成6年度の設備投資実績見込は、平成6年10月（前回調査時点）からどのように修正されていますか。該当する事項の番号を○で囲んでください。

また、平成7年度計画の今後の修正可能性についてもお聞かせください。

(注) 前回の設備投資調査にお答えでない事業者の方におかれましては、貴社の当初計画との比較で回答してください。

| 平成6年度修正状況 |     | 平成7年度修正可能性 |             |
|-----------|-----|------------|-------------|
| 1         | 増加  | 1          | 増加の可能性が大きい  |
| 2         | 横ばい | 2          | 変更の可能性は少ない  |
| 3         | 減少  | 3          | 減少する可能性が大きい |

(4) 平成6年度実績見込の修正理由について、該当する事項を2つまで選び、その番号を○で囲んでください。

ア 増加と回答の方

|                                   |
|-----------------------------------|
| 1 需要見込みの上方修正                      |
| 2 利益の増加                           |
| 3 資金調達コストの下降                      |
| 4 新サービスの導入に伴う追加投資が必要になったこと        |
| 5 人材確保難から、合理化・省力化目的の追加投資が必要になったこと |
| 6 設備投資コストの上昇                      |
| 7 翌年度取得予定設備の前倒し                   |
| 8 その他（具体的に ）                      |

イ 減少と回答の方

|                       |
|-----------------------|
| 1 需要見込みの下方修正          |
| 2 利益の減少               |
| 3 当該事業の設備に過剰感が見られるため  |
| 4 資金調達コストの上昇          |
| 5 設備投資に伴い必要となる人材確保の遅れ |
| 6 設備投資コストの下降          |
| 7 取得予定設備の納期の遅延        |
| 8 その他（具体的に ）          |

## 9 経営上の問題点

貴社の当該事業部門に係る経営上の問題点について、該当する事項を優先度の高いものから3つまで選びその番号を○で囲んでください。なお、問題点がない場合は「18」を○で囲んでください。

|                       |                         |
|-----------------------|-------------------------|
| 1 設備投資の負担過大           | 9 顧客獲得が困難               |
| 2 ソフトウェア開発に対する投資の負担過大 | 10 固定客の比率が低い            |
| 3 安全・信頼性向上に対する投資の負担過大 | 11 一般大手企業からの業界参入傾向      |
| 4 回線使用料の負担過大          | 12 好不況の波が激しい            |
| 5 資金の調達が困難            | 13 サービスメニューの充実          |
| 6 人材不足                | 14 メーカーごと異なる通信プロトコルの不整合 |
| 7 人材過剰                | 15 その他（ ）               |
| 8 競争によるサービス提供料金の低下傾向  | 16 特になし                 |

10については、平成4年4月1日以降に当該事業を開始した（する）事業者の方のみお答えください。

## 10 当該事業への参入について

(1) 新規事業として当該事業に進出した（する）理由について、該当する事項を優先度の高いものから2つまで選び、その番号を○で囲んでください。

|                                |
|--------------------------------|
| 1 高収益が望める分野だから                 |
| 2 当面高収益は望めそうにないが将来高収益が望める分野だから |
| 3 魅力的なサービスメニューが豊富に考えられる分野だから   |
| 4 市場規模の拡大が望める分野だから             |
| 5 社会的認知度が高いから                  |
| 6 本業の合理化・省力化につながるから            |
| 7 人材の有効活用・活性化のため               |
| 8 設備等の有効活用のため                  |
| 9 その他（具体的に ）                   |

(2) 新規事業として当該事業に進出した結果発生した問題点について、該当する事項を優先度の高いものから2つまで選び、その番号を○で囲んでください。（調査時点でサービスを開始していない事業者の方は記入不要です。）

|                         |
|-------------------------|
| 1 市場への参入企業が多く、競争が激しいこと  |
| 2 市場に関する情報収集が困難であること    |
| 3 市場の将来性が不確実であること       |
| 4 人材確保が困難であること          |
| 5 予想以上の投資の大きさ           |
| 6 サービスを提供するルートに不都合があること |
| 7 政府の支援措置が比較的少ないこと      |
| 8 その他（具体的に ）            |
| 9 特に問題はない               |

11及び12については、第二種電気通信事業者の方のみお答えください。

## 11 当該事業の売上高

貴社の平成6年度の売上高に占める当該事業部門の売上高の割合について、該当するものの番号を○で囲んでください。

|               |   |       |
|---------------|---|-------|
| 平成6年度の売上高に占める | 1 | 50%以上 |
| 当該事業の売上高の割合   | 2 | 50%未満 |

## 12 サービス開始年月

当該事業のサービス開始年月について、記入してください。  
（既に前回調査までに開始年月を御回答された事業者の方は記入不要です。）

|                    |
|--------------------|
| サービス開始年月           |
| 昭和、平成 年 月（開始・開始予定） |

御協力ありがとうございました。

注 調査票Ⅱについては、基本的に調査票Ⅰと同一であるため、掲載を省略

平成7年3月10日現在における

# 通 信 産 業 設備投資等実態調査 (調査票Ⅲ用)

平成 7 年 3 月  
郵 政 省

この調査は、平成元年9月を第1回として実施しているもので、各企業の経営所管事業（電気通信、放送及びケーブルテレビ）に係る設備投資等の動向を把握することにより、電気通信・放送の各分野における財政上の支援措置（財政投融資計画の策定等）をはじめ弊省の政策立案・実施のための重要な基礎資料を整備し、通信産業の健全な発展に寄与することを目的として行うものです。この調査の対象は、弊省所管事業を営んでいるすべての事業者としています。

本調査は、秘密は厳守されます。

御多忙中のところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨を御賢察の上、3月15日までに御回答頂きますようお願い申し上げます。

## 調 査 票 記 入 要 領

### (一般事項)

- 調査時点 平成7年3月10日現在
- 調査票提出部数 通信産業設備投資等実態調査票 1部
- 金額単位 百万円（単位未満は四捨五入、ただし総額が百万円未満の場合には1百万円としてください。）
- 年度区分 会計年度（4月1日～3月31日）
- 提出期限 平成7年3月15日（調査結果の早期取りまとめの観点から御協力を願います。）
- 提出先及び問い合わせ先 （提出には同封の返信用封筒を御利用ください。）  
次の表を参照の上、貴社の本社等の所在地の地方電気通信監理局までお願いいたします。

| 地方電気通信監理局及び担当課                                                                                                      | 管轄都道府県                |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|
| 北海道電気通信監理局 千060-95 札幌市北区北8条西2-1-1<br>札幌第一合同庁舎<br>(放送事業) 放送部放送課 内線4664<br>(ケーブルテレビ事業) 放送部有線放送課 内線4674                | 北海道                   |
| 東北電気通信監理局 千980-95 仙台市青葉区本町3-2-23<br>仙台第二合同庁舎<br>(放送事業) 放送部放送課 内線022-221-0699<br>(ケーブルテレビ事業) 放送部有線放送課 内線022-221-0705 | 青森、岩手、宮城、<br>秋田、山形、福島 |

| 地方電気通信監理局及び担当課                                                                                                         | 管轄都道府県                           |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|
| 関東電気通信監理局 千100-95 東京都千代田区大手町2-3-2<br>(放送事業) 放送部放送課 内線03-3243-8685<br>(ケーブルテレビ事業) 放送部有線放送課 内線03-3243-8689               | 茨城、栃木、群馬、<br>埼玉、千葉、東京、<br>神奈川、山梨 |
| 信越電気通信監理局 千380-95 長野市旭町1108<br>(放送事業) 無線通信部放送課 内線0262-34-9992<br>(ケーブルテレビ事業) 内線0262-34-9993                            | 新潟、長野                            |
| 北陸電気通信監理局 千920-95 金沢市広坂2-2-60<br>金沢広坂合同庁舎<br>(放送事業及びケーブルテレビ事業) 無線通信部放送課 内線0762-33-4492                                 | 富山、石川、福井                         |
| 東海電気通信監理局 千461-95 名古屋市東区白壁1-15-1<br>名古屋合同庁舎第三号館<br>(放送事業) 放送部放送課 内線052-971-9148<br>(ケーブルテレビ事業) 放送部有線放送課 内線052-971-9407 | 岐阜、静岡、愛知、<br>三重                  |
| 近畿電気通信監理局 千540-95 大阪市中央区大手前1-5-44<br>大阪合同庁舎第一号館<br>(放送事業) 放送部放送課 内線06-942-8568<br>(ケーブルテレビ事業) 放送部有線放送課 内線06-942-8571   | 滋賀、京都、大阪、<br>兵庫、奈良、和歌山           |
| 中国電気通信監理局 千730-95 広島市中区東白島町19-36<br>(放送事業) 放送部放送課 内線082-222-3385<br>(ケーブルテレビ事業) 放送部有線放送課 内線082-222-3388                | 鳥取、島根、岡山、<br>広島、山口               |
| 四国電気通信監理局 千790-95 松山市宮田町8-5<br>(放送事業及びケーブルテレビ事業) 無線通信部放送課 内線0899-36-5037                                               | 徳島、香川、愛媛、<br>高知                  |
| 九州電気通信監理局 千860-95 熊本市二の丸1-4<br>(放送事業) 放送部放送課 内線096-326-7874<br>(ケーブルテレビ事業) 放送部有線放送課 内線096-326-7878                     | 福岡、佐賀、長崎、<br>熊本、大分、宮崎、<br>鹿児島    |
| 沖縄郵政管理事務所 千900-97 那覇市東町26-29<br>(放送事業及びケーブルテレビ事業) 電気通信監理部電波課 内線098-865-2307                                            | 沖縄                               |

# 調査票の御記入に当たっての注意事項等

以下の項目番号は、調査票の項目番号を示しています。  
本調査は、放送事業及びケーブルテレビ事業（以下、「当該事業」という。）についての調査ですので、全社共通の設備工事、建物工事等当該事業に関連があるものについては、なるべく当該事業分として案分して御記入ください。また、「4 長期資金調達・運用状況」は、当該事業分だけではなく、全社ベースで御記入ください。

- 1 取得設備投資額  
平成7年度計画額について、未決定の場合は概数で記入してください。（問2～問6においても同様）
- 2 取得設備投資額の投資目的別構成比  
投資目的は、下記の目安に従って分類してください。  
なお、1つの設備について複数の目的（例えば、「維持・補修」と「合理化・省力化」等）にまたがるものは、該当する項目に案分して記入してください。  
提示された目的に分類し難いものは、「その他」とし、（ ）内に投資目的を簡単に記入してください。  
構成比は、概数で記入してください。また、構成比の算出に当たっては、1の「取得設備投資額」を100%として、内数については、取得設備投資額の総額に対する%でお答えください。（問3においても同様）

| 投資目的            | 分類の目安                                                                        |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 需要増加に対処         | サービス供給能力の拡大及び新たなサービスの追加のための設備投資                                              |
| サービスエリアの拡大に伴う投資 | サービスエリアの拡大のための建物の建設、機械装置の設置等                                                 |
| 新サービスの開始に伴う投資   | 当該事業開始後、新たなサービスの追加に伴う設備投資                                                    |
| 当該新規事業の開始に伴う投資  | 当該事業のサービス開始前の設備投資                                                            |
| 番組制作力の向上        | スタジオ設備の充実、最新技術を用いた機器の導入等番組制作の質的・量的向上に資する建物、機械装置等                             |
| 維持・補修           | 建物、機械装置等について、本体は取り替えないで部分的に行う補修工事等                                           |
| 更新（老朽代替）        | 老朽化、陳腐化等による建物等の建て替え、機械装置等の代替等                                                |
| 研究開発            | 研究開発（基礎研究、応用研究及び開発研究）を主目的とする施設の設置、機械装置等の導入                                   |
| 合理化・省力化         | サービス提供能力の極度の増加を招かず、一方でコスト・ダウンが図られる設備の導入等（コンピュータの導入等各部門における合理化及び省力化を主目的とした投資） |
| その他（ ）          | 上記の各項目に区分されないもの。                                                             |
| デジタル化関連         | 上記の各項目のうち、デジタル化のための関連投資                                                      |

- 3 取得設備投資額の投資項目別構成比  
投資項目は、下記の目安に従って分類してください。  
なお、提示項目に分類し難いものは、「その他」とし、（ ）内に投資項目を簡単に記入してください。

## （放送事業）

| 投資項目      | 分類の目安                                                            |
|-----------|------------------------------------------------------------------|
| 親局設備      | 受信、演奏、番組制作及び送信の中心となるスタジオ設備、調整装置、送信機、電源装置、空中線等                    |
| うちスタジオ設備  | 演奏、番組制作、運行及び編集に係る機械装置等                                           |
| うち送信設備    | 送信機、空中線及び空中線までの伝送路設備                                             |
| 中継局設備     | 中継局に係る機械装置、空中線等（中継局設備に係る土地・建物・構築物についてはそのウエイトが小さければ中継局設備に含めてもよい。） |
| 建物、構築物    | 放送局舎（放送局に付帯する事務所、ホール等を含む。）、中継局舎等放送事業に係るもの。                       |
| 土地の取得     | 同上                                                               |
| その他（ ）    | 上記の各項目に区分されないもの。                                                 |
| 離視聴対策関連設備 | 上記の各項目のうち、離視聴対策関連設備の再掲                                           |

## （ケーブルテレビ事業）

| 投資項目       | 分類の目安                                                  |
|------------|--------------------------------------------------------|
| センター設備     | 受信設備、スタジオ設備、ヘッドエンド等                                    |
| うちスタジオ設備   | 演奏、番組制作、運行及び編集に係る機械装置等                                 |
| 伝送路設備      | ヘッドエンドから先のケーブル・端子、中継器、地下管路設備等                          |
| ケーブル等地下中化  | 地下管路設備及びこれに係る負担金                                       |
| 建物、構築物     | センター設備（センター設備に付帯する事務所・ホール等を含む。）、中継増幅設備等ケーブルテレビ事業に係るもの。 |
| 土地の取得      | 同上                                                     |
| その他（ ）     | 上記の各項目に区分されないもの。                                       |
| 光ファイバー関連設備 | 上記の各項目のうち、光ファイバー関連設備の再掲                                |

#### 4 長期資金調達・運用状況

長期資金調達・運用状況（純増減ベース）の各資金調達・運用項目の内容については、下記の説明を御参照ください。

| 資金調達・運用項目    | 項 目 説 明                                                                                                                                 |
|--------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①取得設備投資所要資金  | 現金支払ベース設備投資所要資金額                                                                                                                        |
| ②投融資（=a+b+c） | 長期性の投融資（固定資産に含まれる投融資）の純増減額（新規投融資額－回収額）                                                                                                  |
| a 国内関係会社投融資  | 「投融資」のうち、国内の関係会社（投融資後の貴社の出資比率20%以上）に対する投融資（設備資金及び運転資金のいかんを問わず。）の純増減額                                                                    |
| b 海外直接投資     | 「投融資」のうち、海外の関係会社に対する投融資（設備資金及び運転資金のいかんを問わず。）の純増減額<br>（注）海外直接投資額は、日本銀行届出ベースでお考えください。                                                     |
| c その他        | 「投融資」のうち、「関係会社に対する投融資」以外のもの（運用を目的とした金融資産等）の純増減額                                                                                         |
| ③短期資金への振替    | 長期で調達した資金のうち短期資金（運転資金等）に充当したもの。<br>（注）逆に短期で調達した資金を長期資金に充当した場合には、その金額はマイナスとなりますので、▲を金額の頭に付けてください。<br>なお、本欄は資金調達合計額の過不足の場合の調整欄としてお使いください。 |
| ④株 式         | 株式発行によるプレミアム分を含む手取額                                                                                                                     |
| ⑤社 債（=d+e）   | 社債発行による純増減額（新規発行額－償還額）                                                                                                                  |
| d 国内社債       | 国内において募集した社債の純増減額<br>（注）株式転換権あるいは新株引受権（現金払込みを除く。）行使時の株式増加分が二重計算にならないように注意してください。                                                        |
| e 海外社債       | 外国において募集され、額面金額及び利払いが外国通貨で表示されている債券及びユーロ円債の純増減額<br>（注）株式転換権あるいは新株引受権（現金払込みを除く。）行使時の株式増加分が二重計算にならないように注意してください。                          |

|              |                                                                                                                                                                           |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ⑥借入金（=f+g+h） | 金融機関等からの長期性借入金の純増減額<br>（新規借入額－返済額）                                                                                                                                        |
| f 政府系金融機関    | 日本開発銀行、北海道東北開発公庫、沖縄振興開発金融公庫、日本輸出入銀行、基盤技術研究促進センター等からの円貨による借入純増減額                                                                                                           |
| g 民間金融機関     | 長期信用銀行（日本興業銀行、日本長期信用銀行及び日本債券信用銀行）、都市銀行、地方銀行、信託銀行、保険会社、在日外国銀行及びその他（信用金庫、農林中央金庫等）からの円貨による借入純増減額                                                                             |
| h その他        | <ul style="list-style-type: none"> <li>上記政府系金融機関、民間金融機関以外（親会社、ファイナンス・カンパニー等）からの円貨による借入純増減額</li> <li>外国為替公認銀行及び在日外国銀行を経由したインバクトローン並びに外国金融機関、外国企業等からの外貨による借入純増減額</li> </ul> |
| ⑦内部資金        | 減価償却費＋留保利益（税引後利益－配当、役員賞与等社外流出額）                                                                                                                                           |

※なお、①＋②＋③＝④＋⑤＋⑥＋⑦＝「合計」となります。  
運 用
調 達

御協力よろしくお願い申し上げます。

— 放送事業・ケーブルテレビ事業用 —

| 区 分       | 平成5年度<br>実績額 | 平成8年度<br>実績見込額 | 平成7年度<br>計画額 |
|-----------|--------------|----------------|--------------|
| 取得設備投資額 計 | 1,000,000    | 1,000,000      | 1,000,000    |
| 上 期       |              |                |              |
| 下 期       |              |                |              |

| 区 分                | 平成5年度<br>実績<br>(%) | 平成8年度<br>実績見込<br>(%) | 平成7年度<br>計<br>(%) |
|--------------------|--------------------|----------------------|-------------------|
| 需要増加に対処(新規事業開始を含む) |                    |                      |                   |
| うちサービスエリアの拡大に伴う投資  |                    |                      |                   |
| うち新サービスの開始に伴う投資    |                    |                      |                   |
| うち当該新規事業の開始に伴う投資   |                    |                      |                   |
| 番組制作力の向上           |                    |                      |                   |
| 維持・補修              |                    |                      |                   |
| 更新(老朽代替)           |                    |                      |                   |
| 研究開発               |                    |                      |                   |
| 合理化・省力化            |                    |                      |                   |
| その他( )             |                    |                      |                   |
| 計                  | 1 0 0              | 1 0 0                | 1 0 0             |
| デジタル化関連(四項)        |                    |                      |                   |



### 3 取得設備投資額の投資項目別構成比

各年度に取得した、又は取得予定の設備投資実績及び計画額について、投資項目別（記入要領参照）に分類した場合の各投資項目に係る設備投資額の金額構成比を記入してください。

なお、放送事業者とケーブルテレビ事業者とで設備内容が異なりますので御注意ください。

（注）構成比は概数で記入してください。また、構成比の算出に当たっては、前記1「取得設備投資額」を100%として、内数については、取得設備投資額の総額に対する%でお答えください。

放送事業者の方のみお答えください。

| 区 分           | 平成5年度<br>実績<br>(%) | 平成6年度<br>実績見込<br>(%) | 平成7年度<br>計画<br>(%) |
|---------------|--------------------|----------------------|--------------------|
| 親局設備          |                    |                      |                    |
| うちスタジオ設備      |                    |                      |                    |
| うち送信設備        |                    |                      |                    |
| 中継局設備         |                    |                      |                    |
| 建物、構築物        |                    |                      |                    |
| 土地の取得         |                    |                      |                    |
| その他（ ）        |                    |                      |                    |
| 計             | 100                | 100                  | 100                |
| 難視聴対策関連設備（再掲） |                    |                      |                    |

ケーブルテレビ事業者の方のみお答えください。

| 区 分             | 平成5年度<br>実績<br>(%) | 平成6年度<br>実績見込<br>(%) | 平成7年度<br>計画<br>(%) |
|-----------------|--------------------|----------------------|--------------------|
| センター設備          |                    |                      |                    |
| うちスタジオ設備        |                    |                      |                    |
| 伝送路設備           |                    |                      |                    |
| うちケーブル等地下化      |                    |                      |                    |
| 建物、構築物          |                    |                      |                    |
| 土地の取得           |                    |                      |                    |
| その他（ ）          |                    |                      |                    |
| 計               | 100                | 100                  | 100                |
| 光ファイバ関連設備（再掲）   |                    |                      |                    |
| うち光ファイバケーブル（再掲） |                    |                      |                    |

### 4 長期資金調達・運用状況

貴社の各年度の長期資金調達・運用状況について、全社ベース（当該事業を含む。）の各調達・運用項目（記入要領参照）の純増減ベースの金額を記入してください。

（注）1 純増減ベースは長期資金運用の場合は投融資額から回収額を除いたもの、長期資金調達の場合は発行及び借入金から償還額を除いたものとなります。したがって、投融資で回収超過となる場合、あるいは、社債、借入金で償還超過となる場合は、資金運用額又は調達額はマイナスとなるので、金額の頭に▲を表示してください。

2 「長期資金運用」の合計と「長期資金調達」の合計は一致させてください。

3 「短期資金への振替」は、短期資金に充当した長期資金を記入してください。逆に短期資金を長期資金に充当した場合には、その金額はマイナスとなるので、金額の頭に▲を表示してください。

なお、本欄は資金運用欄と資金調達欄の合計を一致させるための調整欄としてもお使いください。

4 投融資、社債及び借入金は詳細が決まっていなくても、総額はできるだけ記入してください。

5 海外直接投資とは、次の各項目を指すものとお考えください。

（1）貴社が、外国法人の発行済株式の総数又は出資の金額の10%以上を所有することとなる場合における当該外国法人の発行する外貨証券の取得

（2）貴社が、発行済株式等の10%以上を所有している外国法人の発行する外貨証券の取得、又は当該外国法人に対する期間1年超の金銭の貸付け

（3）貴社との間に、役員派遣、長期にわたる原材料の供給又は製品の販売、重要な製造技術の提供のいずれかに該当する、永続的な関係がある外国法人の発行する外貨証券の取得又は当該外国法人に対する期間1年超の金銭の貸付け

（4）支店等の設置・拡張等に必要な資金の支払（海外直接事業を含む。）

| 区 分                        | 平成5年度<br>実績額 | 平成6年度<br>実績見込額 | 平成7年度<br>計画額 |
|----------------------------|--------------|----------------|--------------|
| 長<br>期<br>資<br>金<br>運<br>用 |              |                |              |
| 取得設備投資所要資金                 |              |                |              |
| 投 融 資                      |              |                |              |
| 国内関係会社投融資                  |              |                |              |
| 海外直接投融資                    |              |                |              |
| そ の 他                      |              |                |              |
| 短期資金への振替                   |              |                |              |
| 合 計                        |              |                |              |
| 長<br>期<br>資<br>金<br>調<br>達 |              |                |              |
| 株 式                        |              |                |              |
| 社 債                        |              |                |              |
| 国 内 社 債                    |              |                |              |
| 海 外 社 債                    |              |                |              |
| 借 入 金                      |              |                |              |
| 政府系金融機関                    |              |                |              |
| 民間金融機関                     |              |                |              |
| そ の 他                      |              |                |              |
| 内部資金                       |              |                |              |
| うち減価償却費                    |              |                |              |



## 5 リース契約関係

貴社において各年度に新規にリース契約を締結又は締結予定の当該事業に係る設備について、その契約額を記入してください。

| 区 分        | 平成5年度<br>実績額 | 平成6年度<br>実績見込額 | 平成7年度<br>計画額 |
|------------|--------------|----------------|--------------|
| 新規リース契約額   |              |                |              |
| うちコンピュータ関係 |              |                |              |

## 6 研究開発費

以下、貴社の当該事業に係る研究開発（含む各種実験）についてお伺いいたします。

- (1) 貴社の当該事業に係る研究開発費（研究開発及び各種実験のための設備投資のみでなく、研究開発に係る人件費、原材料費、共通経費等を含む。）の概数を記入してください。

| 区 分   | 平成5年度<br>実績額 | 平成6年度<br>実績見込額 | 平成7年度<br>計画額 |
|-------|--------------|----------------|--------------|
| 研究開発費 |              |                |              |

- (2) 今後の研究開発の方針についてお伺いします。該当する事項を1つ選び、その番号を○で囲んでください。

|   |                            |
|---|----------------------------|
| 1 | 当該事業の収益動向にかかわらず積極的に行う      |
| 2 | 当該事業の収益動向により変更する           |
| 3 | 当該事業の収益動向にかかわらず縮小する        |
| 4 | 現在、研究開発を行っていないが、今後は行う      |
| 5 | 現在、研究開発を行っておらず、今後もほとんど行わない |

現在、研究開発を行っている事業者の方にお伺いします。

- (3) 研究開発費の主な使用目的についてお伺いします。該当する事項を優先度の高いものから3つまで選び、その番号を○で囲んでください。

|   |                   |   |           |
|---|-------------------|---|-----------|
| 1 | 基礎技術開発（ハードウェア）    | 5 | 研究開発環境の整備 |
| 2 | 応用技術開発（ハードウェア）    | 6 | 研究開発要員の育成 |
| 3 | 基本ソフトウェアの開発       | 7 | その他（ ）    |
| 4 | アプリケーションソフトウェアの開発 |   |           |

現在、研究開発を行っていない事業者の方にお伺いします。

- (4) どのような理由で研究開発を行っていないのかお伺いします。該当する事項をすべて選び、その番号を○で囲んでください。

|   |                    |   |             |
|---|--------------------|---|-------------|
| 1 | 研究開発のための資金不足       | 5 | 当面は他社の技術に依存 |
| 2 | 研究開発要員の不足          | 6 | 研究開発の必要がない  |
| 3 | 研究開発力の不足（1及び2以外）   | 7 | その他（ ）      |
| 4 | 技術革新の速さが大きく、リスクがある |   |             |

## 7 設備投資計画と実績等

- (1) 当該事業を運ぶ景気についてお伺いします。

ア 平成6年度上期から平成7年度下期までの当該事業を運ぶ景気について、それぞれ前期に比べてどのように判断されますか。該当する事項の番号を○で囲んでください。

1 …… 上昇 2 …… 不変 3 …… 下降

| 区 分     | 当該事業を運ぶ景気 |
|---------|-----------|
| 平成6年度上期 | 1 ・ 2 ・ 3 |
| 平成6年度下期 | 1 ・ 2 ・ 3 |
| 平成7年度上期 | 1 ・ 2 ・ 3 |
| 平成7年度下期 | 1 ・ 2 ・ 3 |

アの平成7年度上期及び下期のいずれかで、1（上昇）を選んだ事業者の方のみお答えください。

- イ 平成7年度上期又は下期において、前期と比べて上昇すると判断したのは、どのような理由によるものですか。該当する事項をすべて選び、その番号を○で囲んでください。

|   |                     |    |                 |
|---|---------------------|----|-----------------|
| 1 | 国内景気の回復に期待          | 6  | 営業力強化に伴う需要増加に期待 |
| 2 | ユーザー企業の業界景気の回復に期待   | 7  | 制度改正に伴う需要増加に期待  |
| 3 | 個人消費の増加に期待          | 8  | 政府の支援措置に期待      |
| 4 | 新サービス開始に伴う需要増加に期待   | 9  | その他（ ）          |
| 5 | サービスエリア拡大に伴う需要増加に期待 | 10 | 特に理由はない         |

→ 新サービスの形態を具体的にご記入ください。

- (2) 貴社の当該事業部門の売上高及び利益（経常損益）について、前年度に比べてどのように判断されますか。該当する事項の番号を○で囲んでください。また、黒字・赤字の別及び累積欠損の有無についても○で囲んでください。

1…増加(改善) 2…横ばい 3…減少(悪化) 4…黒字 5…赤字 6…有 7…無

| 区 分       | 売 上 高     | 経 常 損 益   | 黒字・赤字の別 | 累積欠損の有無 |
|-----------|-----------|-----------|---------|---------|
| 平成5年度実績   | 1 ・ 2 ・ 3 | 1 ・ 2 ・ 3 | 4 ・ 5   | 6 ・ 7   |
| 平成6年度実績見込 | 1 ・ 2 ・ 3 | 1 ・ 2 ・ 3 | 4 ・ 5   | 6 ・ 7   |
| 平成7年度計画   | 1 ・ 2 ・ 3 | 1 ・ 2 ・ 3 | 4 ・ 5   | 6 ・ 7   |

- (3) 設備投資計画の修正状況

貴社の当該事業部門の平成6年度の設備投資実績見込は、平成6年10月（前回調査時点）からどのように修正されていますか。該当する事項の番号を○で囲んでください。

また、平成7年度計画の今後の修正可能性についてもお聞かせください。

（注）前回の設備投資調査にお答えでない事業者の方におかれましては、貴社の当初計画との比較で回答してください。

| 平成6年度修正状況 | 平成7年度修正可能性    |
|-----------|---------------|
| 1 増加      | 1 増加の可能性が大きい  |
| 2 横ばい     | 2 変更の可能性は少ない  |
| 3 減少      | 3 減少する可能性が大きい |

(4) 平成6年度実績見込の修正理由について、該当する事項を2つまで選び、その番号を○で囲んでください。

ア 増加と回答の方

|   |                                |
|---|--------------------------------|
| 1 | 需要見込みの上方修正                     |
| 2 | 利益の増加                          |
| 3 | 資金調達コストの下降                     |
| 4 | 新サービスの導入に伴う追加投資が必要になったこと       |
| 5 | 人材確保から、合理化・省力化目的の追加投資が必要になったこと |
| 6 | 設備投資コストの上昇                     |
| 7 | 翌年度取得予定設備の前倒し                  |
| 8 | その他（具体的に）                      |

イ 減少と回答の方

|   |                     |
|---|---------------------|
| 1 | 需要見込みの下方修正          |
| 2 | 利益の減少               |
| 3 | 当該事業の設備に過剰感が見られるため  |
| 4 | 資金調達コストの上昇          |
| 5 | 設備投資に伴い必要となる人材確保の遅れ |
| 6 | 設備投資コストの下降          |
| 7 | 取得予定設備の納期の遅延        |
| 8 | その他（具体的に）           |

## 8 経営上の問題点

貴社の当該事業部門に係る経営上の問題点について、該当する事項を優先度の高いものから3つまで選びその番号を○で囲んでください。なお、問題点がない場合は「15」を○で囲んでください。

(注)「顧客」及び「固定客」は、放送事業についてはスポンサー等、ケーブルテレビ事業については加入者等を対象としてお考えください。

|   |                     |    |                    |
|---|---------------------|----|--------------------|
| 1 | 設備投資の負担過大           | 9  | サービスメニューの充実        |
| 2 | ソフトウェア開発に対する投資の負担過大 | 10 | 番組ソフトの制作費・購入負担が大きい |
| 3 | 資金の調達が困難            | 11 | 道路占用料・電柱共架料負担が大きい  |
| 4 | 人材不足                | 12 | 広告宣伝料収入が思うように入らない  |
| 5 | 人材過剰                | 13 | 他メディアとの競合          |
| 6 | 顧客獲得が困難             | 14 | その他（ ）             |
| 7 | 固定客の比率が低い           | 15 | 特になし               |
| 8 | 好不況の波が激しい           |    |                    |

9については、平成4年4月1日以降に当該事業を開始した（する）事業者の方のみお答えください。

## 9 当該事業への参入について

(1) 新規事業として当該事業に進出した（する）理由について、該当する事項を優先度の高いものから2つまで選び、その番号を○で囲んでください。

|   |                              |
|---|------------------------------|
| 1 | 高収益が望める分野だから                 |
| 2 | 当面高収益は望めそうにないが将来高収益が望める分野だから |
| 3 | 魅力的なサービスメニューが豊富に考えられる分野だから   |
| 4 | 市場規模の拡大が望める分野だから             |
| 5 | 社会的認知度が高いから                  |
| 6 | 本業の合理化・省力化につながるから            |
| 7 | 人材の有効活用・活性化のため               |
| 8 | 設備等の有効活用のため                  |
| 9 | その他（具体的に）                    |

(2) 新規事業として当該事業に進出した結果発生した問題点について、該当する事項を優先度の高いものから2つまで選び、その番号を○で囲んでください。（調査時点でサービスを開始していない事業者の方は記入不要です。）

|   |                       |
|---|-----------------------|
| 1 | 市場への参入企業が多く、競争が激しいこと  |
| 2 | 市場に関する情報収集が困難であること    |
| 3 | 市場の将来性が不確実であること       |
| 4 | 人材確保が困難であること          |
| 5 | 予想以上の投資の大きさ           |
| 6 | サービスを提供するルートに不都合があること |
| 7 | 政府の支援措置が比較的に少ないこと     |
| 8 | その他（具体的に）             |
| 9 | 特に問題はない               |

10については、ケーブルテレビ事業者の方のみお答えください。

## 10 サービス開始年月

当該事業のサービス開始年月について、記入してください。  
(既に前回調査までに開始年月を御回答された事業者の方は記入不要です。)

|          |              |
|----------|--------------|
| サービス開始年月 |              |
| 昭和、平成    | 年 月（開始・開始予定） |

御協力ありがとうございました。